

鳥取県の政策に関する県民意識調査 結果報告書

(令和元年6月調査)

令和元年10月



目 次

	ページ
【 調査の概要 】	
1 調査の目的.....	1
2 調査の概要.....	1
3 資料のみかた.....	1
4 回収状況と信頼区間.....	2
5 回答者の情報.....	3
【 結果の概要 】	
結果の概要.....	6
【 調査結果 】	
I 鳥取県の住みやすさについて.....	9
問 1 あなたは、鳥取県に対して愛着や誇りを感じていますか.....	9
問 2 あなたが、今暮らしている地域の住みやすさを教えてください.....	11
問 3 あなたがいま、鳥取県内に暮らしていて、次の項目（設問）についてどう思われますか.....	13
II 鳥取県の施策の満足度と今後の優先度について.....	15
問 4-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度.....	15
問 4-1-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度.....	17
問 4-1-2 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の重要度.....	19
問 4-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度.....	21
問 4-2-1 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度.....	23
問 4-2-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の重要度.....	25
問 4-3 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度.....	27
問 4-3-1 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度.....	29
問 4-3-2 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の重要度.....	31
問 4-4 「県政のさまざまな取組」の満足度.....	33
問 4-4-1 「県政のさまざまな取組」の満足度.....	35
問 4-4-2 「県政のさまざまな取組」の重要度.....	37

Ⅲ 重点施策への関心・認識 39

〈女性の活躍推進について〉

問 5	ワーク・ライフ・バランス、男女共同参画社会の認識 39
問 6	男女に関する役割などについて、次の項目(設問)についてどう思いますか 42
問 7	女性が出産後も子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策 43
問 8	介護と仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策 45
問 9	男女ともにワーク・ライフ・バランス実践を促す労働環境をつくるため、行政が行うべき必要な施策 47
問 10	男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するため、行政が行うべき必要な施策 49

〈鳥取県の現状と目指す姿について〉

問 11	鳥取県に暮らしていて、あなたは今の程度「幸せ」ですか 51
問 12	あなたの「幸福度」を判断する時に、あなたが重視することはなんですか 53
問 13	他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さは何だと思えますか 55
問 14	県が概ね 10 年間に取り組んできた次の事項(施策の柱)について、あなたはどう評価しますか ... 57
問 15	概ね 10 年後(2030 年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思えますか 58
問 17	概ね 10 年後(2030 年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について目指していく姿 60
問 18	鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、効果的と思われるもの 62
問 20	人口減少による懸念事項として、あてはまる項目はどれですか 64

【自由記載】(問 16、問 19 の回答含む) 66

【資料】

調査票 72
集計結果 84

【 調 査 の 概 要 】

1 調査の目的

鳥取県には、都会にはない「豊かな自然」や「人と人との絆」、心豊かな暮らしを実現できる「幸せを感じる時間」があります。県ではこのような強みを活かし、県民の皆さんとともに様々な地方創生の取り組みを進めています。

これからも、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けていくために、現在の状況や今後の要望など、率直なご意見をお伺いするため調査を行ったものです。

2 調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1)調査対象 | 鳥取県内在住の18歳以上の者 3,000名 |
| (2)抽出方法 | 住民基本台帳に基づく無作為抽出法 |
| (3)調査時期 | 令和元年6月 |
| (4)調査方法 | (2)により抽出した者に対し、郵送により調査票を送付して実施した。なお、調査票の提出は無記名とした。 |
| (5)有効回答数 | 1,500名 |
| (6)回収率 | 50.0% (1,500/3,000) |
| (7)回答者の属性 | 性別:男性 596人(39.7%)、女性 893人(59.5%)、無回答 11人(0.7%)
年齢:18~19歳(2.2%)、20~29歳(9.7%)、30~39歳(12.9%)、
40~49歳(17.6%)、50~59歳(18.1%)、60~69歳(28.7%)、
70歳以上(10.3%) |

3 資料のみかた

(1)比率(%:パーセント)の表示について

原則として、各設問の無回答を含む集計対象総数(副設問では設問該当対象数)に対する百分率(%)を表している。

複数回答の質問では、回答率の合計が100%を超える場合がある。

また、百分率は小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示した。

(2)「無回答」の取り扱いについて

以下については「無回答」として取り扱うこととした。

- ・回答が選択されていない場合
- ・指定回答数以上を回答している場合 例)単数回答の設問に複数回答を行っている場合など

(3)クロス集計の年代:18~19歳の取り扱いについて

クロス集計の18~19歳は標本数が少ないため他の年代と比較・分析する場合は除外することとする。

4 回収状況と信頼区間

(1) 必要標本数について

今回の調査においては、18歳以上の県人口 474,305 人(平成 31 年3月現在)から無作為に、3,000 人を抽出し、調査の依頼を行った。そのうち有効回答数は 1,500 人であり、回収率は 50.0%であった。

まず、標本数の設定については、次の式によって与えられる。

$$A = \frac{N}{\left[\frac{\varepsilon}{X(\alpha)} \right]^2 \cdot \frac{N-1}{\sigma^2} + 1}$$

- A = 必要標本数
α = 推定を誤る確率
X(α) = 正規分布の性質から与えられる値(1.96)
N = 母集団の大きさ(満 18 歳以上の県民)
σ² = 母分散
ε = 精度

本調査では、信頼度を、95%とし計算を行った。この場合、X(α)は、1.96 であり、母集団の大きさは 474,305 人。精度を仮に 3%、母比率を 50%とし、それぞれ代入して計算すると、以下のとおりとなる。

$$A = \frac{474,305}{\left[\frac{3}{1.96} \right]^2 \cdot \frac{474,305}{50 \times 50} + 1} = 1,064.4435$$

よって、今回の調査において必要な最小標本数は 1,064 人であり、有効回答 1,500 人はこの条件を満たしているといえる。

(2) 標本誤差について

有効回答票の標本誤差を次の式によって計算した。

$$B = \pm 1.96 \cdot \sqrt{\left[\frac{N-n}{N-1} \right] \cdot \frac{Q(1-Q)}{n}}$$

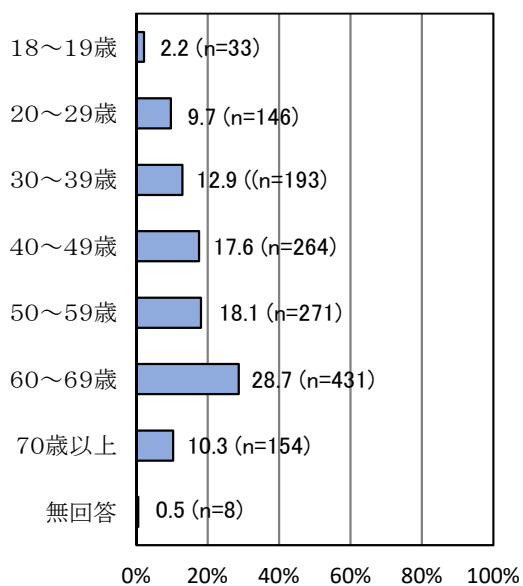
- B = 標本誤差
N = 母集団の大きさ(満 18 歳以上の県民)
n = 回答者総数(1,500 人)
Q = 母比率(0.5 とする)

$$B = \pm 1.96 \cdot \sqrt{\left[\frac{472,805}{474,304} \right] \cdot \frac{0.5(1-0.5)}{1,500}} = \pm 2.52$$

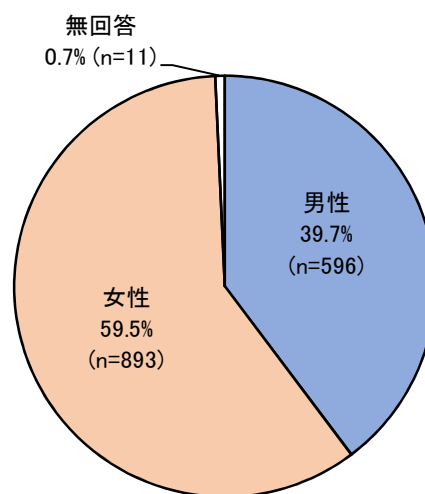
すなわち、標本誤差は ±2.5% しかないといえる。

5 回答者の情報

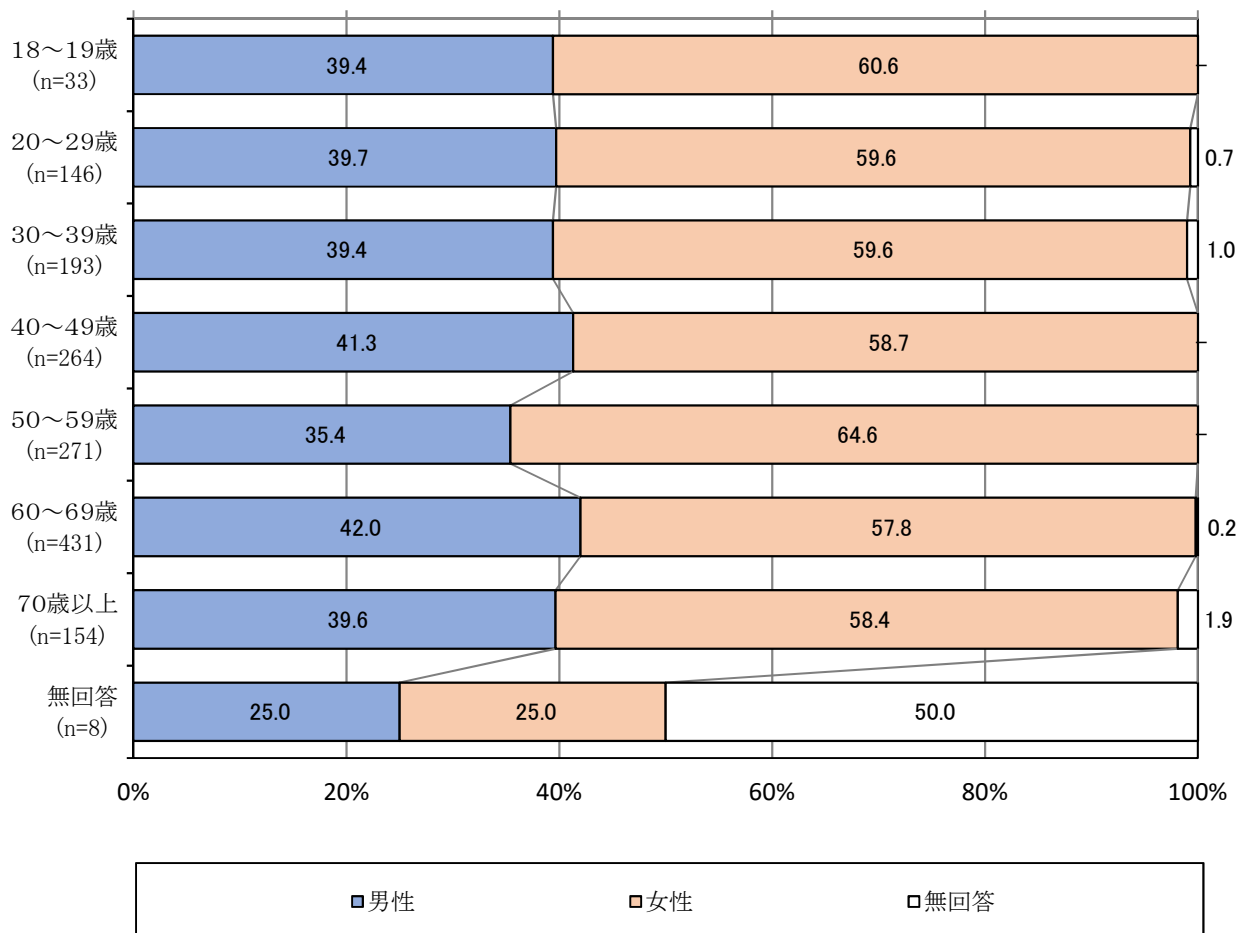
(1)年代



(2)性別



(3)性別×年代



<市町村別調査対象者数>

区 分		人 口			抽 出 数		
		男性	女性	合計	男性	女性	合計
東 部 地 区	鳥取市	74,668	82,055	156,723	468	520	988
	岩美町	4,726	5,283	10,009	30	33	63
	八頭町	7,068	7,693	14,761	44	50	94
	若桜町	1,389	1,561	2,950	9	10	19
	智頭町	2,860	3,302	6,162	19	22	41
	(小計)	90,711	99,894	190,605	570	635	1,205
中 部 地 区	倉吉市	18,515	21,261	39,776	120	133	253
	湯梨浜町	6,670	7,353	14,023	42	47	89
	三朝町	2,618	2,955	5,573	17	19	36
	北栄町	6,016	6,662	12,678	38	42	80
	琴浦町	6,915	7,816	14,731	45	50	95
	(小計)	40,734	46,047	86,781	262	291	553
西 部 地 区	米子市	57,873	65,100	122,973	363	404	767
	境港市	13,775	14,942	28,717	86	96	182
	南部町	4,371	4,876	9,247	28	31	59
	伯耆町	4,431	4,916	9,347	29	32	61
	日吉津村	1,359	1,556	2,915	9	10	19
	大山町	6,754	7,306	14,060	43	47	90
	日南町	1,959	2,231	4,190	13	15	28
	日野町	1,329	1,511	2,840	9	10	19
	江府町	1,226	1,404	2,630	8	9	17
	(小計)	93,077	103,842	196,919	588	654	1,242
合 計		224,522	249,783	474,305	1,420	1,580	3,000

<調査対象者の特性>

【性別】

区分	件数	割合
男性	596	39.7
女性	893	59.5
無回答	11	0.7
計	1500	100

【年代】

区分	件数	割合
18～19歳	33	2.2
20～29歳	146	9.7
30～39歳	193	12.9
40～49歳	264	17.6
50～59歳	271	18.1
60～69歳	431	28.7
70歳以上	154	10.3
無回答	8	0.5
計	1500	100

【職業】

区分	件数	割合
会社員 (公務員含む)	647	43.1
自営業 (家族従事者も含む)	157	10.5
パート ・ アルバイト	247	16.5
学生	42	2.8
専業主婦 (主夫)	152	10.1
無職	242	16.1
無回答	13	0.9
計	1500	100

【住まい】

区分	件数	割合
鳥取市	463	30.9
米子市	384	25.6
倉吉市	128	8.5
境港市	92	6.1
岩美郡	28	1.9
八頭郡	52	3.5
若桜町	10	0.7
智頭町	23	1.5
湯梨浜町	52	3.5
三朝町	19	1.3
北栄町	45	3.0
琴浦町	46	3.1
南部町	31	2.1
伯耆町	35	2.3
日吉津村	6	0.4
大山町	44	2.9
日南町	14	0.9
日野町	5	0.3
江府町	12	0.8
無回答	11	0.7
計	1500	100

【 結 果 の 概 要 】

I 鳥取県の住みやすさについて

- 鳥取県に対する愛着や誇りに思う気持ちは、約7割の人が「感じている」と答えている。
- 鳥取県で、今暮らしている地域は、約6割の人が「住みやすい」と答えている。
- 豊かな自然環境に恵まれていると思う人が約9割と圧倒的に多く、また治安が良い、住民が親切で人と人との繋がりがあと思うと約6割の人が答えている。
- 生活の中で公共交通機関の整備は、約6割の人が「整っていない」と答えている。

II 鳥取県の施策の満足度と今後の優先度について

【豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる】

- 「農林水産・畜産の若き担い手育成」「農業の活力増進」の農林水産・畜産関係、また「次世代エネルギーの推進」に『不満』を感じている割合が多い。一方で、「豊かな自然環境の保存・活用」「観光資源を活用した誘客の取組」「鳥取県周辺地域と連携した誘客の取組」等の自然と観光への取組に『満足』を感じている割合が多い。

（今後優先すべき重要度の高い項目）

- 「農林水産・畜産の若き担い手育成」「農業の活力増進」「農林水産物の販売戦略」の農林水産・畜産関係の取組が優先すべき項目の上位を占めている。

【人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む】

- 「中山間地域の安心と元気をつくり出す」「女性が活躍できる社会に向けた取組」「若者の出会い、結婚応援の取組」に『不満』を感じている割合が多い。一方で、「安心して出産や子育てできる環境」に『満足』を感じている割合が多い。

（今後優先すべき重要度の高い項目）

- 「安心して出産や子育てができる環境づくり」「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」「中山間地域の安心と元気をつくり出す取組」が優先すべき項目の上位を占めている。

【幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ】

- 「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」「働く場の確保」「誰もが能力を発揮できる雇用の実現」等に『不満』を感じている割合が多い。一方で、「他地域からの移住（転入）促進」「住み続けたい・帰りたい鳥取県の創造」「文化やアートを使った地域づくり」「スポーツの盛んな地域づくり」の取組に『満足』を感じている割合が多い。

（今後優先すべき重要度の高い項目）

- 「働く場の確保」「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」が優先すべき項目の上位を占めている。

【県政のさまざまな取組】

- 「県内交通の高度化への取組」「子どもの学力向上のための取組」等に『不満』を感じている割合が多い。一方で、「健康を守り、医療体制を強化する取組」「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」「地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組」に『満足』を感じている割合が多い。

（今後優先すべき重要度の高い項目）

- 「災害に強いまちづくり・防災意識啓発」「健康を守り、医療体制を強化」「県内交通の高速化」が優先すべき項目の上位を占めている。

Ⅲ 重点施策への関心・認識

<女性の活躍推進について>

- 「ワーク・ライフ・バランス」は約4割、「男女共同参画社会」は6割が「知っている」と答えている。
- 男女に関する役割などについて、約8割の人が「現実として家事や子育てが女性の役割となっていると思う」、約7割の人が「現実として介護が女性の役割となっていると思う」と答えている。
- 女性が出産後も子育てと仕事を両立するために行政が行うべき施策について、半数以上の人が「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「育児による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」と答えている。
- 介護と仕事を両立するために行政が行うべき施策について、半数以上の人が「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「介護による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」と答えている。
- ワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために行政が行うべき施策について、約7割の人が「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」と答えている。
- 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき施策について約6割の人が「男性の家事・育児・介護への参画を当たり前のことと捉える社会全体の機運の醸成」と答えている。

<鳥取県の現状と目指す姿について>

- 鳥取県での暮らしの幸せの程度について、「普通」から「とても幸せ」が約8割である。
- 幸福度の判断で重視することは、約7割の人が「家計の状況」「自身の健康の状況」と答えている。
- 他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さについて、約5割の人が「自然環境に恵まれている」と答えている。
- 県が概ね10年の間に取り組んできた事項(施策の柱)の評価について、「安全安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ鳥取県」の推進と、農林水産業の展開」「人、物、情報の「大交流時代」」「「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造」を『評価する』という回答が多い。
- 概ね10年後(2030年頃)の鳥取県の将来は現在と比べて明るいと思うかについて、約5割の人が「わからない」、2割強の人が「どちらかといえば暗い」、2割弱の人が「どちらかといえば明るい」と答えている。
- 概ね10年後(2030年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいかについて、約3割の人が「希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上」、約2割の人が「豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進」と答えている。
- 人口減少に係る対策として約4割の人が「社会減対策(転出の抑制:県内就職の促進等、若者の県内定着など)」、約3割の人が「自然減対策(出生数の増加:出会い・結婚～妊娠・出産～子育ての切れ目ない支援など)」と答えている。
- 人口減少による懸念事項について、約4割の人が「若者が減少して活気がなくなる(若者が減少しまちの賑わいが減少)」、約3割の人が「高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足」と答えている。

【 調 査 結 果 】

I 鳥取県の住みやすさについて

問1 あなたは、鳥取県に対して愛着や誇りを感じていますか。(〇は1つ)

～鳥取県に対しての愛着や誇りを感じている人が約7割～

鳥取県に対する愛着や誇りは、「感じている」が46.2%、「少し感じている」が25.5%と、愛着や誇りを感じている人が71.7%と約7割ある。一方、「あまり感じていない」が4.2%、「感じていない」が1.4%と愛着や誇りを感じていない人は、5.6%と1割に満たない。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「感じている」「少し感じている」の合計は28年度が約8割と最も高く、29年度以降は約7割とほぼ横ばいで推移している。

年代別でみると、愛着や誇りを「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は、60歳代が最も高く、30歳代が最も低くなっている。

性・年代別でみると、「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は男女共に60歳代が高くなっている。一方、男性は50歳代が、女性の30歳代が最も低くなっている。

地域別でみると、「感じている」「少し感じている」を合わせた割合は、西部地区が他の地域に比べ高くなっている。

図1 鳥取県に対しての愛着や誇りについて(n=1,500)

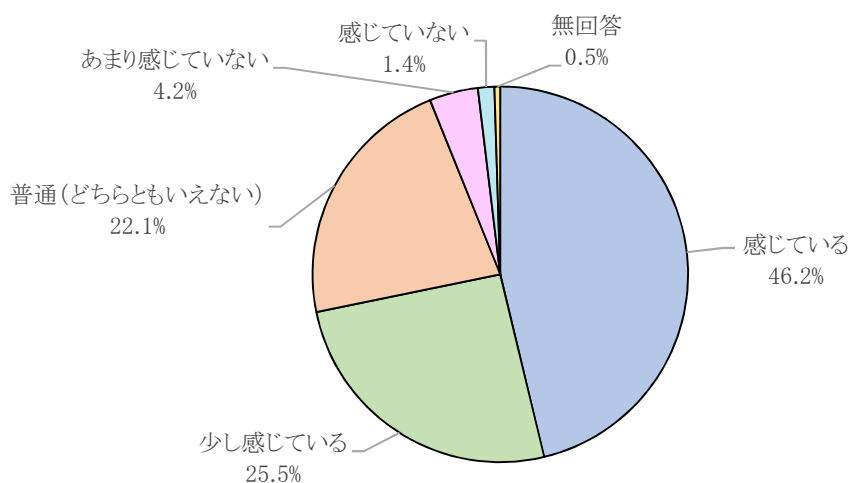
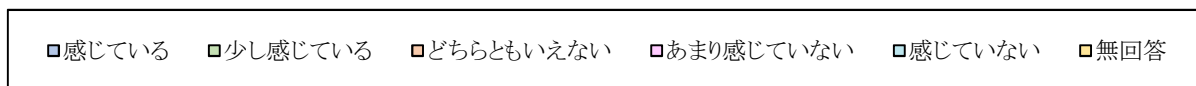
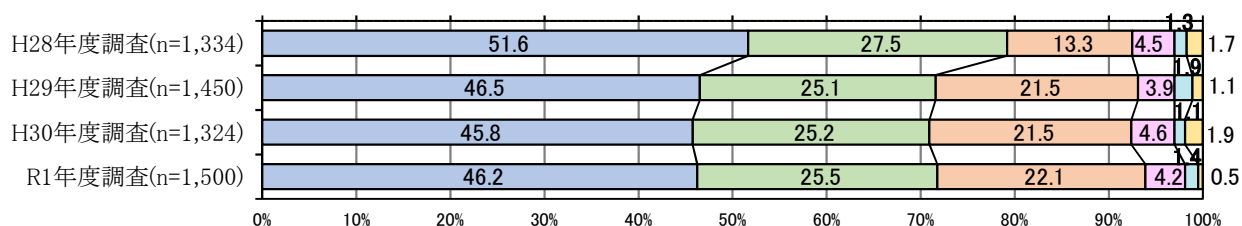


図2 鳥取県に対しての愛着や誇りについて



問2 あなたが、今暮らしている地域の住みやすさを教えてください。(〇は1つ)

～「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」と約6割の人が住みやすいと回答～

今暮らしている地域の住みやすさは、「とても住みやすい」が18.3%、「どちらかという住みやすい」が43.0%と、住みやすいと答えている人が61.3%となっている。

一方、「どちらかという住みにくい」が9.2%、「住みにくい」が2.1%と、住みにくいと答えている人は11.3%となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「とても住みやすい」、「どちらかという住みやすい」の合計は、28年度の74.9%が最も高く、29年度以降は減少傾向にある。

年代別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、60歳代以上が高く、50歳代が最も低くなっている。

性・年代別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、男性の60歳代以上が高くなっている。

地域別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた割合は、西部地区が他の地域に比べ高くなっている。

図4 今暮らしている地域の住みやすさ(n=1,500)

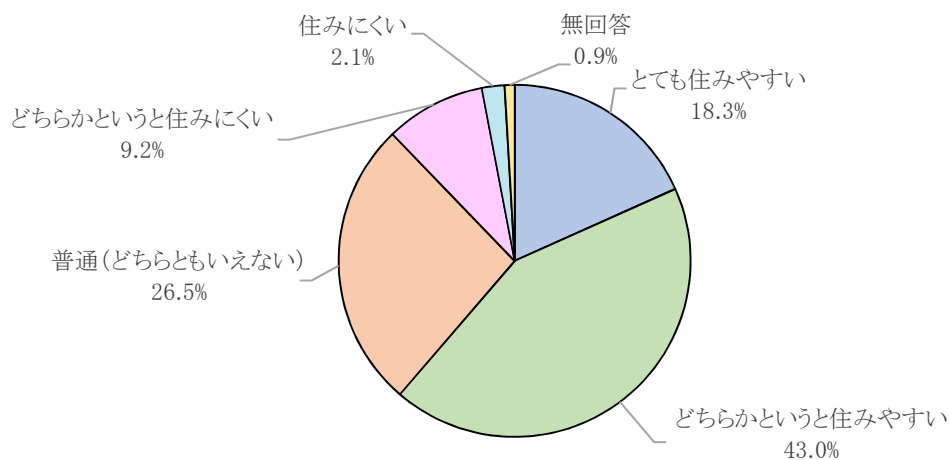
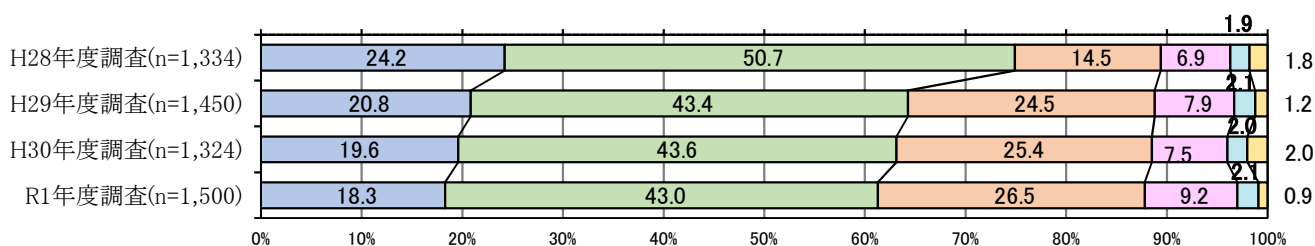
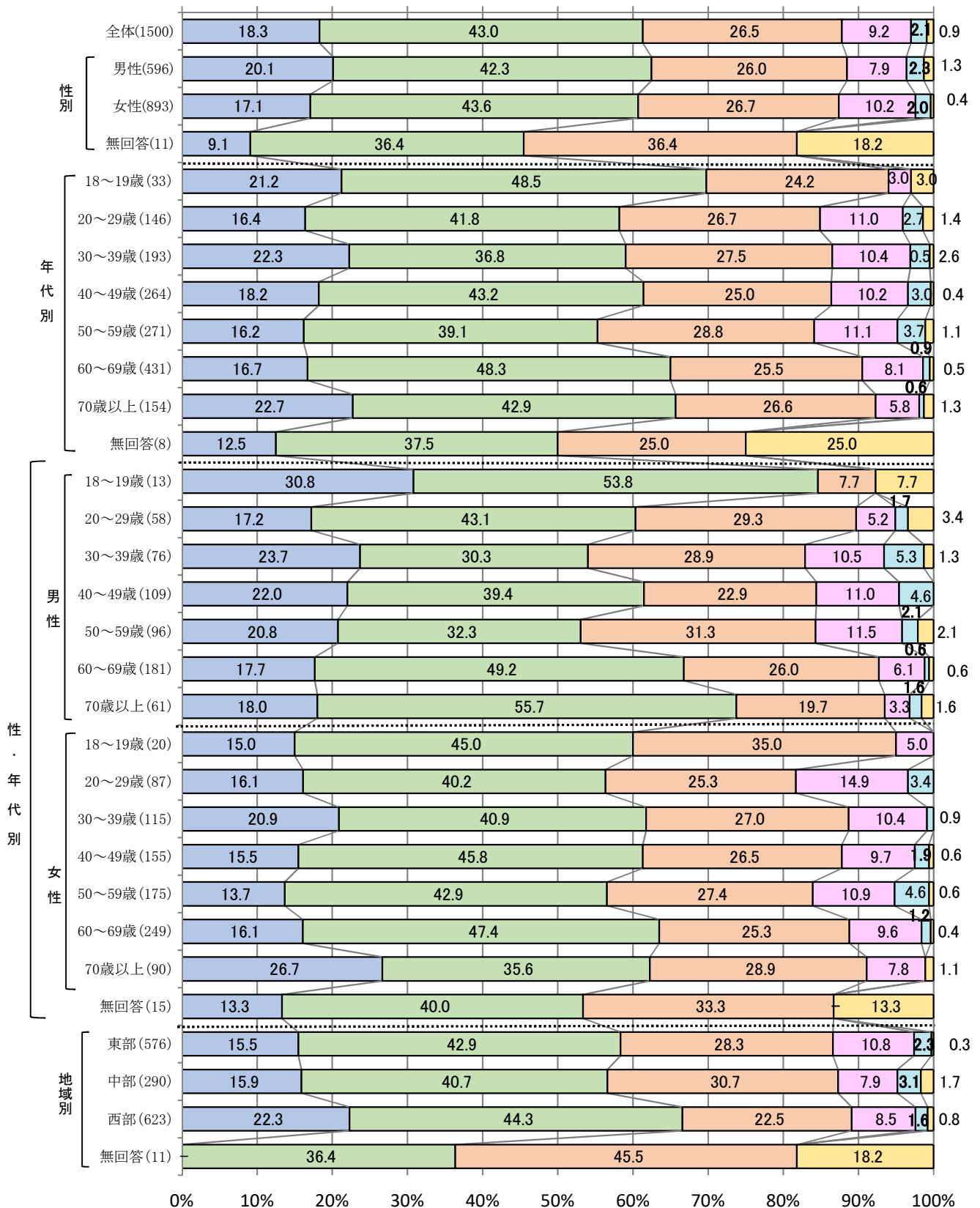


図5 今暮らしている地域の住みやすさ



とても住みやすい
 どちらかという住みやすい
 どちらともいえない
 どちらかという住みにくい
 住みにくい
 無回答

図6 今暮らしている地域の住みやすさ



とても住みやすい
 どちらかという住みやすい
 どちらともいえない
 どちらかという住みにくい
 住みにくい
 無回答

問3 あなたがいま、鳥取県内に暮らしていて、次の項目(設問)についてどう思われますか、項目ごとに表中のいずれかに○を記入してください。

～「豊かな自然環境に恵まれている」と思う人が約9割～

鳥取県内に暮らしていて良く感じる(そう思う)項目は、上位項目では「豊かな自然環境に恵まれている」が91.4%と最も割合が高く、次いで「地域の治安が良いと感じている」が64.6%、「住んでいる住民(県民)が親切である」が58.4%、「地域での人と人とのつながりがある」が56.4%と続き、自然環境、治安、人とのつながりの面を鳥取県内に暮らす良い面として答えている。

一方、鳥取県内に暮らしていて良いと感じない(そう思わない)項目は、上位項目では「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」が59.1%で最も割合が高く、次いで「ストレスなく日常生活を送ることができる」が17.1%、「地域の防災組織が整っている」が14.9%と続いている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、良く感じる(そう思う)項目は全ての年度で、「豊かな自然環境に恵まれている」が約9割、「地域の治安が良いと感じている」が6割台、「住んでいる住民(県民)が親切である」「地域での人と人とのつながりがある」が5割台と高い。

一方、「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」は1割台、「地域の防災組織が整っている」、「子どもの教育環境が充実している」は2割台と全ての年度で低くなっている。

また、前年度(30年度)との比較では、「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」を除く全ての項目で良く感じる(そう思う)が増加している。

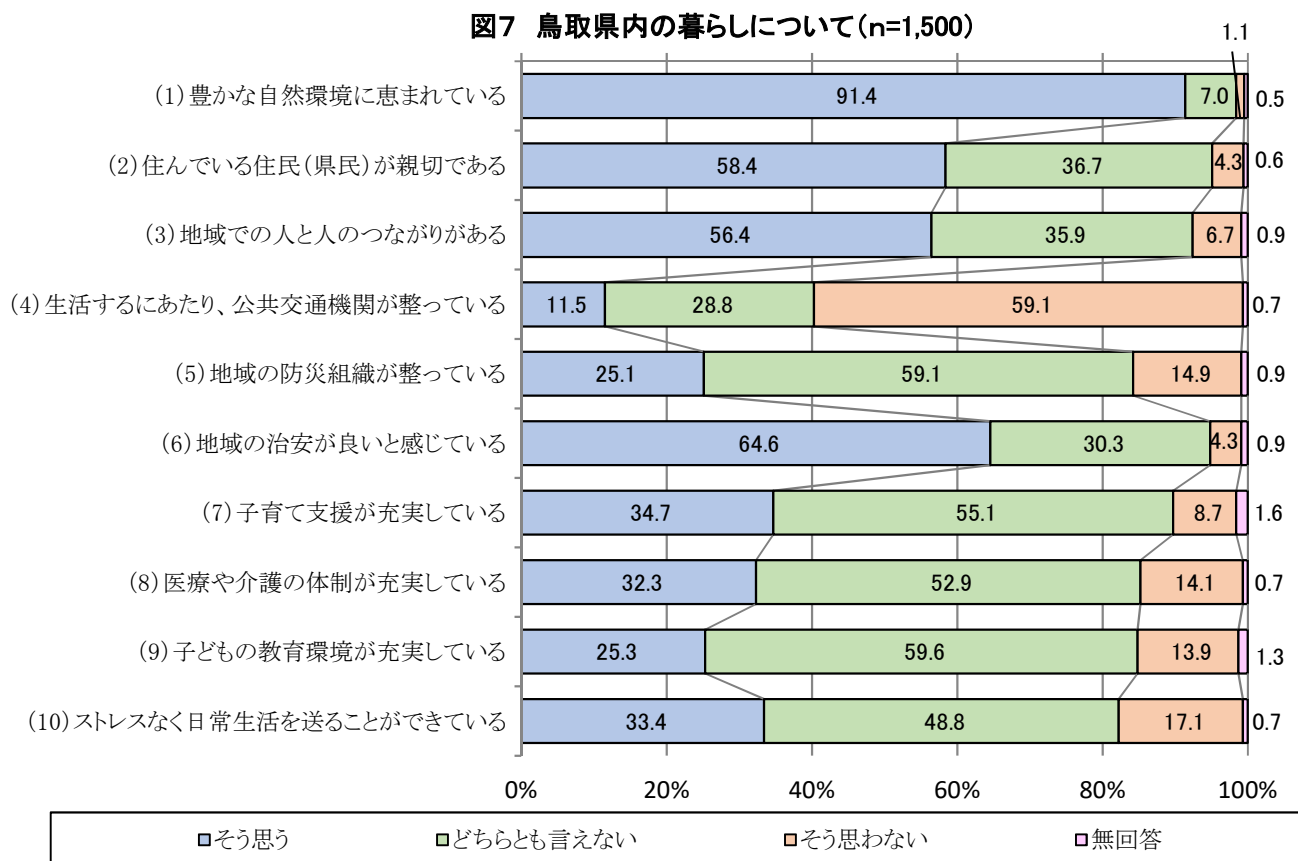
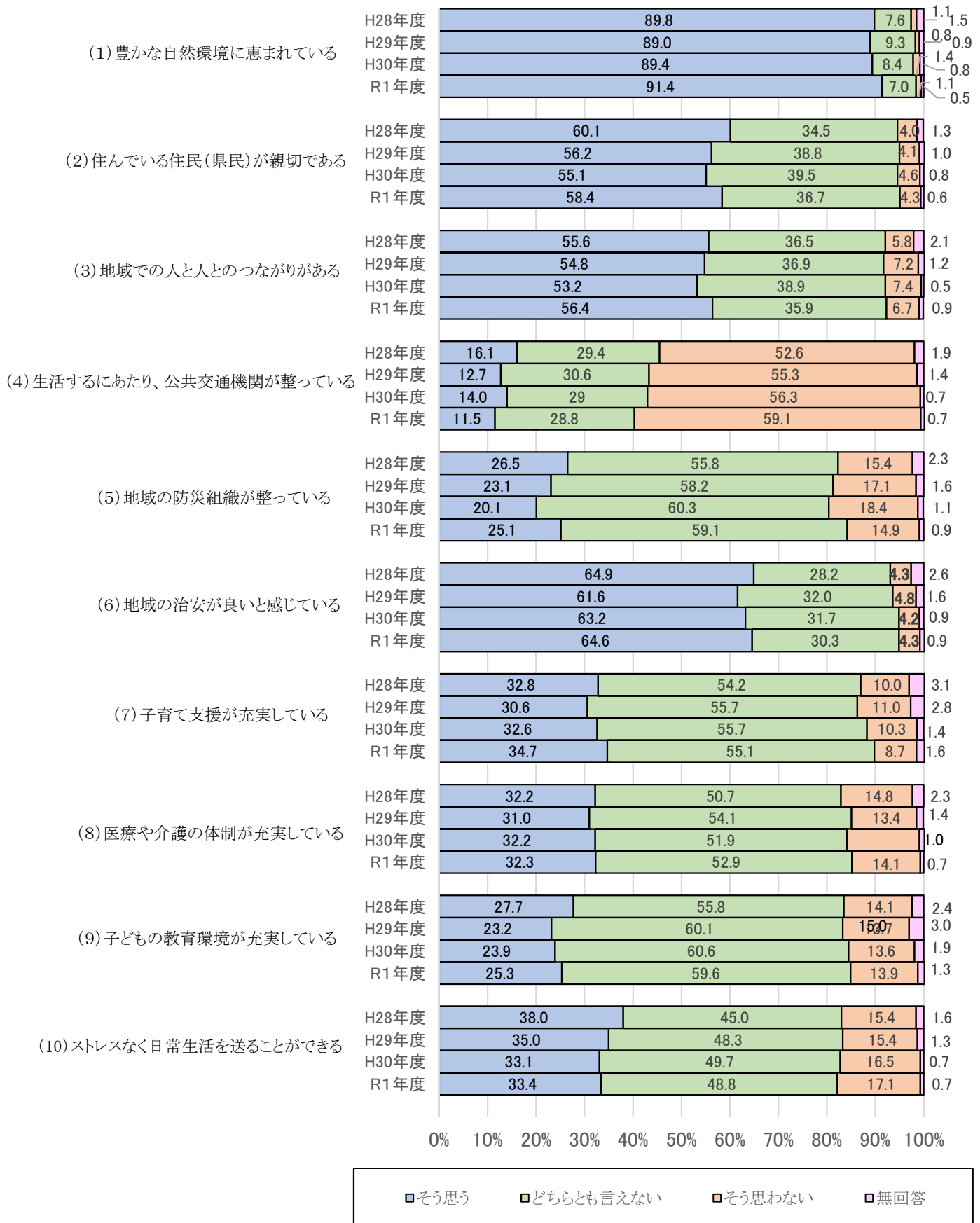


図8 鳥取県内の暮らしについて(n=1,500)



Ⅱ 鳥取県の施策の満足度と今後の優先度について

問4 鳥取県の施策等について、政策分野別のあなたの満足度をお聞きますので、それぞれ5段階で評価をお願いします。(1～5のいずれかの数字に○をしてください。)

問 4-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度

～豊かな自然環境の保存や観光資源を活用した誘客の取組の満足度がトップ～

「豊かな自然環境でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度(満足・やや満足の計)は、「県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組」が 33.8%と最も高く、次いで「観光資源を活用した観光誘客の取組」が 33.6%、「鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進」が 26.6%、「外国人観光客が訪れやすい観光地づくり」が 25.6%と続いている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、満足度は全ての年度で、「観光資源を活用した観光誘客の取組」「県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組」が3割台で推移している。また、「外国人観光客が訪れやすい観光地づくり」「鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進」は 29 年度以降、年々増加している。

一方、「次世代エネルギーの推進」「様々な媒体を活用した県民へのわかりやすい広報、県外に向けた戦略的イメージ発信等情報発信の取組」は4ヶ年を通じて減少している。

図9 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度(n=1,500)

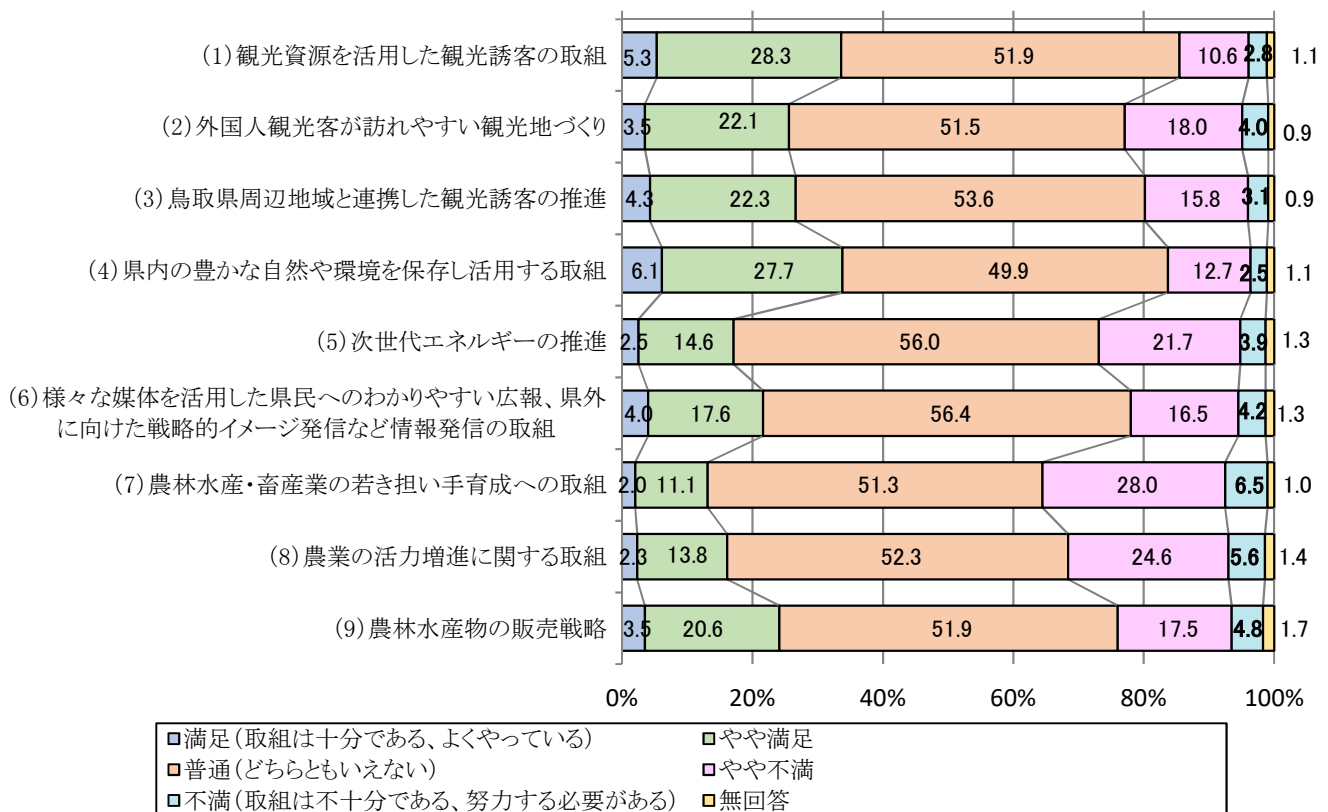
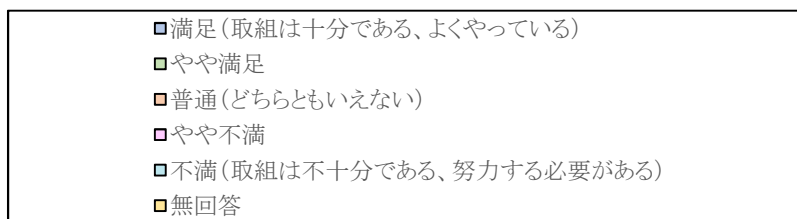
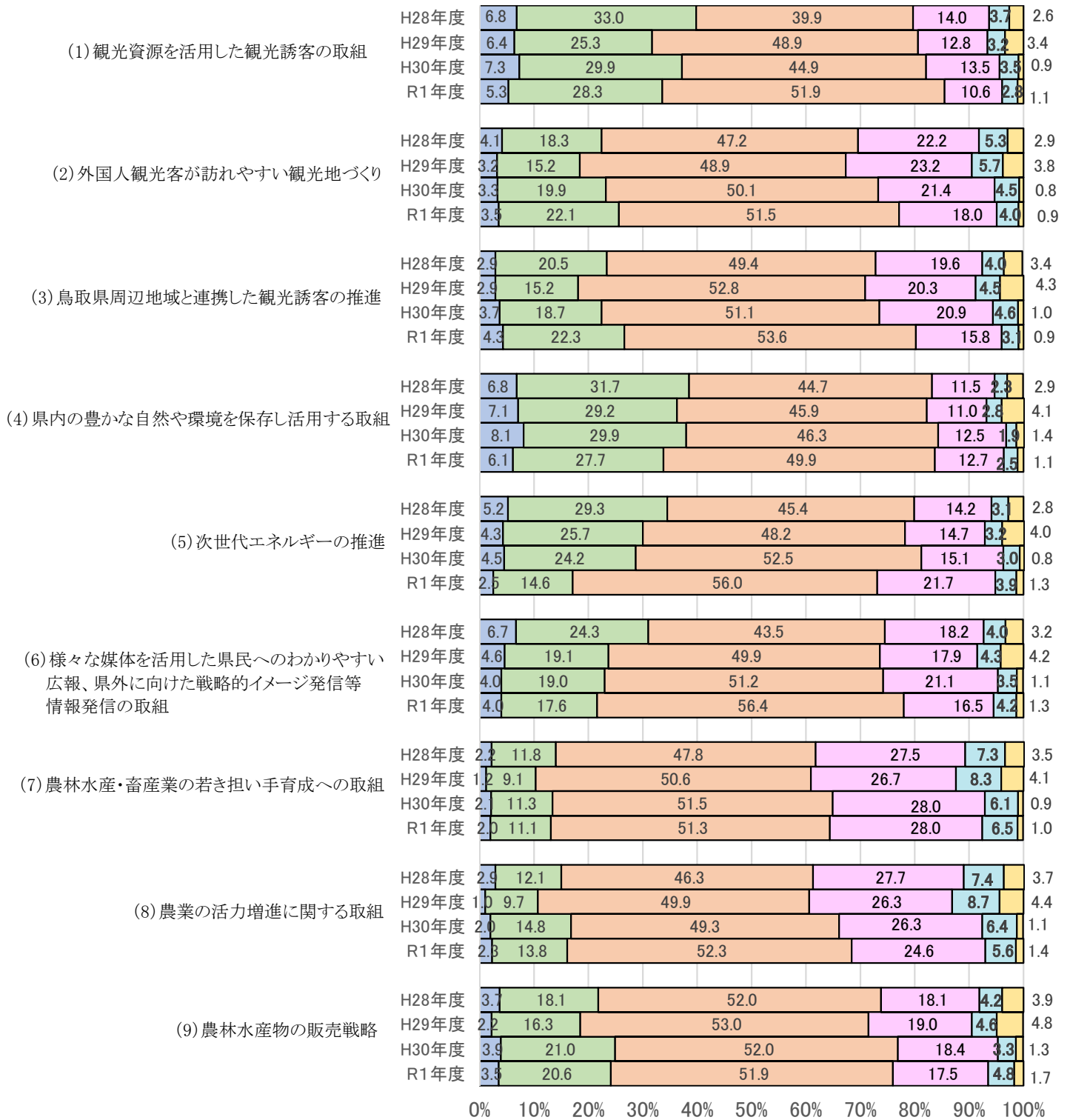


図10 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度



問 4-1-1 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の満足度

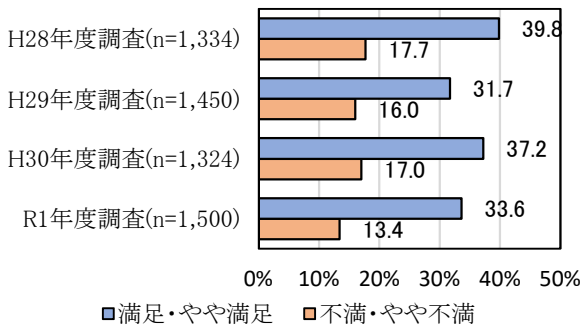
●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

- (3) 鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進 【+4.2】
- (2) 外国人観光客が訪れやすい観光地づくり 【+2.4】

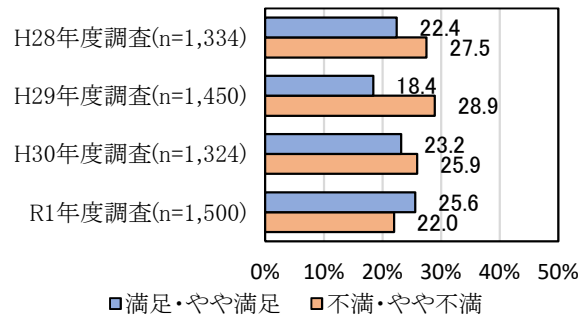
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

- (5) 次世代エネルギーの推進 【+7.5】

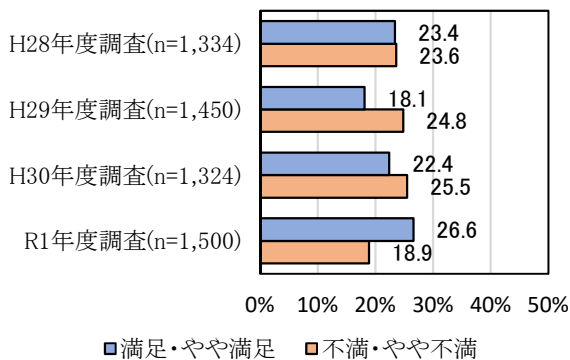
(1) 観光資源を活用した観光誘客の取組



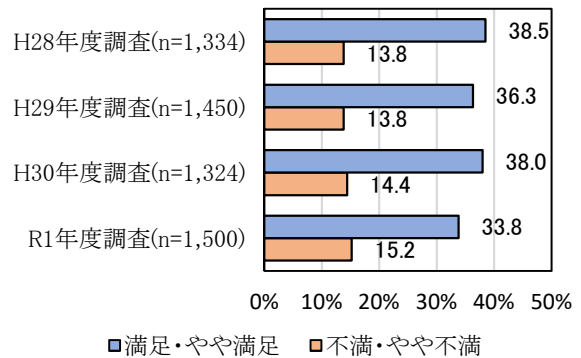
(2) 外国人観光客が訪れやすい観光地づくり



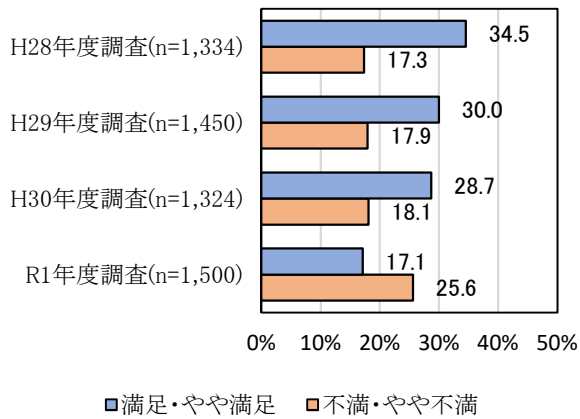
(3) 鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進



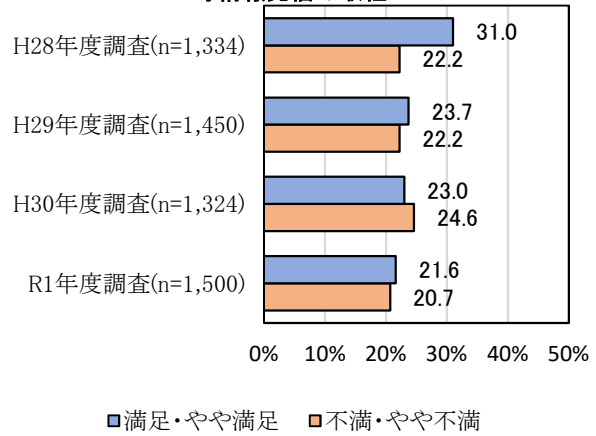
(4) 県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組



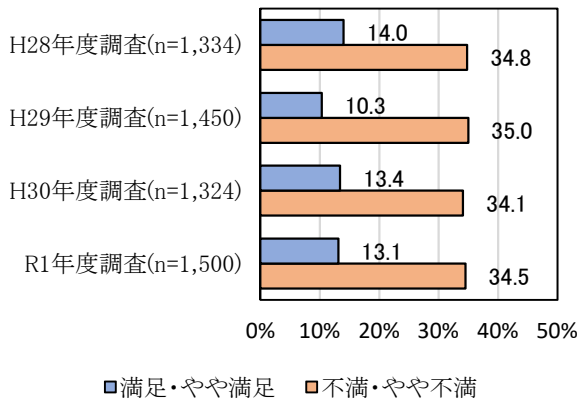
(5) 次世代エネルギーの推進



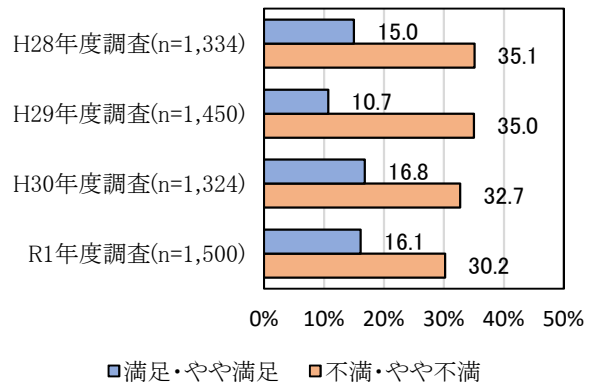
(6) 様々な媒体に活用した県民へのわかりやすい広報、県外に向けた戦略的イメージ発信等情報発信の取組



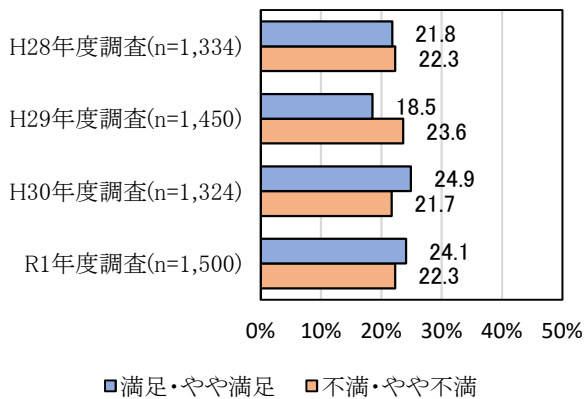
(7) 農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組



(8) 農業の活力増進に関する取組



(9) 農林水産物の販売戦略



問 4-1-2 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組について、あなたが今後優先すべき（重要度が高い）と思う項目を3つお選びください。

～「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」「農業の活力増進に関する取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」が52.9%と最も割合が高く、次いで「農業の活力増進に関する取組」が42.2%と続き、農林水産・畜産業振興に関連した取組が上位となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」「農業の活力増進に関する取組」は4割～5割台で推移しており、「農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組」については年度毎に増加している。

また、「次世代エネルギーの推進」は28年度-30年度は横ばいだったものの、今年度は大幅に増加している。

図11 「豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる」取組の重要度

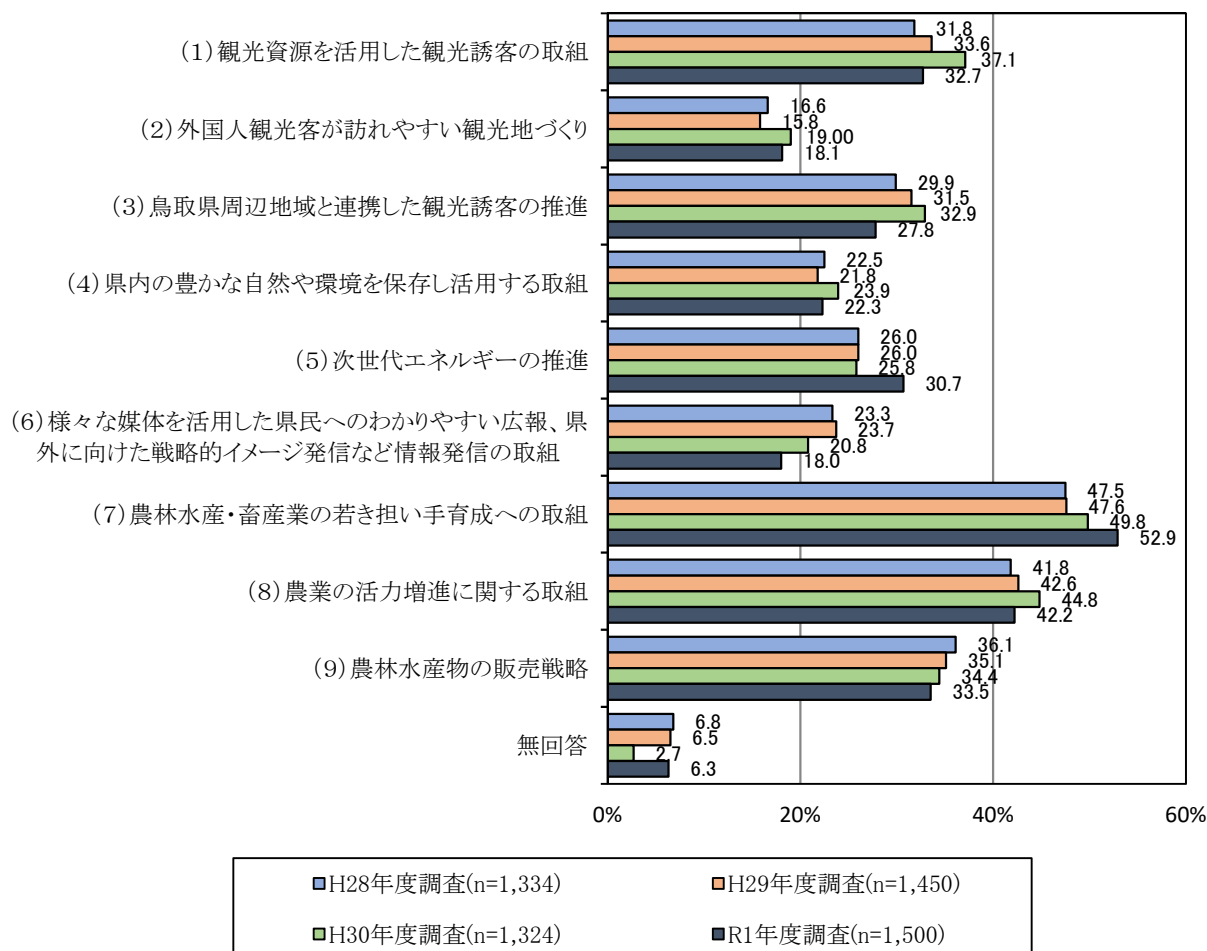
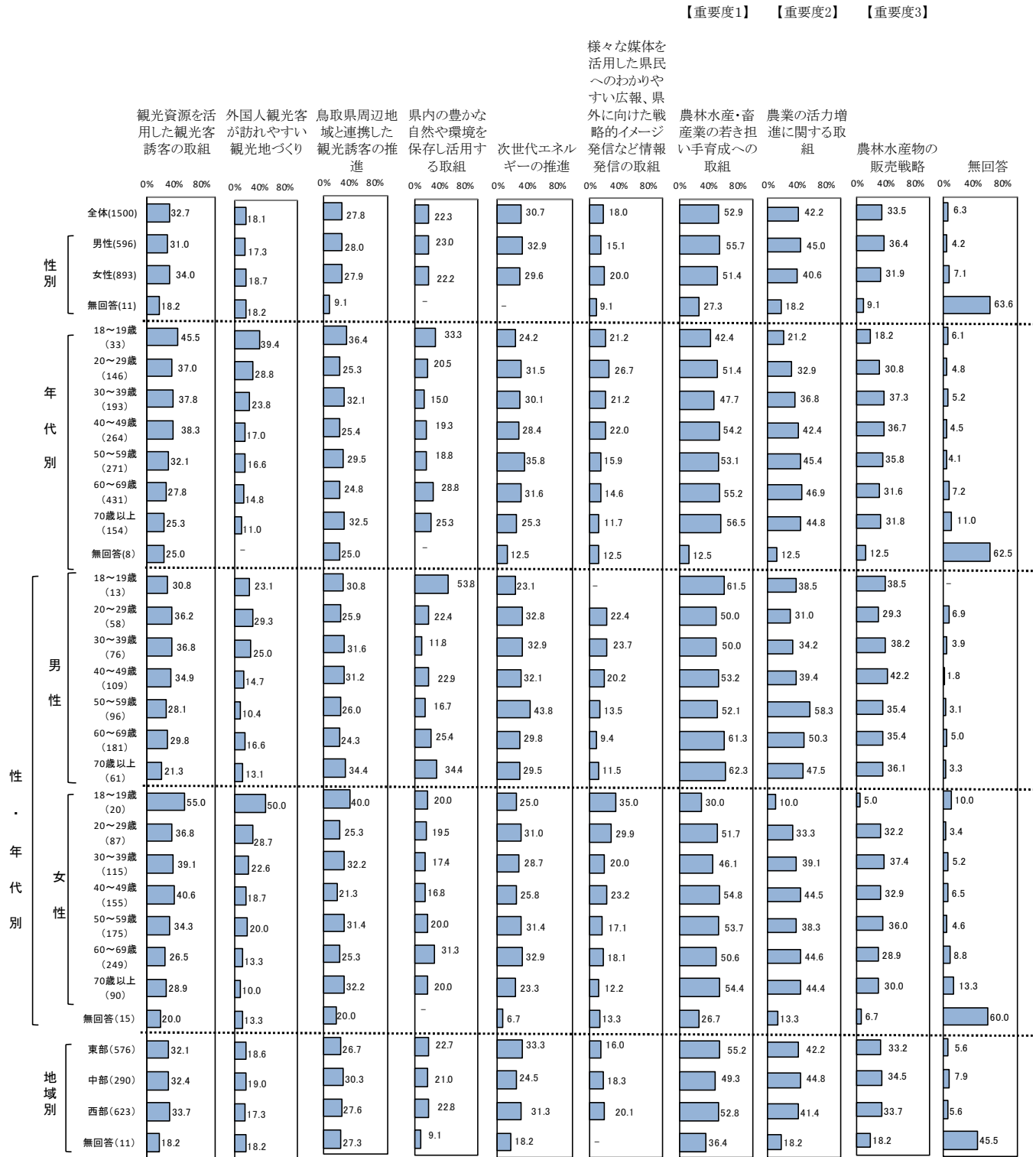


図12 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる(今後優先すべき項目)



問 4-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度

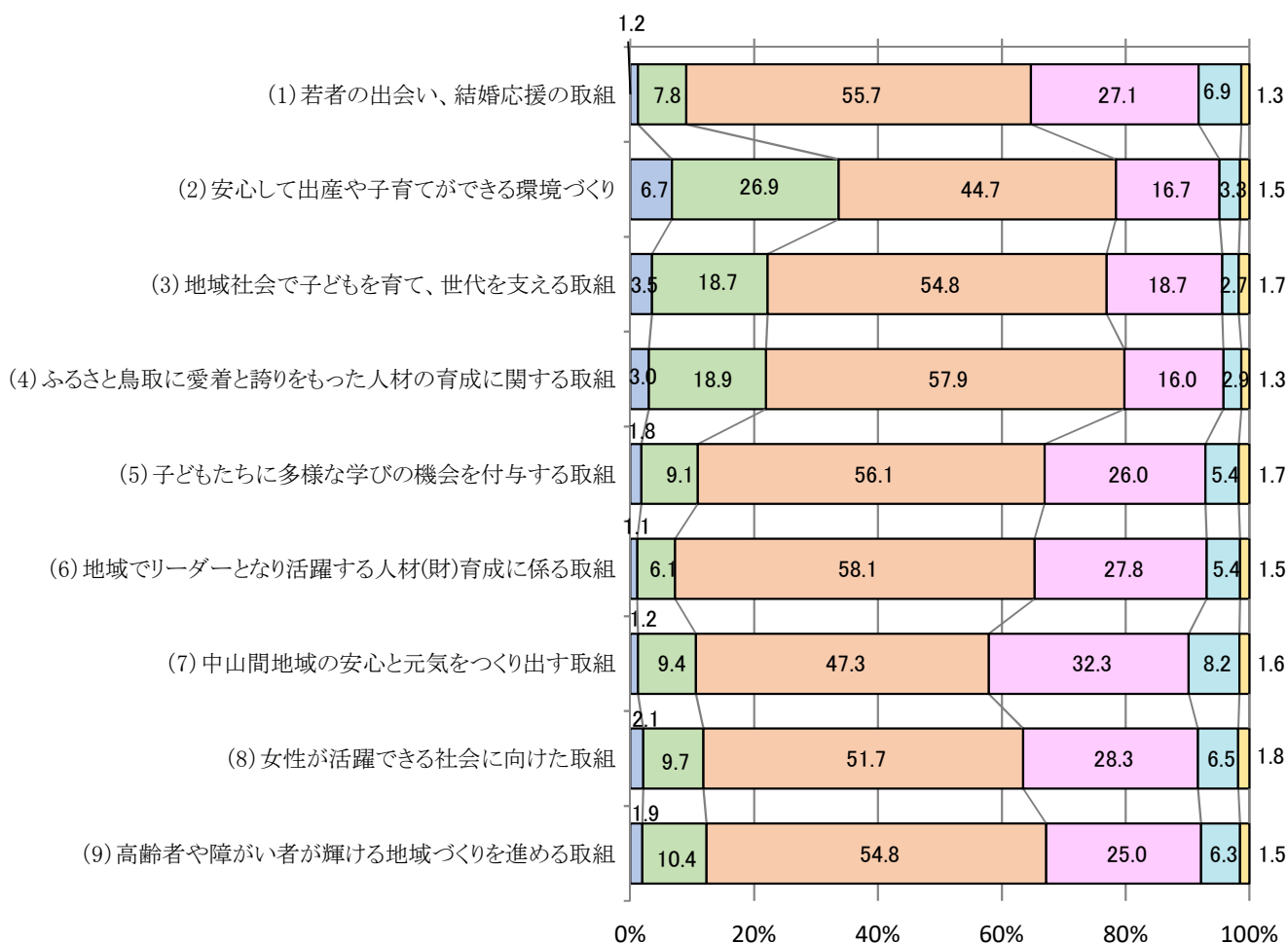
～安心して出産や子育てができる環境づくりの満足度がトップ～

「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度(満足・やや満足の計)は、「安心して出産や子育てができる環境づくり」が 33.6%と最も割合が高く、次いで「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」が 22.2%、「ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組」が 21.9%となっている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、全ての年度で「安心して出産や子育てができる環境づくり」の満足度が他の項目に比べ高くなっている。

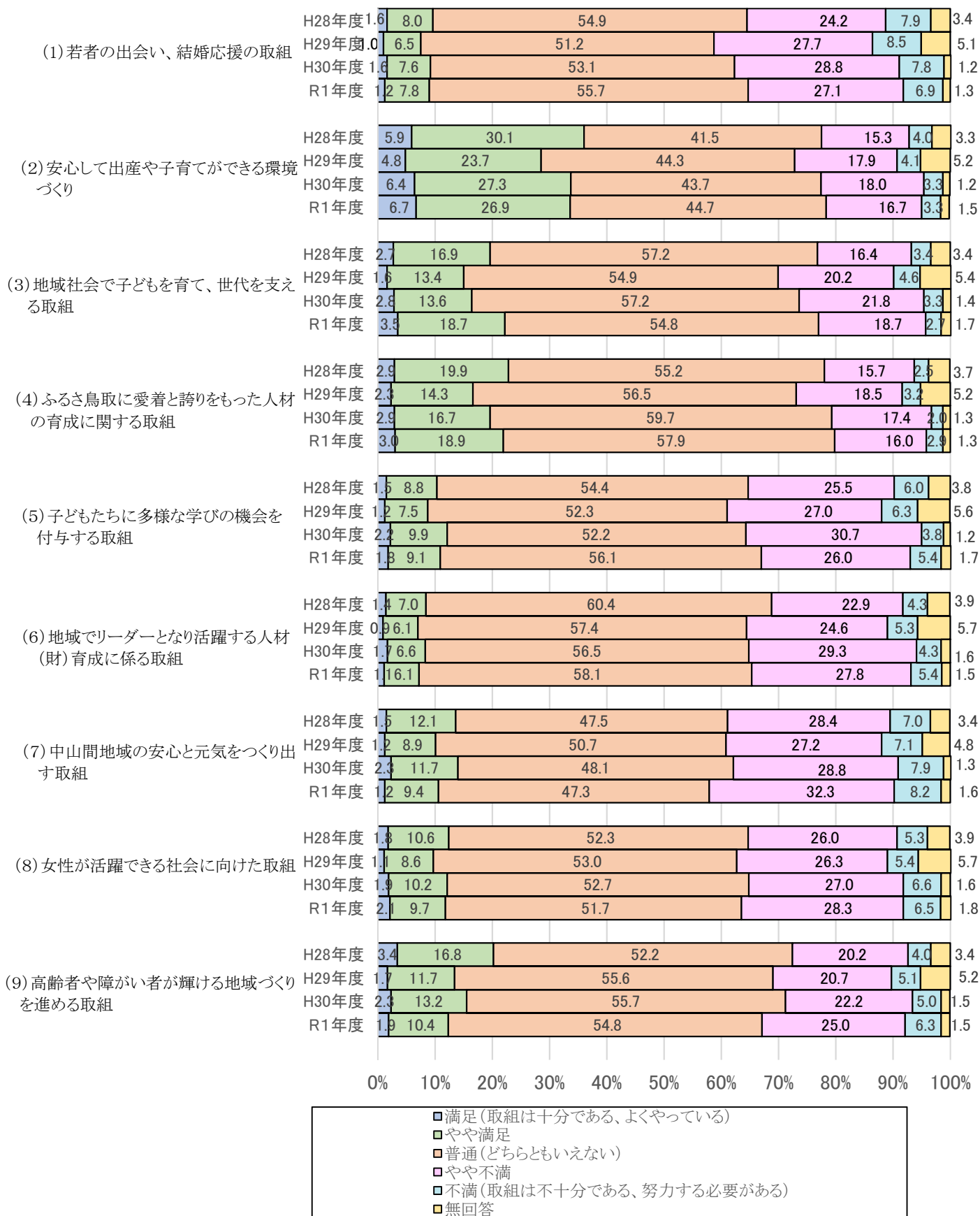
また、「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」「ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組」は 29 年度以降、年々増加している。

図13 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度(n=1,500)



- 満足(取組は十分である、よくやっている)
- やや満足
- 普通(どちらともいえない)
- やや不満
- 不満(取組は不十分である、努力する必要がある)
- 無回答

図14 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度



問 4-2-1 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の満足度

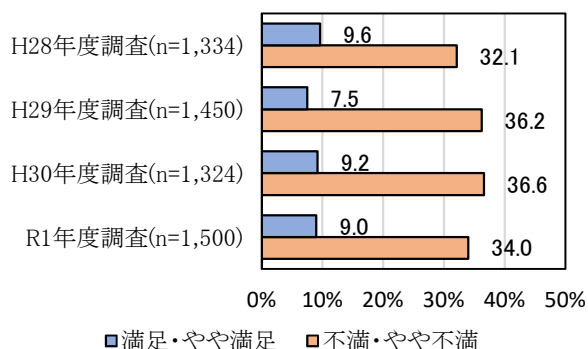
●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

- (3) 地域社会で子どもを育て、世代を支える取組 【+5.8】
- (4) ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組 【+2.3】

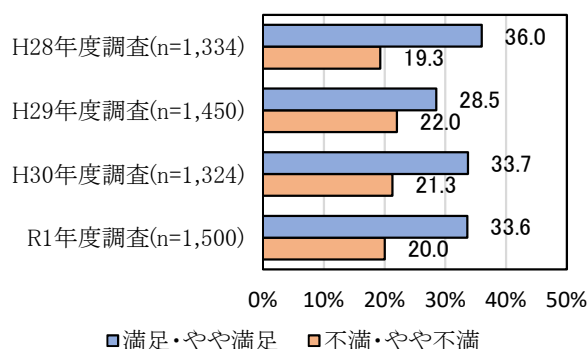
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

- (9) 高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組 【+4.1】
- (7) 中山間地域の安心と元気をつくり出す取組 【+3.8】
- (8) 女性が活躍できる社会に向けた取組 【+1.2】

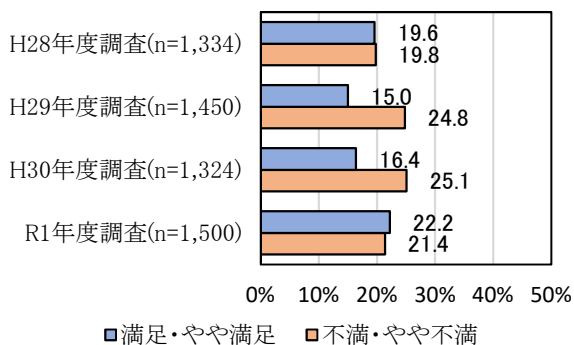
(1) 若者の出会い、結婚応援の取組



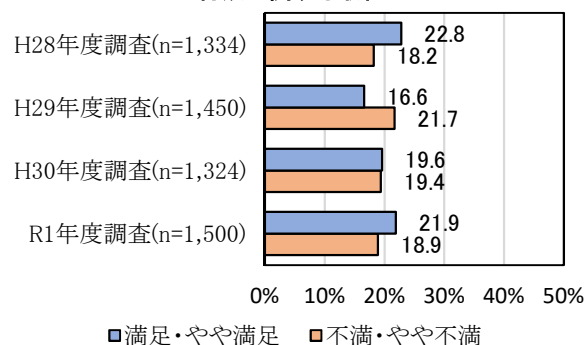
(2) 安心して出産や子育てができる環境づくり



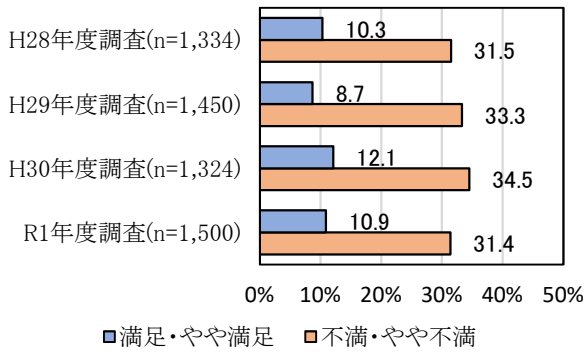
(3) 地域社会で子どもを育て、世代を支える取組



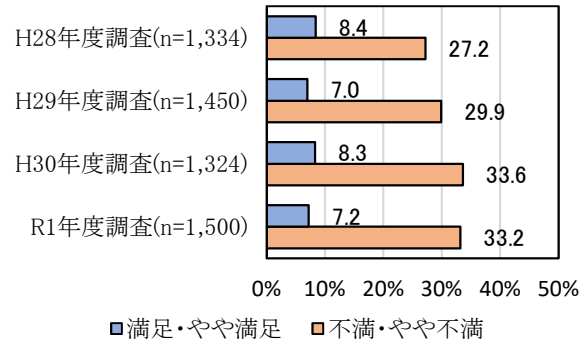
(4) ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に関する取組



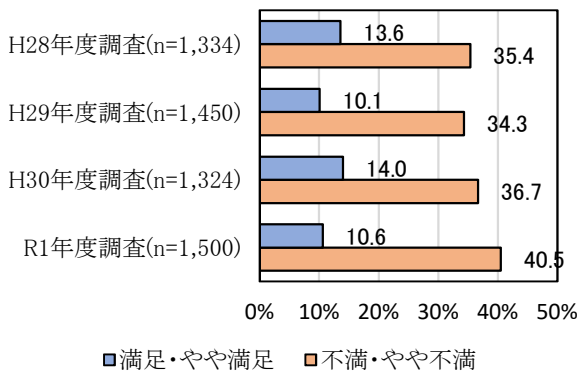
**(5) 子どもたちに多様な学びの機会を付与する
取組**



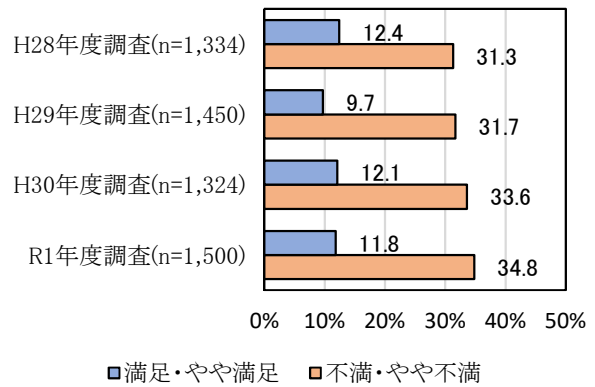
**(6) 地域でリーダーとなり活躍する人材(財)育
成に係る取組**



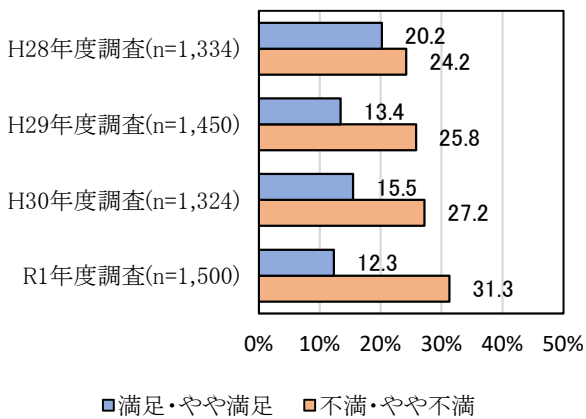
(7) 中山間地域の安心と元気をつくり出す取組



(8) 女性が活躍できる社会に向けた取組



**(9) 高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進
める取組**



問 4-2-2 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組について、今後優先すべき(重要度が高い)と思う項目を3つお選びください。

～「安心して出産や子育てができる環境づくり」「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」「中山間地域の安心と元気をつくり出す取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「安心して出産や子育てができる環境づくり」が44.9%と最も割合が高く、次いで「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」が42.7%、「中山間地域の安心と元気をつくり出す取組」が35.5%となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「安心して出産や子育てができる環境づくり」は4割台で推移している。また、「高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組」は28年度-30年度は横ばいだったものの今年度は大幅な増加となり、「地域社会で子どもを育て、世代を支える取組」「地域でリーダーとなり活躍する人材(財)育成に係る取組」も増加している。

「安心して出産や子育てができる環境づくり」を年代別で見ると20～30歳代の割合が、性・年代別で見ると男性の30～40歳代、女性の20～30歳代の割合が高くなっている。

図15 「人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む」取組の重要度

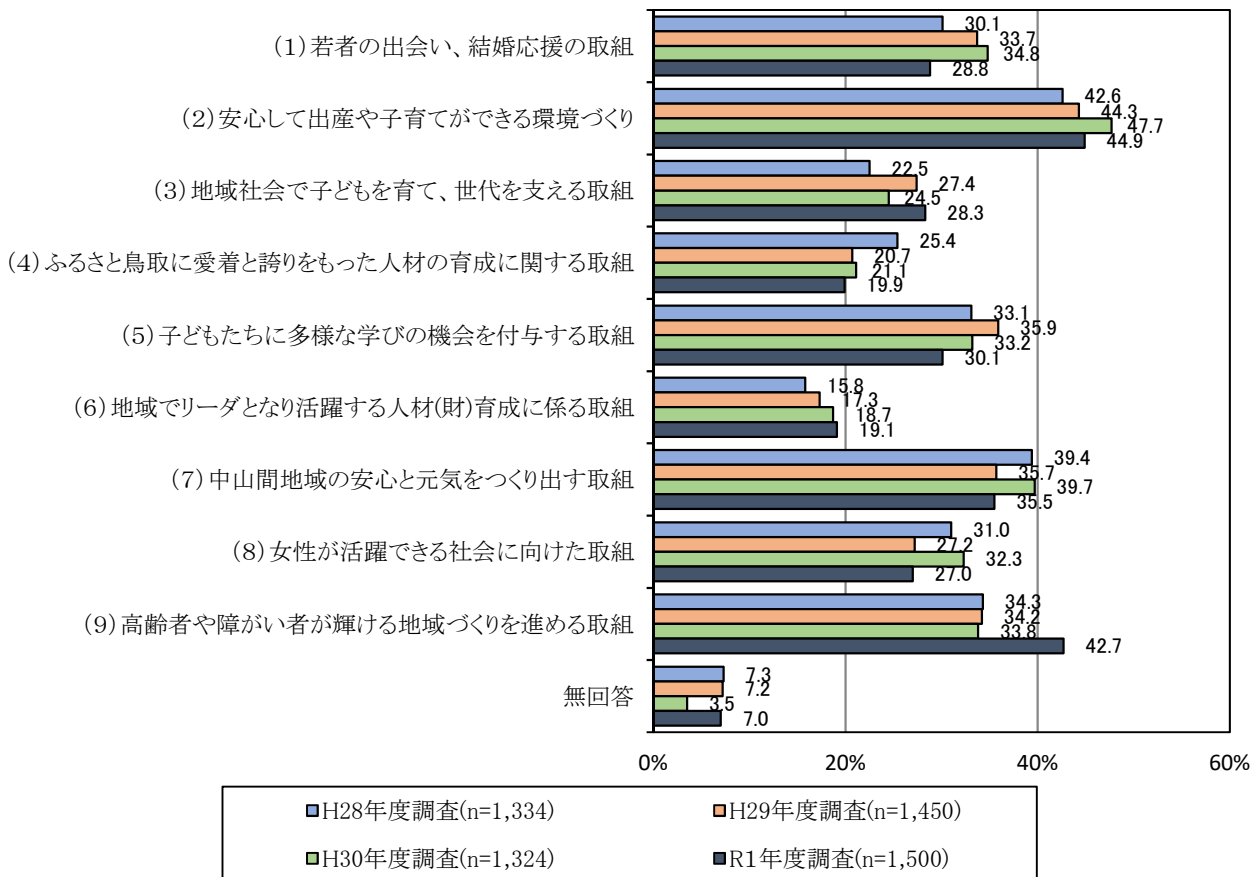
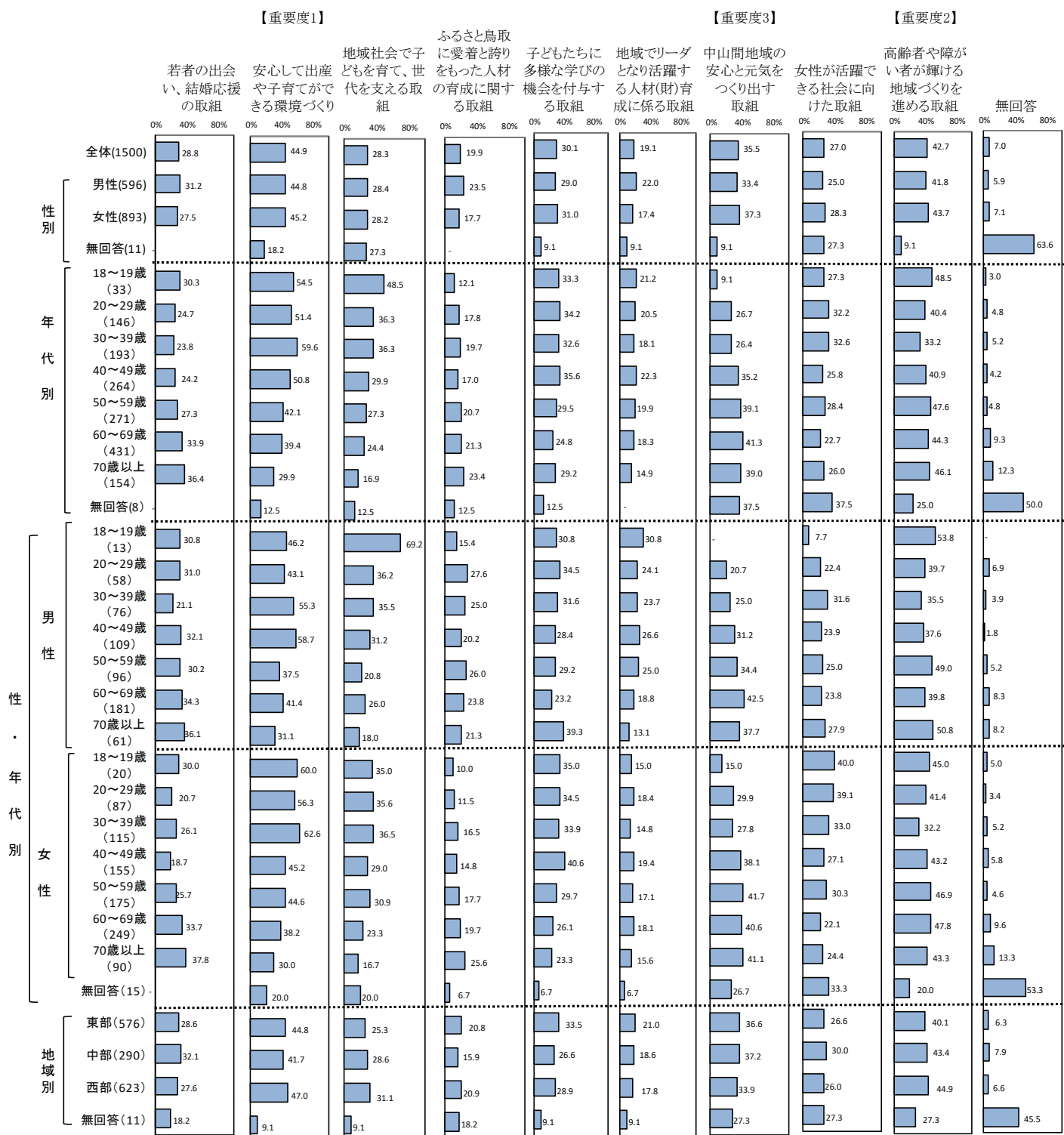


図 16 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む(今後優先すべき項目)



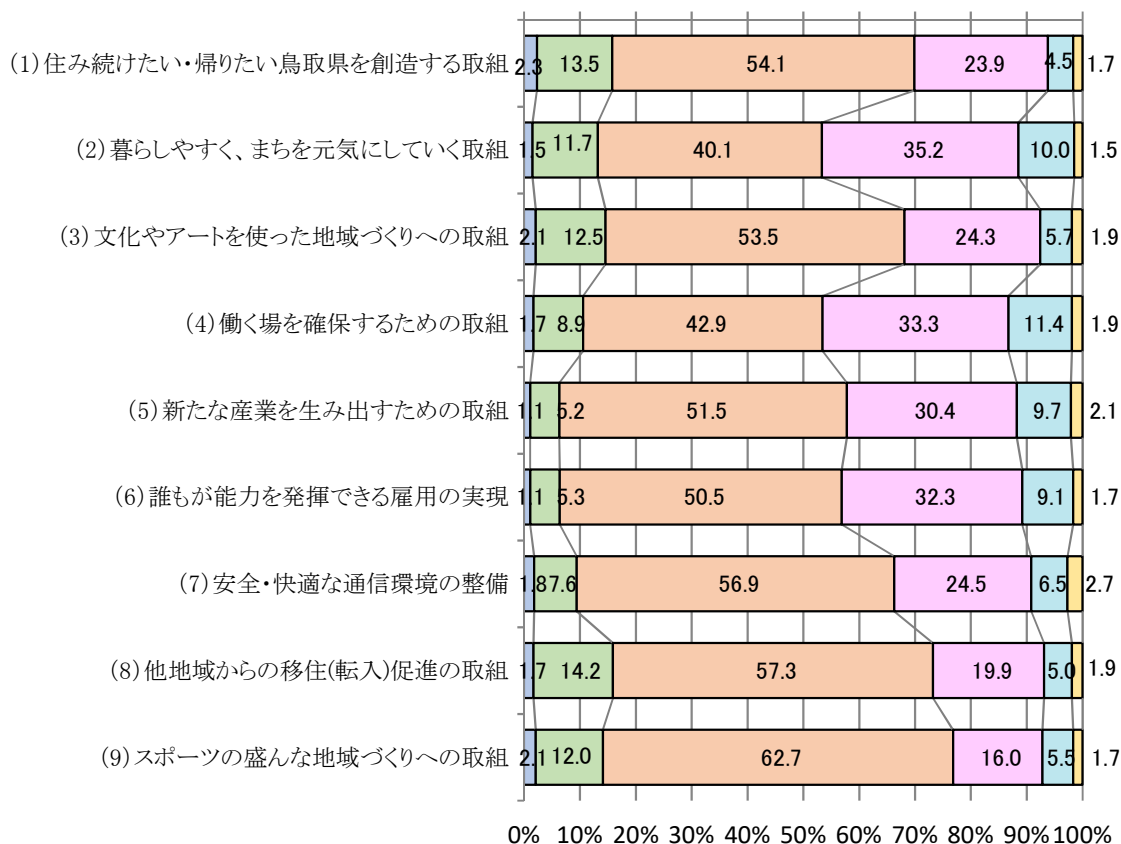
問 4-3 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度

～移住定住の取組および、文化・スポーツ面の取組が上位～

「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」ための取組の満足度(満足・やや満足の計)は、「他地域からの移住(転入)促進の取組」が15.9%と最も割合が高く、次いで「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」が15.8%、「文化やアートを使った地域づくりへの取組」が14.6%、「スポーツの盛んな地域づくりへの取組」が14.1%となっている。

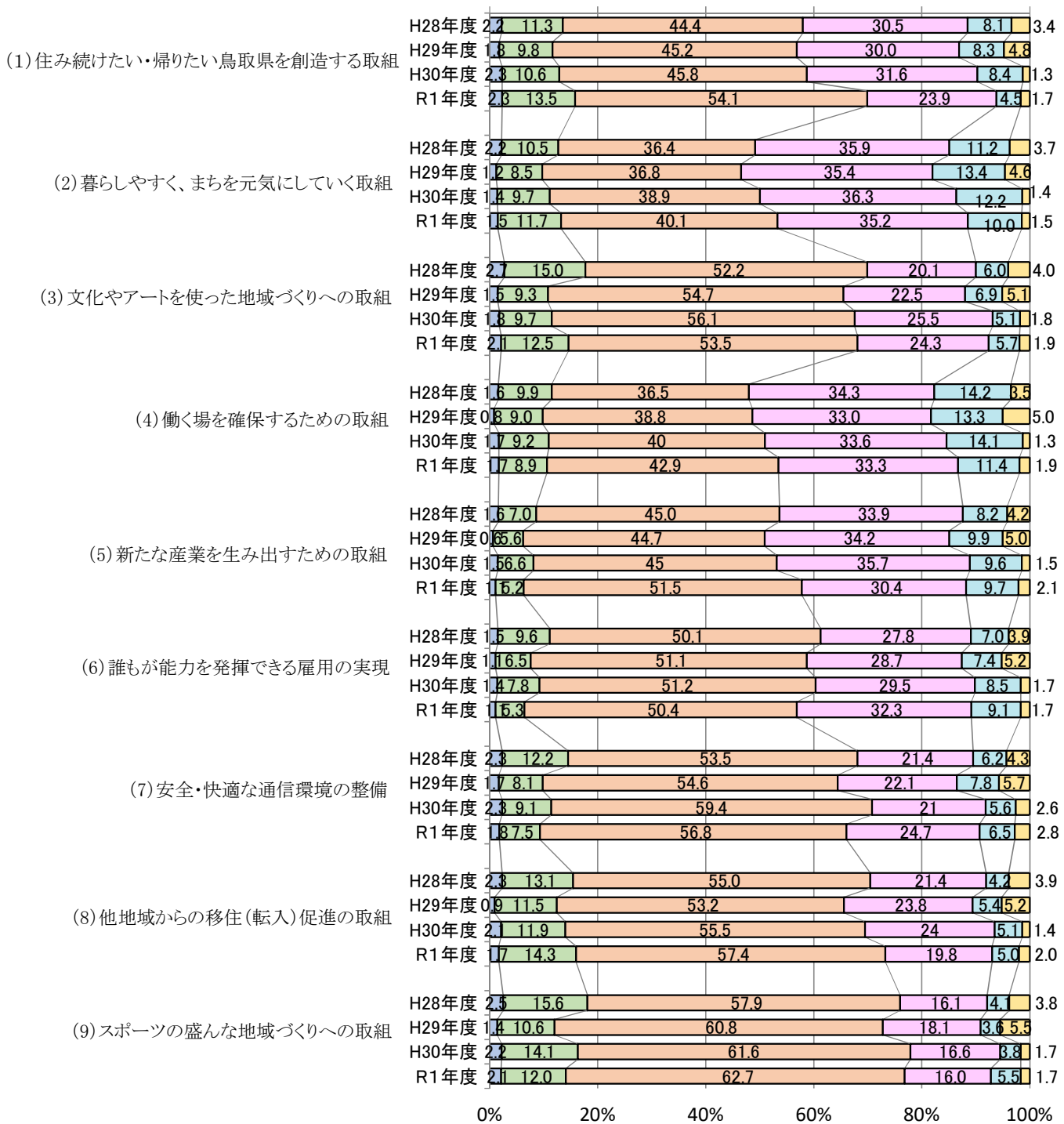
平成28年度-令和元年度を比較してみると、満足度は「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」「文化やアートを使った地域づくりへの取組」「他地域からの移住(転入)促進の取組」が29年度以降、年々増加している。

図17 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度(n=1,500)



□ 満足 (取組は十分である、よくやっている)	□ やや満足
□ 普通 (どちらともいえない)	□ やや不満
□ 不満 (取組は不十分である、努力する必要がある)	□ 無回答

図18 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度



満足(取組は十分である、よくやっている)
 やや満足
 普通(どちらともいえない)
 やや不満
 不満(取組は不十分である、努力する必要がある)
 無回答

問 4-3-1 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の満足度

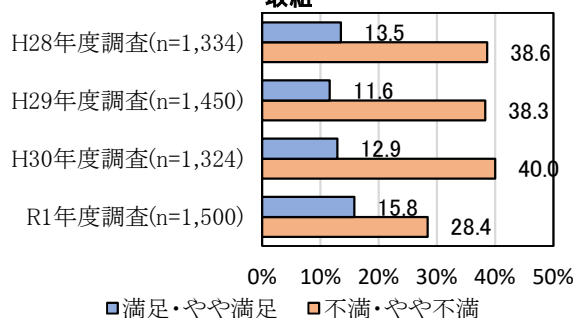
●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

- (3) 文化やアートを使った地域づくりへの取組 【+3.1】
- (1) 住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組 【+2.9】
- (2) 暮らしやすく、まちを元気にしていく取組 【+2.1】
- (8) 他地域からの移住(転入)促進の取組 【+2.0】

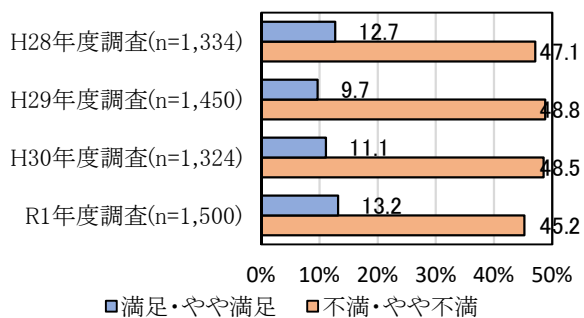
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

- (7) 安全・快適な通信環境の整備 【+4.6】
- (6) 誰もが能力を發揮できる雇用の実現 【+3.4】
- (9) スポーツの盛んな地域づくりへの取組 【+1.1】

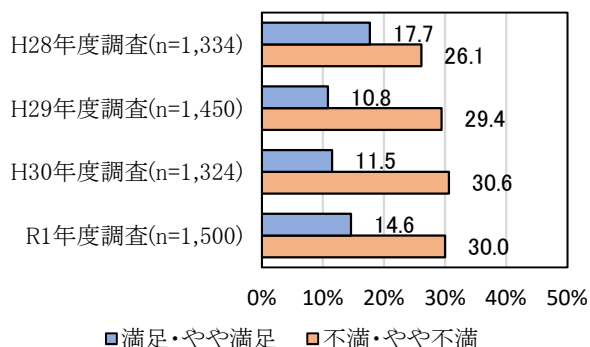
(1) 住み続けたい・帰りたい鳥取を創造する取組



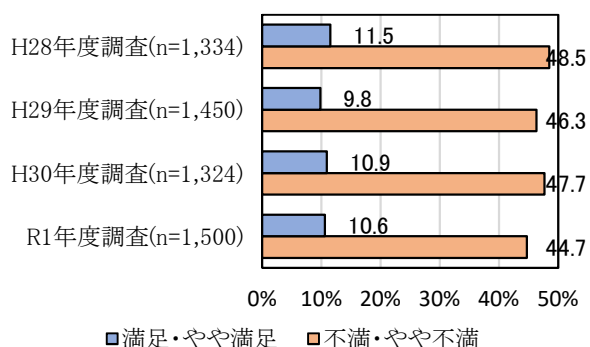
(2) 暮らしやすく、まちを元気にしていく取組



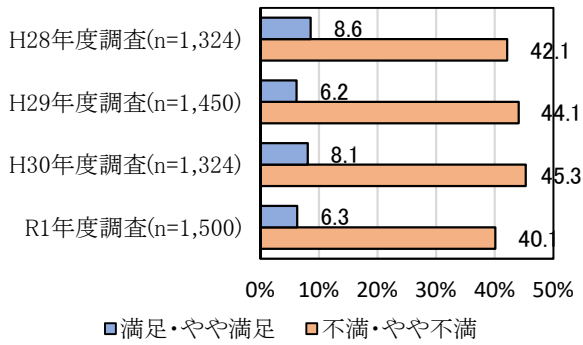
(3) 文化やアートを使った地域づくりへの取組



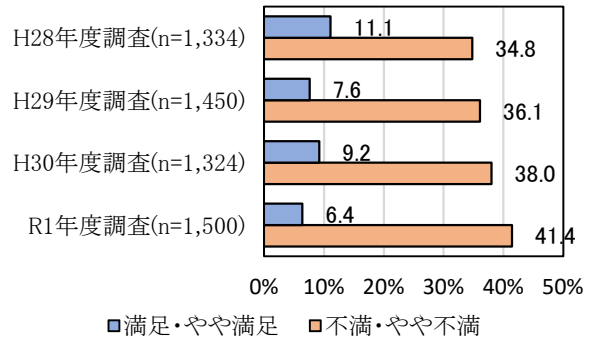
(4) 働く場を確保するための取組



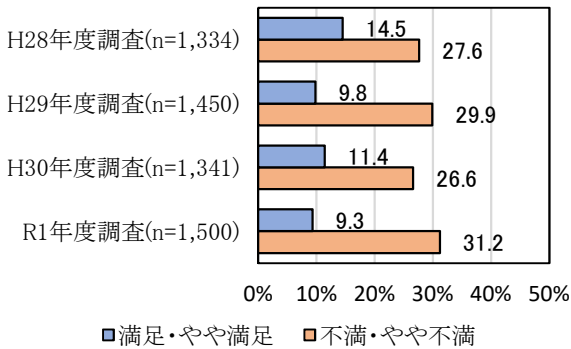
(5) 新たな産業を生み出すための取組



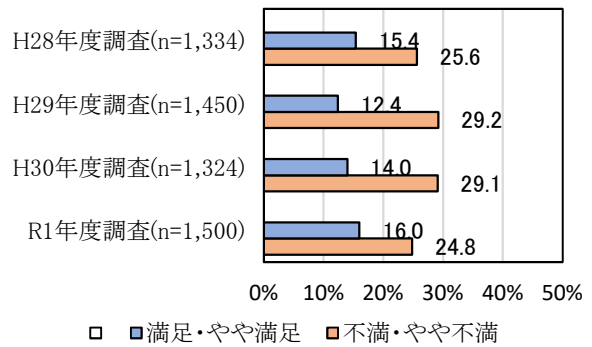
(6) 誰もが能力を発揮できる雇用の実現



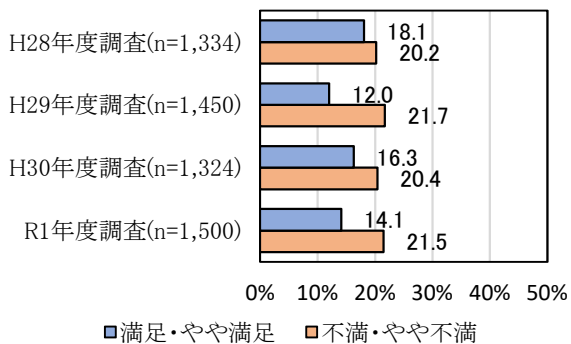
(7) 安全・快適な通信環境の整備



(8) 他地域からの移住(転入)促進の取組



(9) スポーツの盛んな地域づくりへの取組



問 4-3-2 「幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ」項目について、今後優先すべき(重要度が 高い)と思う項目を3つお選びください。

～「働く場を確保するための取組」「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「働く場を確保するための取組」が61.1%と最も割合が高く、次いで「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」が54.5%、「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」が44.4%となっている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、「働く場を確保するための取組」は約6割台で推移しており、「誰もが能力を發揮できる雇用の実現」は 28、29 年度で 30%前後だったが、30 年度以降は 34%台となり増加傾向にある。

また、「暮らしやすく、まちを元気にしていく取組」は28年度以降毎年増加し、28年度比で元年度は 11.3ポイント増となっている。

性・年代別でみると、「働く場を確保するための取組」は男性の 40～60 歳代で割合が高く、「住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組」は男性の 20 歳代、60 歳代、女性の 20 歳代、50 歳代で、「誰もが能力を發揮できる雇用の実現」は女性の 20～30 歳代、70 歳以上で割合が高くなっている。

図19 「幸せと感じながら鳥取の時を楽しむ」取組の重要度

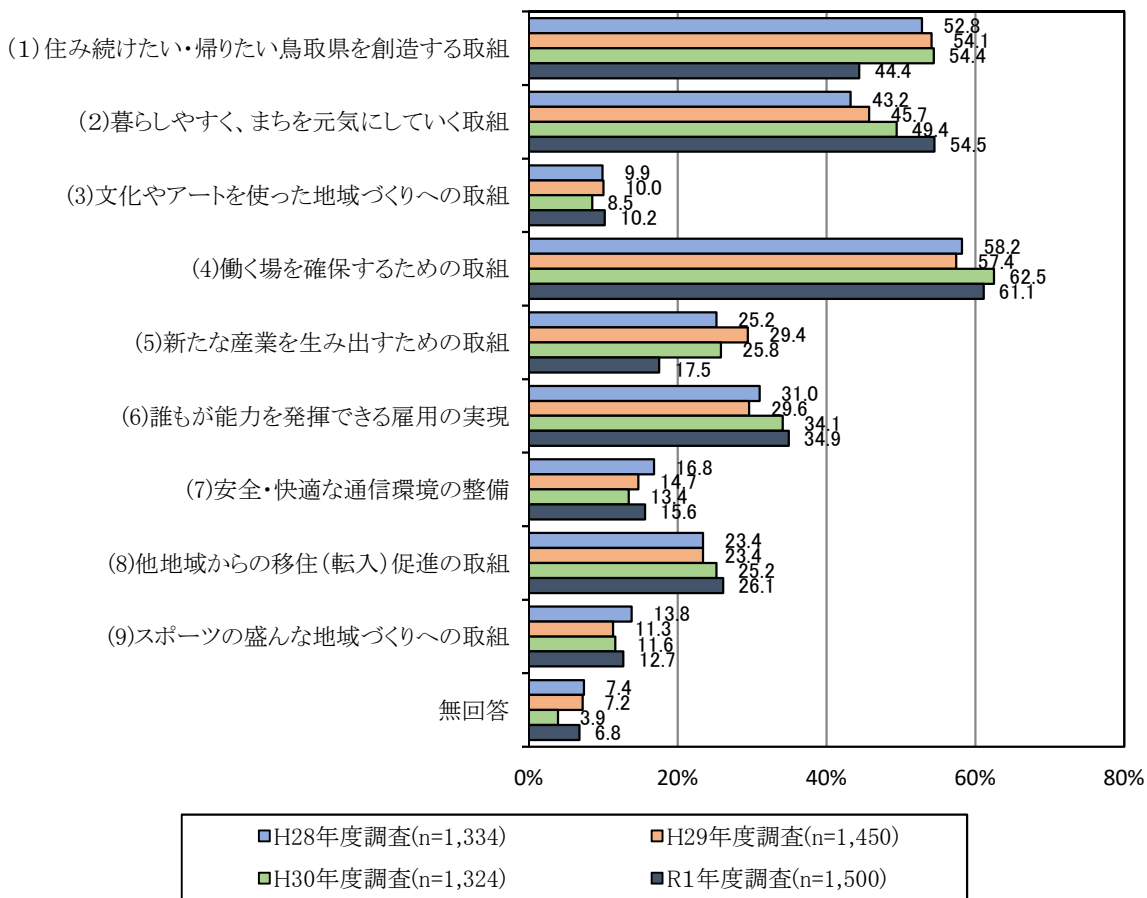
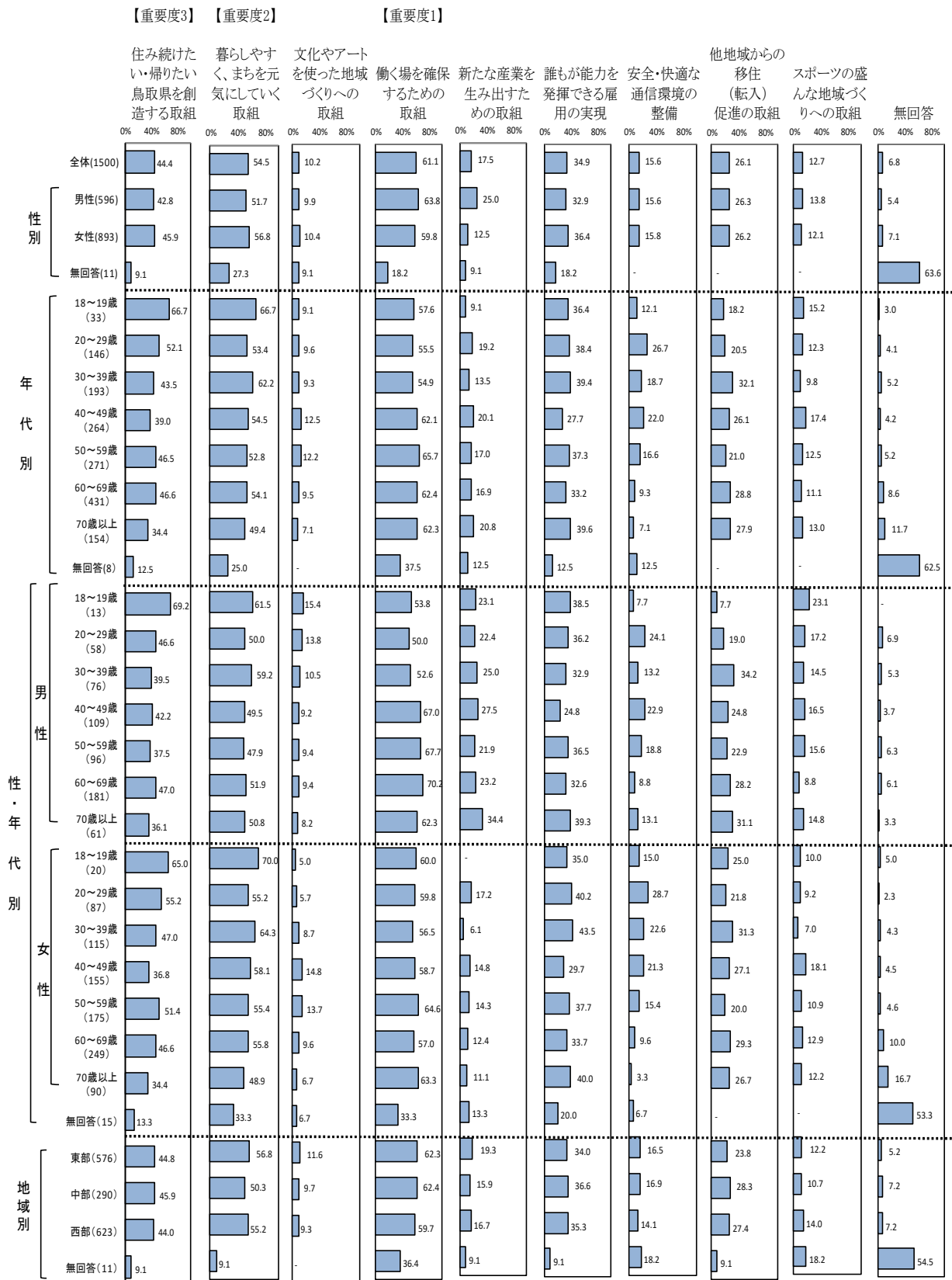


図 20 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ(今後優先すべき項目)



問 4-4 「県政のさまざまな取組」に対する満足度

～医療体制の強化や災害に強いまちづくりの満足度が上位～

「県政のさまざまな取組」についての満足度(満足・やや満足の計)は、「健康を守り、医療体制を強化する取組」が 29.2%と最も高く、次いで「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」が 29.0%、「地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組」が 26.7%となっている。

平成 28 年度-令和元年度を比較してみると、満足度は「地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組」「健康を守り、医療体制を強化する取組」が全ての年度で高い割合となっている。また、「健康を守り、医療体制を強くする取組」「人権意識を育て誰もが尊重される社会の実現」を除く項目の満足度は 29 年度以降増加しており、特に「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」「県内交通の高速化への取組」の今年度の満足度は大幅に伸びている。

図21 「県政のさまざまな取組」の満足度(n=1,500)

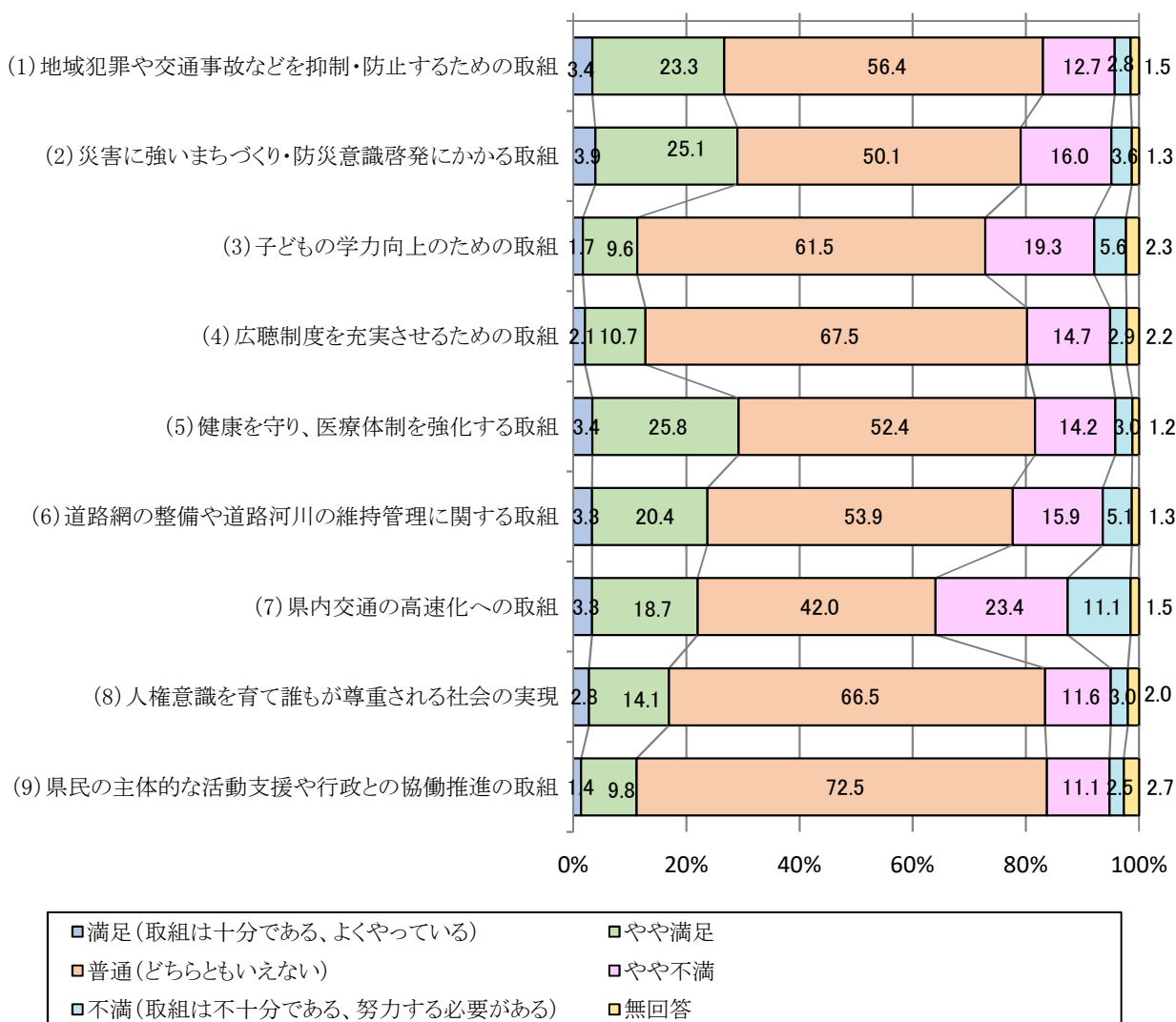
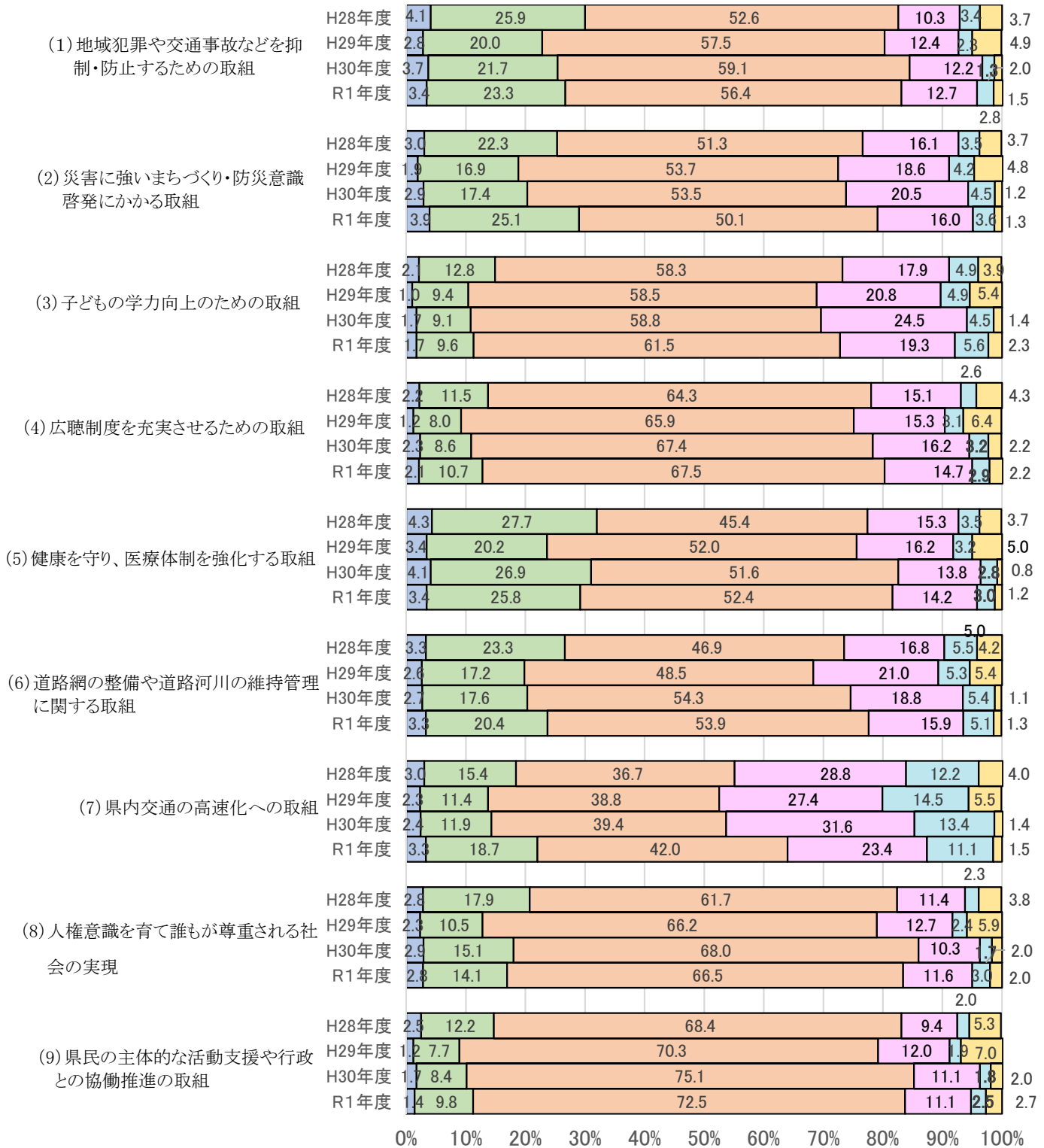


図22 「県政のさまざまな取組」の満足度



問 4-4-1 「県政のさまざまな取組」の満足度

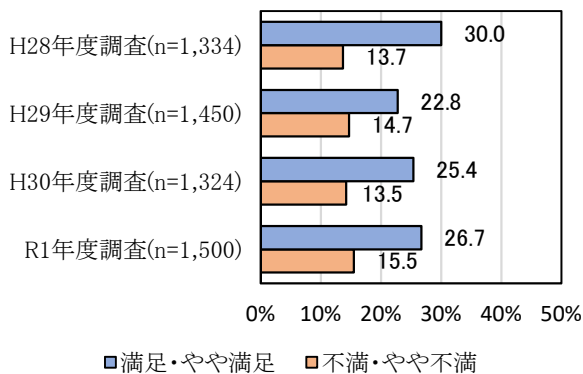
●「満足・やや満足」のポイント数が前年度より上がった項目

(2) 災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組	【+8.7】
(7) 県内交通の高速化への取組	【+7.7】
(6) 道路網の整備や道路河川の維持管理に関する取組	【+3.4】
(4) 広聴制度を充実させるための取組	【+1.9】
(1) 地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組	【+1.3】
(9) 県民の主体的な活動支援や行政との協働推進の取組	【+1.1】

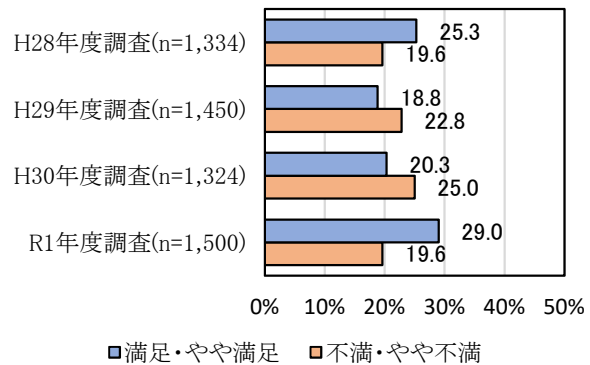
●「不満・やや不満」のポイント数が前年度より上がった項目

(8) 人権意識を育て誰もが尊重される社会の実現	【+2.3】
(1) 地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組	【+1.3】

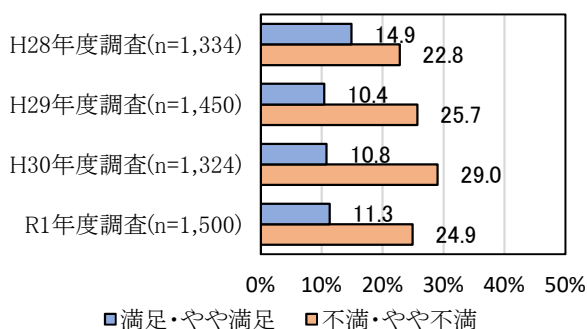
(1) 地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組



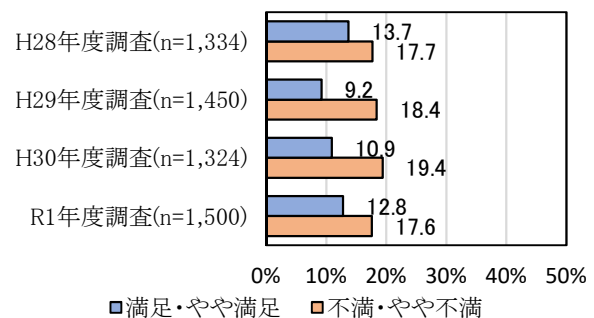
(2) 災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組



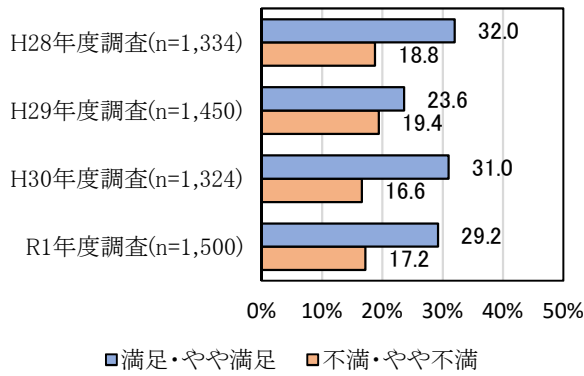
(3) 子どもの学力向上のための取組



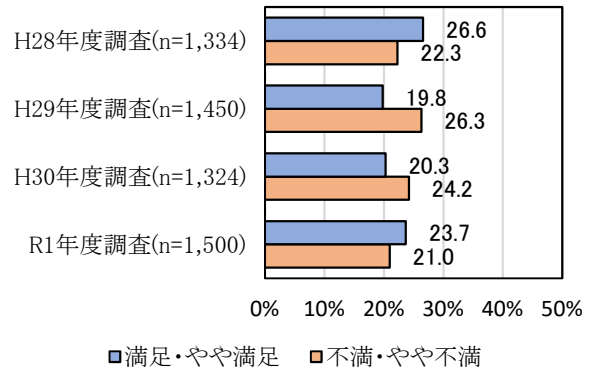
(4) 広聴制度を充実させるための取組



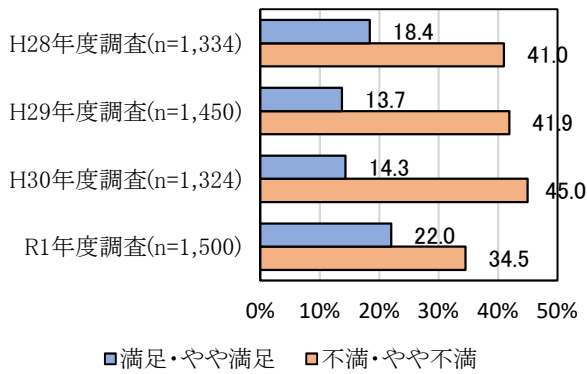
(5) 健康を守り、医療体制を強化する取組



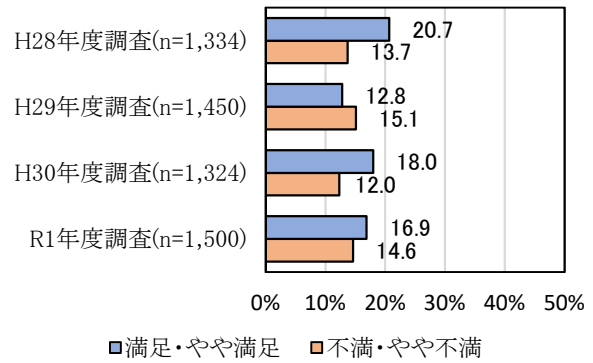
(6) 道路網の整備や道路・河川の維持管理に関する取組



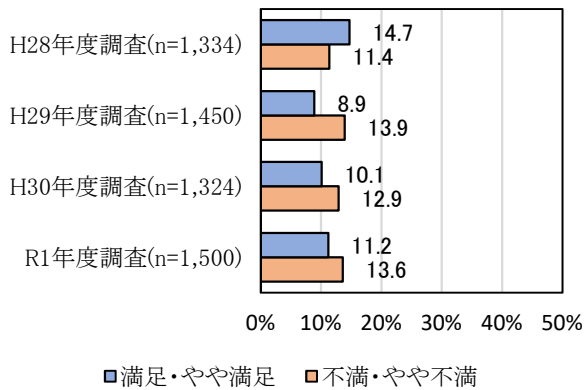
(7) 県内交通の高度化への取組



(8) 人権意識を育て誰もが尊重される社会の実現



(9) 県民の主体的な活動支援や行政との協働推進の取組



問 4-4-2 「県政のさまざまな取組」項目について、今後優先すべき(重要度が高い)と思う項目を3つお選びください。

～「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」

「健康を守り、医療体制を強化する取組」「県内交通の高速化への取組」が上位～

今後優先すべき重要度の高い項目は、「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」が50.7%と最も割合が高く、次いで「健康を守り、医療体制を強化する取組」が49.9%、「県内交通の高速化への取組」が41.5%となっている。

平成28年度-令和元年度を比較してみると、「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」「健康を守り、医療体制を強化する取組」「県内交通の高速化への取組」は4～5割台で推移している。また、「健康を守り、医療体制を強化する取組」は30年度までは減少しているが今年度は増加となっている。

年代別でみると、「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」「健康を守り、医療体制を強化する取組」は全ての年代で5割前後となっており、「県内交通の高速化への取組」は50歳代以下の割合が高くなっている。

性・年代別でみると、「災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組」は男性の50歳以上、女性の20歳代で割合が高くなっている。「健康を守り、医療体制を強化する取組」は男性の50～60歳代、女性の30～50歳代で割合が高くなっている。

図23 「県政のさまざまな取組」の重要度

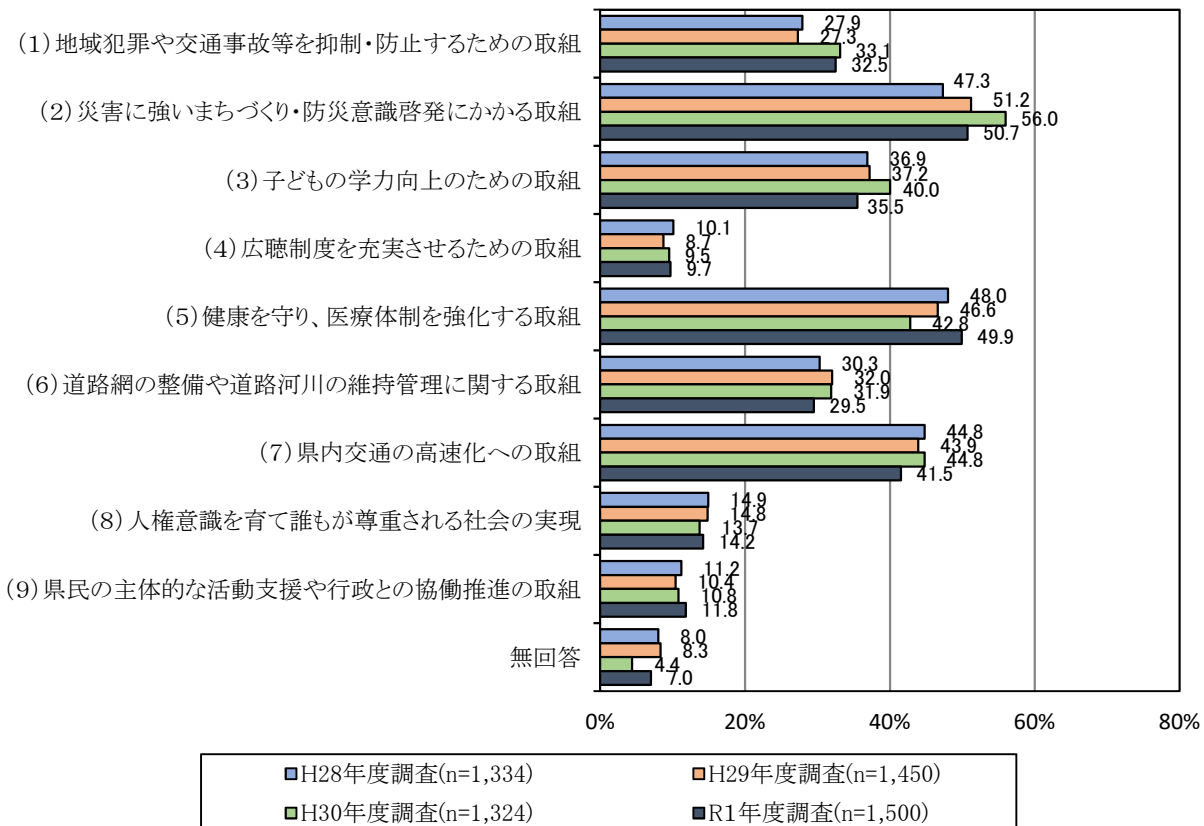
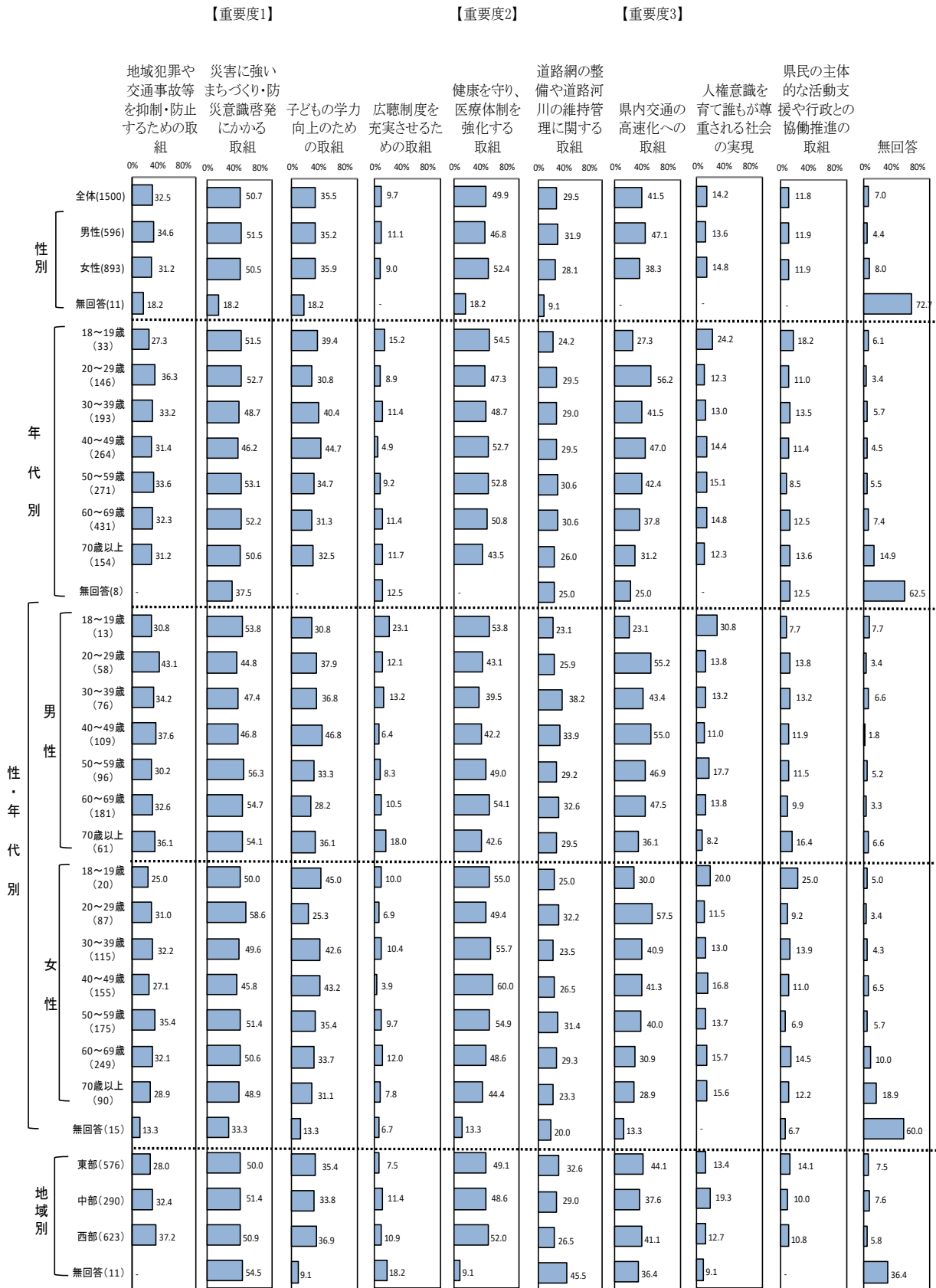


図 24 県政のさまざまな取組(今後優先すべき項目)



Ⅲ 重点施策への関心・認識

鳥取県が重点的に施策を展開している事業についての認識や意識をお聞きします。

<女性の活躍推進について>

問5 あなたは、次の言葉をご存知ですか。それぞれひとつずつに○をしてください。

～「知っている」割合は「ワーク・ライフ・バランス」が約4割、「男女共同参画社会」が6割～

ワーク・ライフ・バランスについて「知っている」が39.7%、一方、「知らない」が28.1%となっている。男女共同参画社会について、「知っている」が60.0%、「知らない」が9.9%となっている。

平成29年度-令和元年度を比較してみると、29年度からワーク・ライフ・バランスを「知っている」は6.7ポイント、男女共同参画社会を「知っている」は5.9ポイントそれぞれ増加している。

年代別でみると、「ワーク・ライフ・バランス」「男女共同参画社会」のいずれも20歳代で「知っている」の割合が高くなっている。

一方、「知らない」は「ワーク・ライフ・バランス」では60歳代以上の割合が高く、「男女共同参画社会」では30～40歳代の割合が高くなっている。

性・年代別でみると、「ワーク・ライフ・バランス」を「知っている」の割合は男性が40歳代以下、女性は20歳代で、「男女共同参画社会」を「知っている」の割合は男性の20～30歳代、女性の20歳代で高くなっている。

一方、「知らない」の割合は「ワーク・ライフ・バランス」では男女とも60歳代以上で高く、「男女共同参画社会」では男性の50歳代以下、女性の30歳代、及び60歳代以上で高くなっている。

図25 あなたは次の言葉をご存知ですか

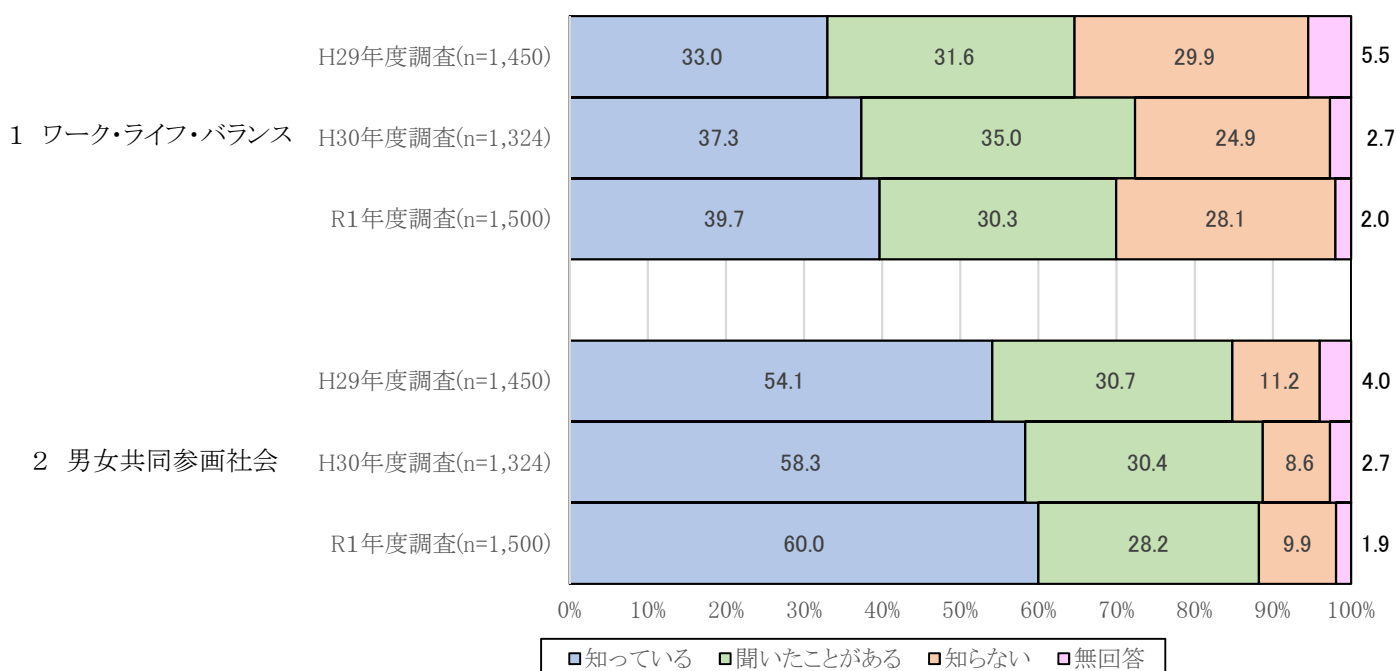


図26 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っているか

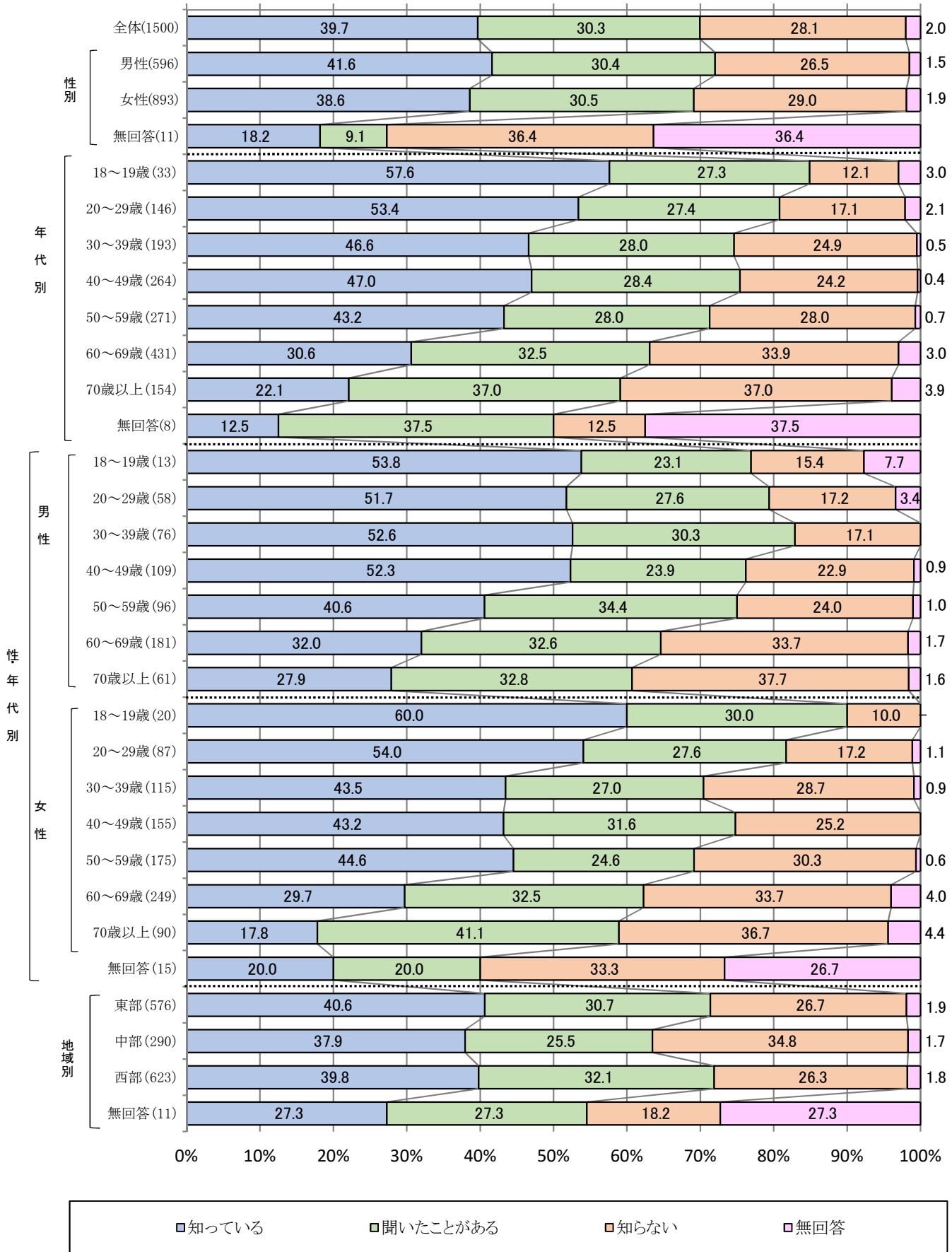
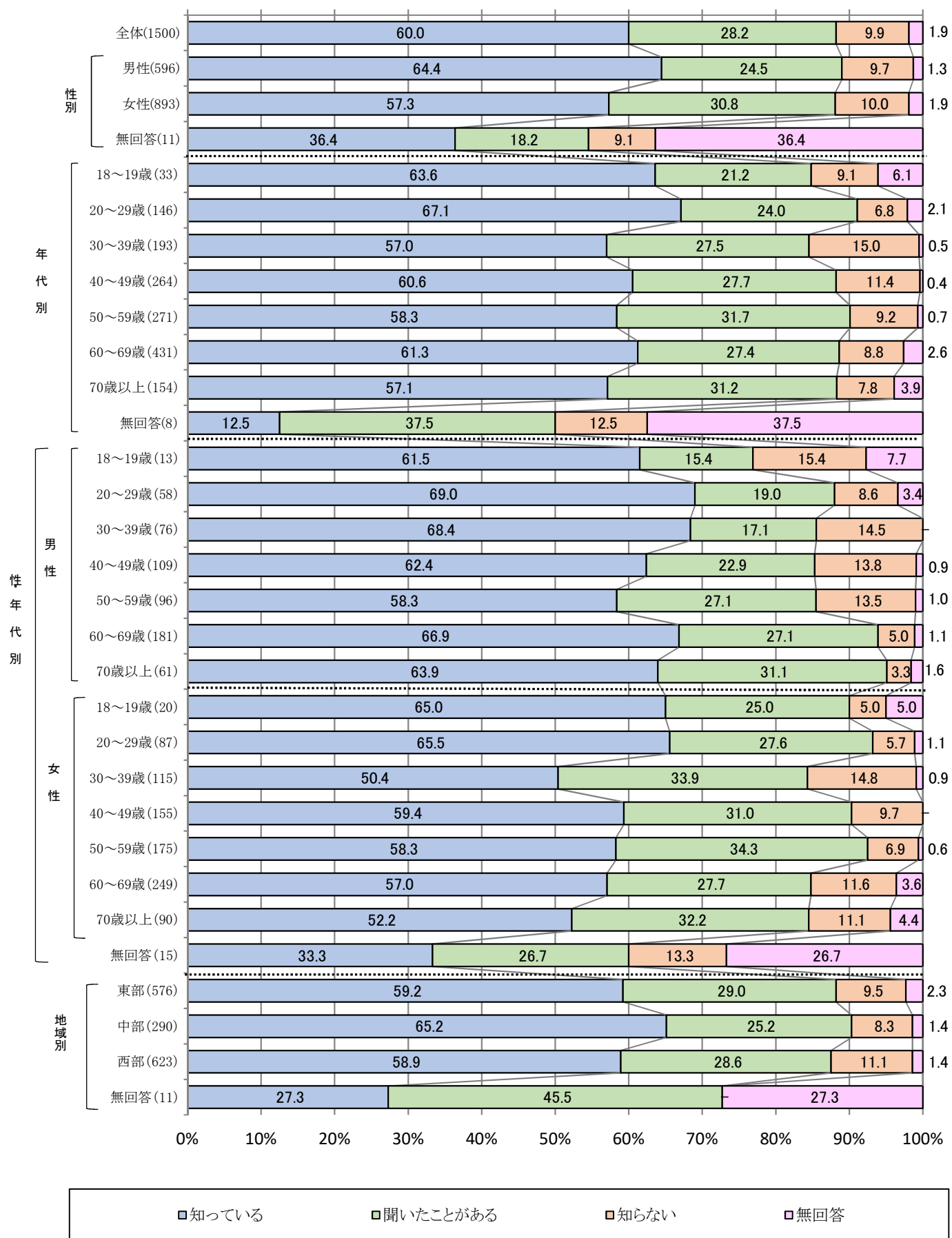


図27 「男女共同参画社会」という言葉を知っているか



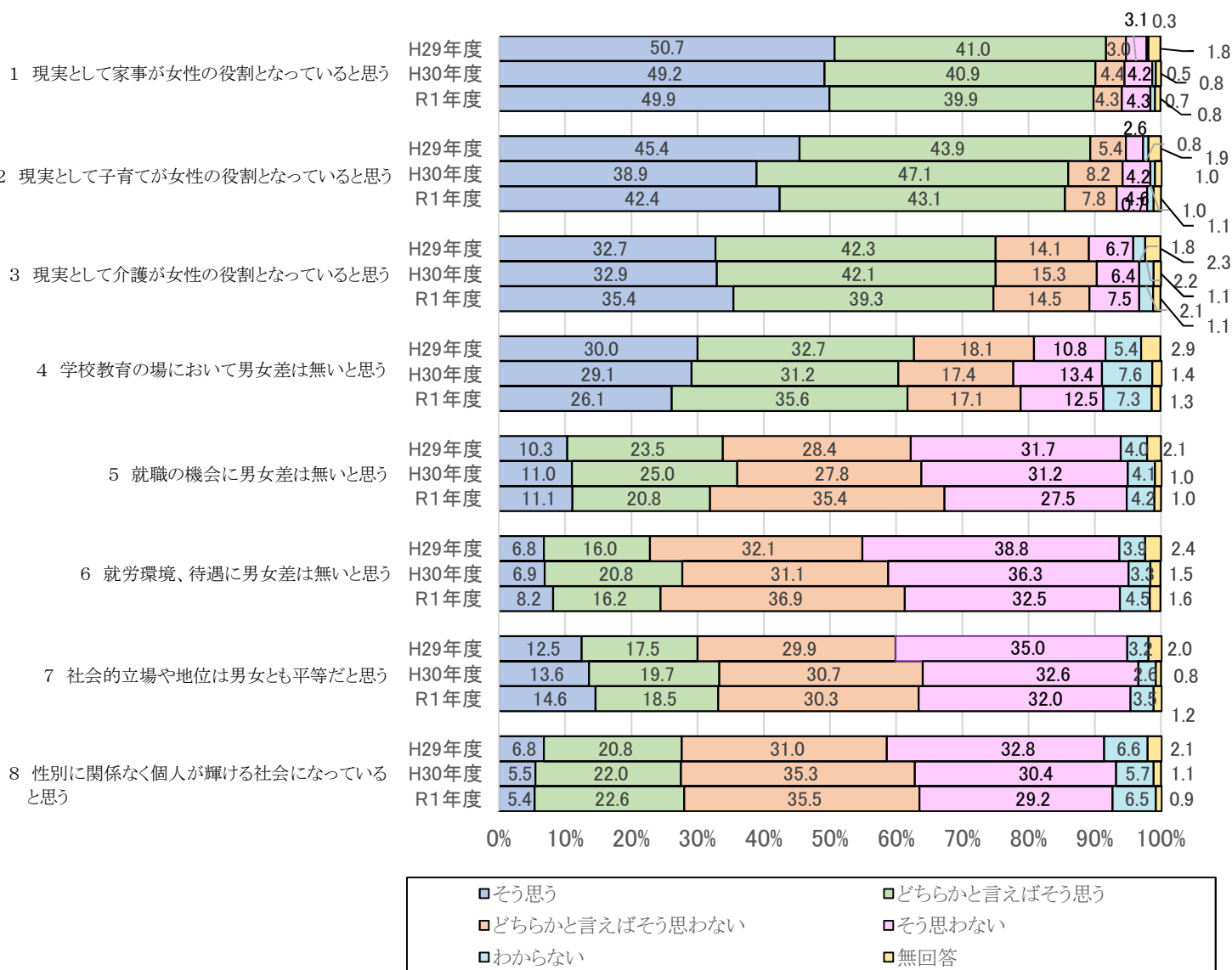
問6 男女に関する役割などについてお聞きします。次の項目(設問)についてどう思われますか、項目ごとに表中のいずれかに○を記入してください。

～現実として「家事、子育て、介護が女性の役割」となっていると思う人が多数～

男女に関する役割などについて、「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」を合わせると「現実として家事が女性の役割となっている」が89.8%と最も割合が高く、次いで「現実として子育てが女性の役割となっていると思う」が85.5%、「現実として介護が女性の役割となっていると思う」が74.7%となっている。

また、平成29年度-令和元年度を比較してみると、「就職の機会に男女差は無いと思う」「就労環境、待遇に男女差は無いと思う」「社会的立場や地位は男女とも平等だと思う」は「そう思う」の割合が少しずつ増えている。

図28 男女に関する役割



問7 女性が出産後も離職することなく、子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思いませんか。(〇は3つまで)

～「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「育児による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」「男性の育児参加休暇(育児休業)取得に関して企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が上位～

女性が出産後も離職することなく、子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき施策は、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」が55.1%と最も割合が高く、次いで「育児による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が51.4%、「男性の育児参加休暇(育児休業)取得に関して企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が48.7%となっている。

平成30年度と比較してみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」が4.6ポイント増加している。

年代別、性・年代別ともに、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「育児による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」「男性の育児参加休暇(育児休業)取得に関して企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」は女性の30歳代以下で割合が高くなっている。

図29 子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき施策(n=1,500)

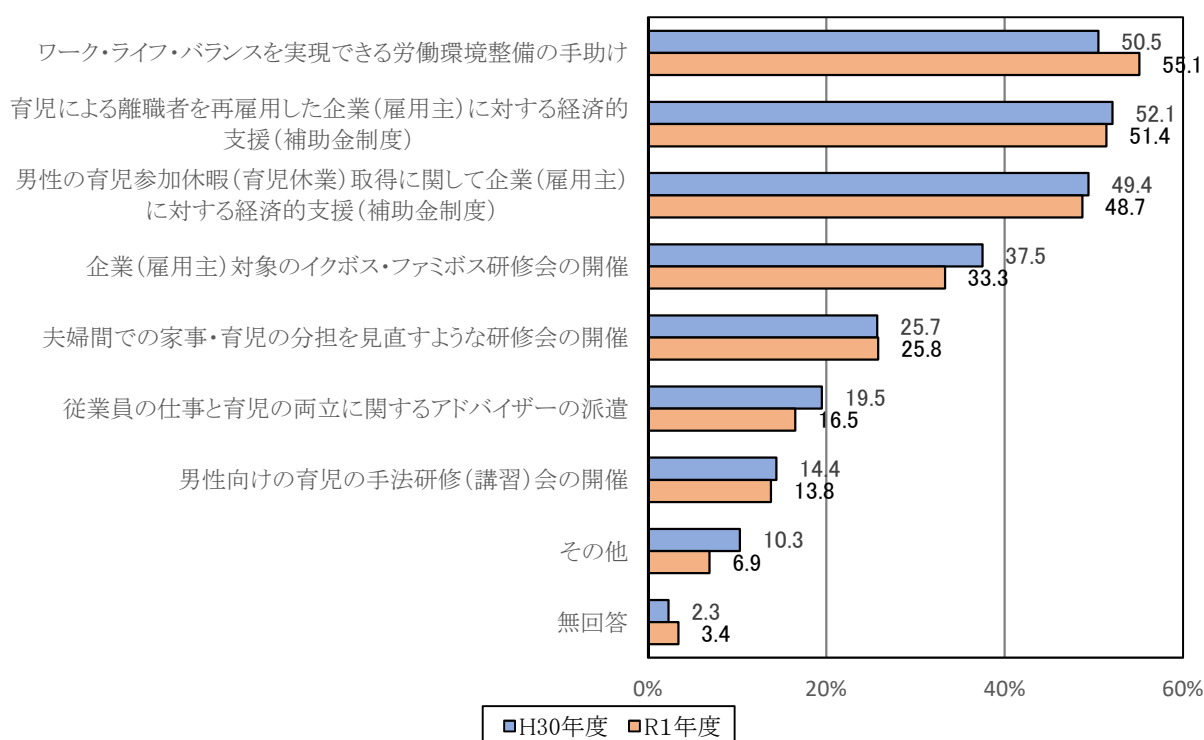
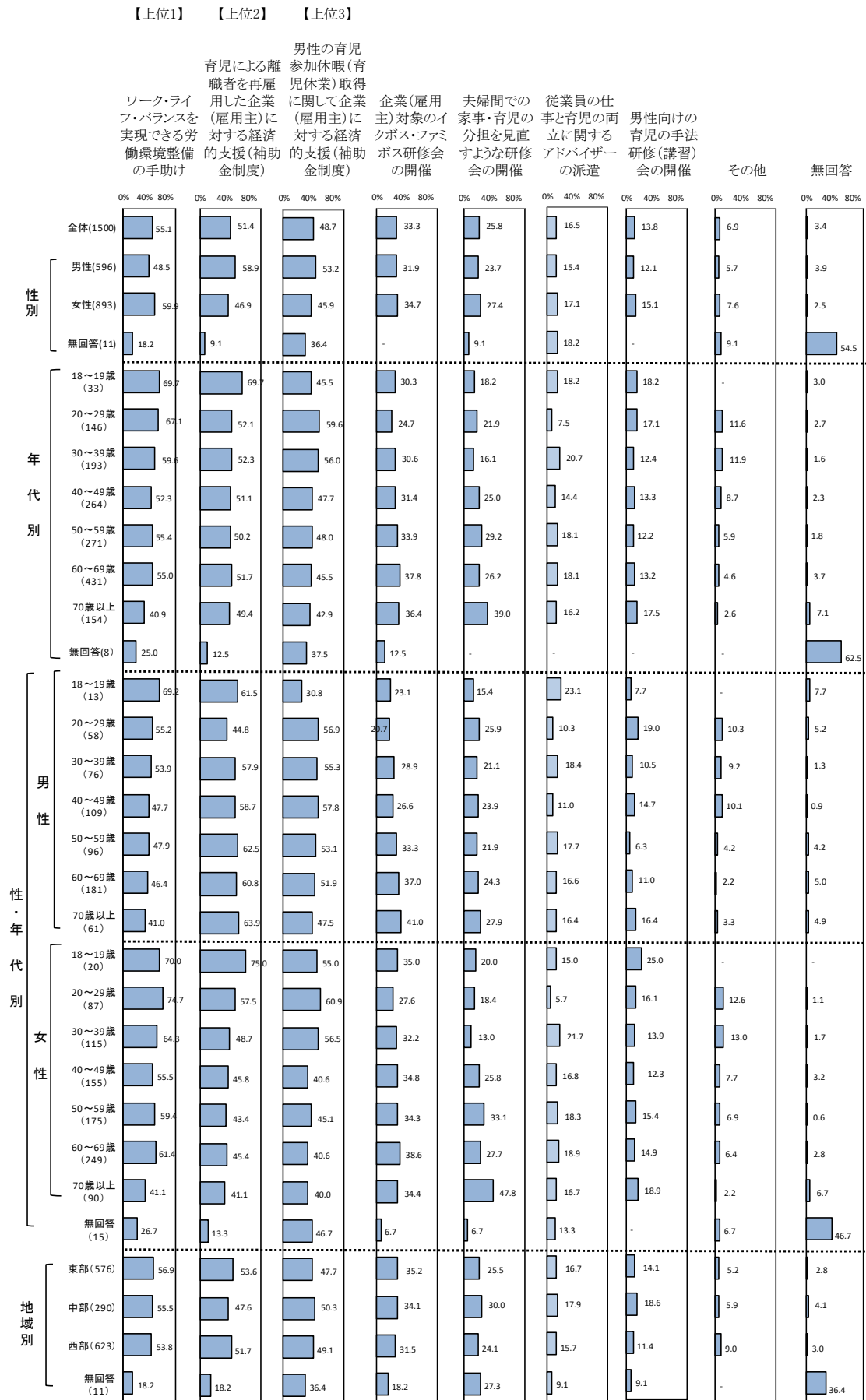


図 30 女性が出産後も離職することなく、子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策



問8 介護と仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思いますか。

(〇は3つまで)

～「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「介護による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」「男性の介護休暇(介護休業)取得に関して企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が上位～

介護と仕事を両立するために、行政が行うべき施策は、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」が56.2%と最も割合が高く、次いで「介護による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が52.3%、「男性の介護休暇(介護休業)取得に関して企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」が45.3%となっている。

平成30年度と比較してみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」が9.7ポイント増加、「夫婦間での家事・介護の分担を見直すような研修会の開催」が2.4ポイント増加している。

年代別でみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」は40歳代以下の割合が高くなっている。

性・年代別でみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」は男性の20歳代、女性の40歳代以下で割合が高くなっている。「介護による離職者を再雇用した企業(雇用主)に対する経済的支援(補助金制度)」は男性の40～60歳代、女性の20～30歳代で割合が高くなっている。

図31 介護と仕事を両立するために行政が行うべき施策(n=1,500)

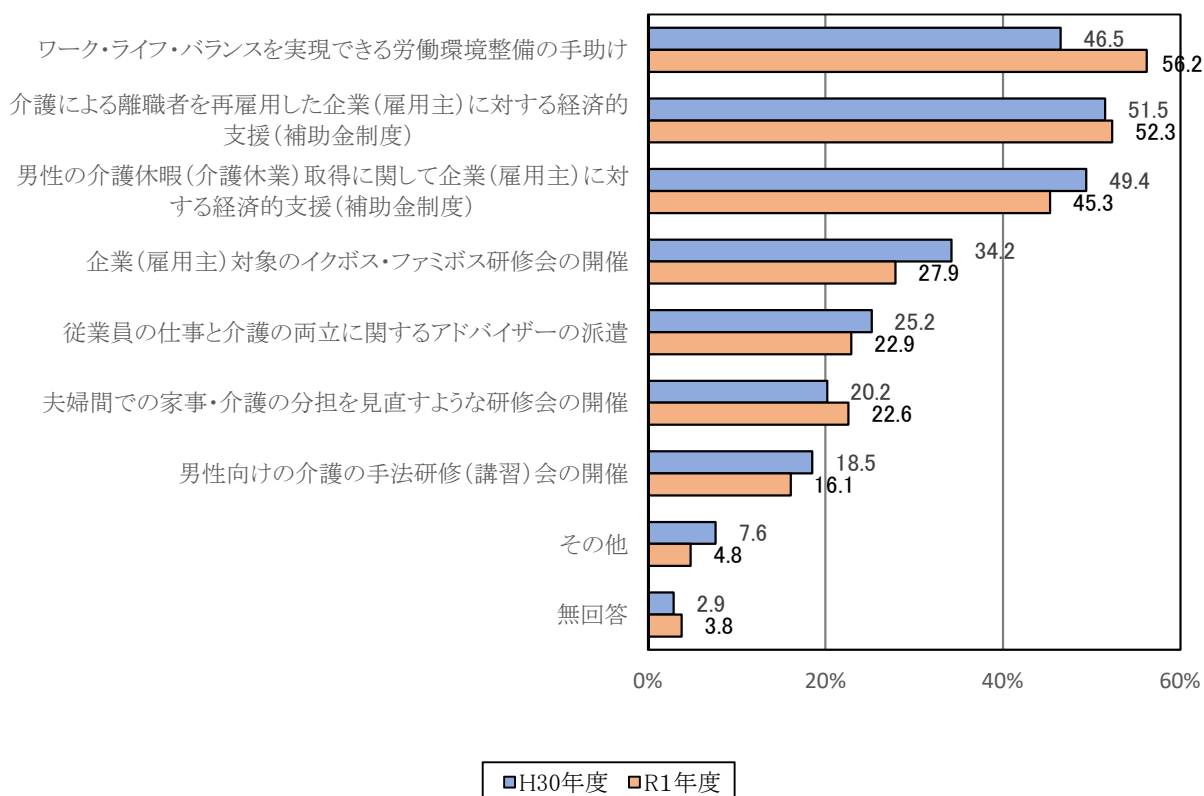
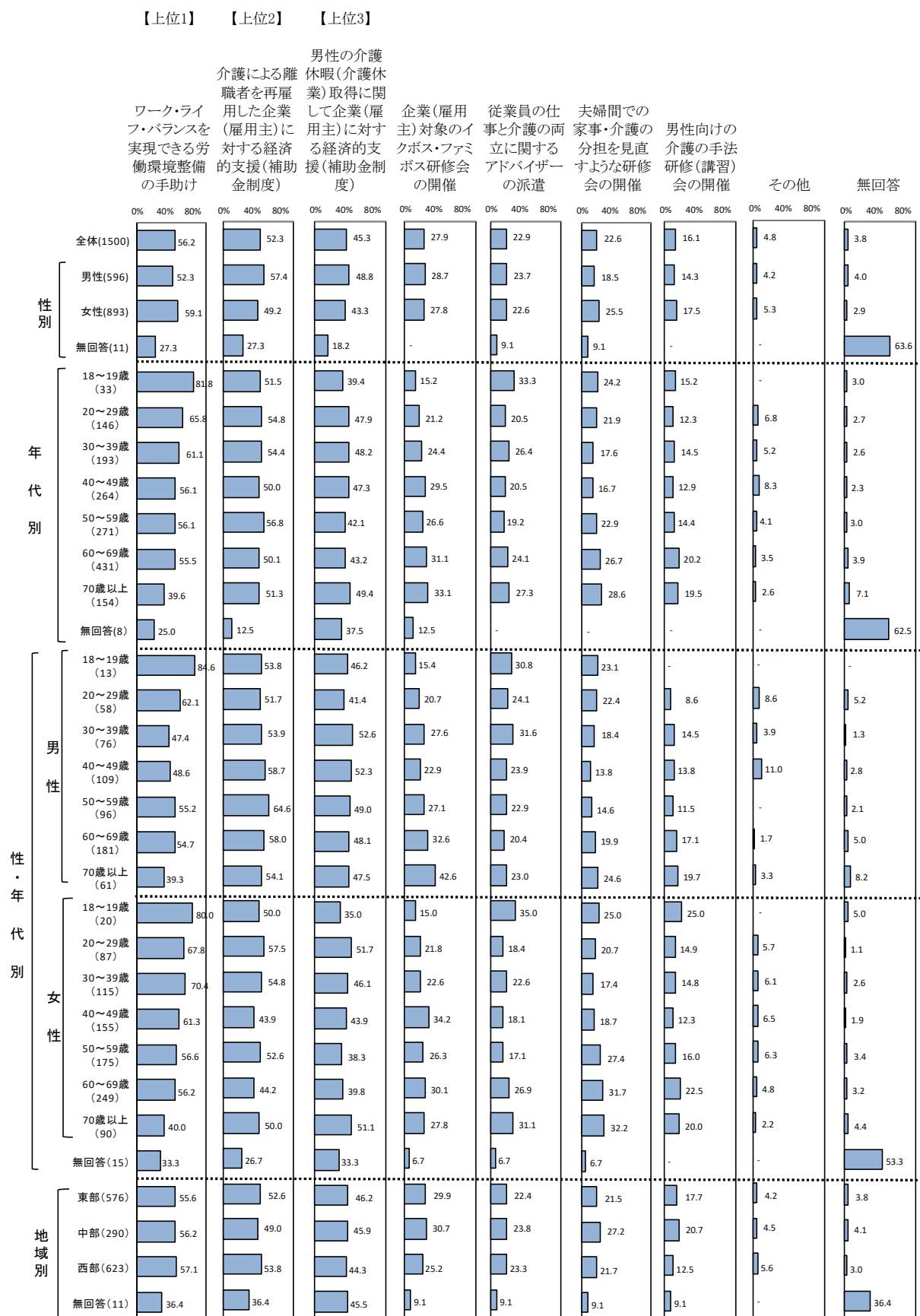


図 32 介護と仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策



問9 男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために、行政が行うべき必要な施策(〇はいくつでも)

～「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」「企業(雇用主)対象のイクボス・ファミボス研修会等の開催」「部下の仕事と家庭の両立を応援する「イクボス・ファミボス」の理念普及、機運醸成のための広報」が上位～

男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために、行政が行うべき必要な施策について、「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」が71.0%と最も割合が高く、次いで「企業(雇用主)対象のイクボス・ファミボス研修会等の開催」が39.3%、「部下の仕事と家庭の両立を応援する「イクボス・ファミボス」の理念普及、機運醸成のための広報」が38.2%となっている。

平成 30 年度と比較してみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」が15.7ポイント、「部下の仕事と家庭の両立を応援する「イクボス・ファミボス」の理念普及、機運醸成のための広報」が8.7ポイント増加している。

年代別でみると、「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」は全ての年代で割合が高く、「企業(雇用主)対象のイクボス・ファミボス研修会等の開催」「部下の仕事と家庭の両立を応援する「イクボス・ファミボス」の理念普及、機運醸成のための広報」は50歳代以上の割合が高い。

性・年代別でも、「ワーク・ライフ・バランスを実現するための労働環境整備の支援」は男女とも全ての年代で割合が高くなっている。

図33 男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために、行政が行うべき施策(n=1,500)

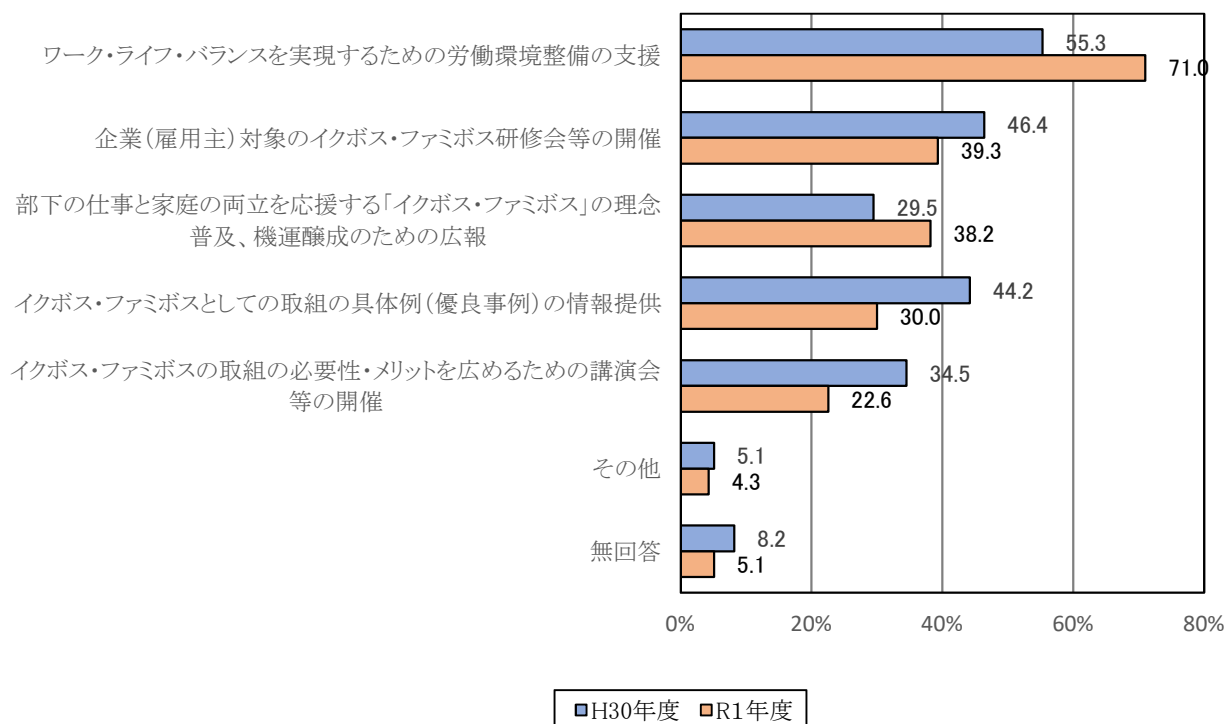
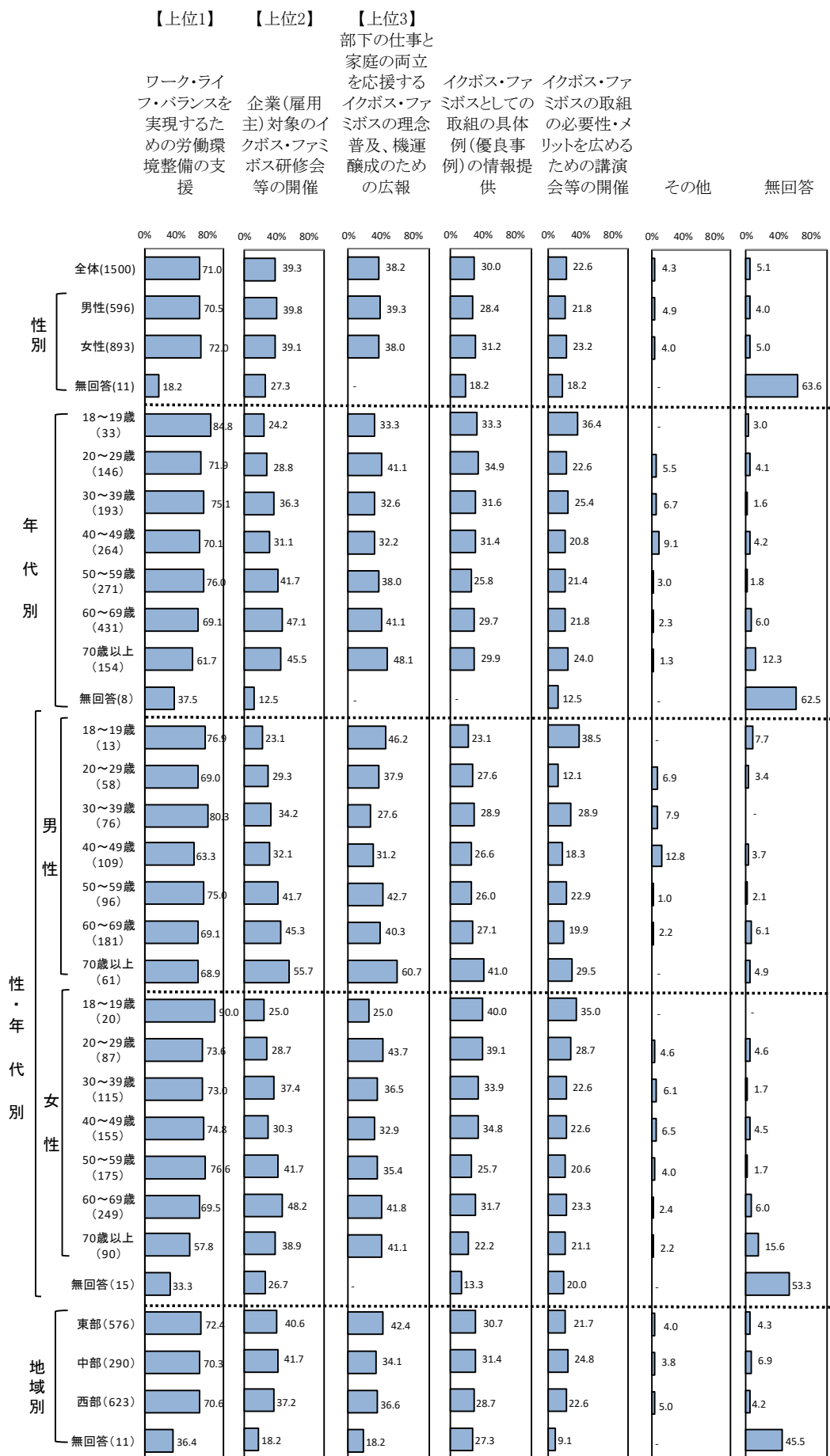


図 34 男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境整備をつくるために、行政が行うべき必要な施策



問 10 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき必要な施策(○は3つまで)

～「男性の家事・育児・介護への参画を当たり前のことと捉える社会全体の機運の醸成」
 「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」「男性の家庭での活躍を促す、
 経営者・従業員に向けた職場における意識啓発」が上位～

男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき施策について、「男性の家事・育児・介護への参画を当たり前のことと捉える社会全体の機運の醸成」が 64.1%と最も割合が高く、次いで「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」が 54.4%、「男性の家庭での活躍を促す、経営者・従業員に向けた職場における意識啓発」が 45.5%となっている。

年代別でみると、「男性の家事・育児・介護への参画を当たり前のことと捉える社会全体の機運の醸成」は全ての年代で割合が高く、「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」は 20～30 歳代、「男性の家庭での活躍を促す、経営者・従業員に向けた職場における意識啓発」は 20 歳代、「男性向けの家事・育児・介護の手法研修(講習)会の開催」は 60 歳代以上の割合が高くなっている。

性・年代別でみると、「男性の家事・育児・介護への参画を当たり前のことと捉える社会全体の機運の醸成」は男性の 50 歳代以上で割合が高くなっている。「ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け」は男性の 20～30 歳代、50 歳代、女性の 70 歳代以下で割合が高くなっている。

図35 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を推進するために、行政が行うべき施策 (n=1,500)

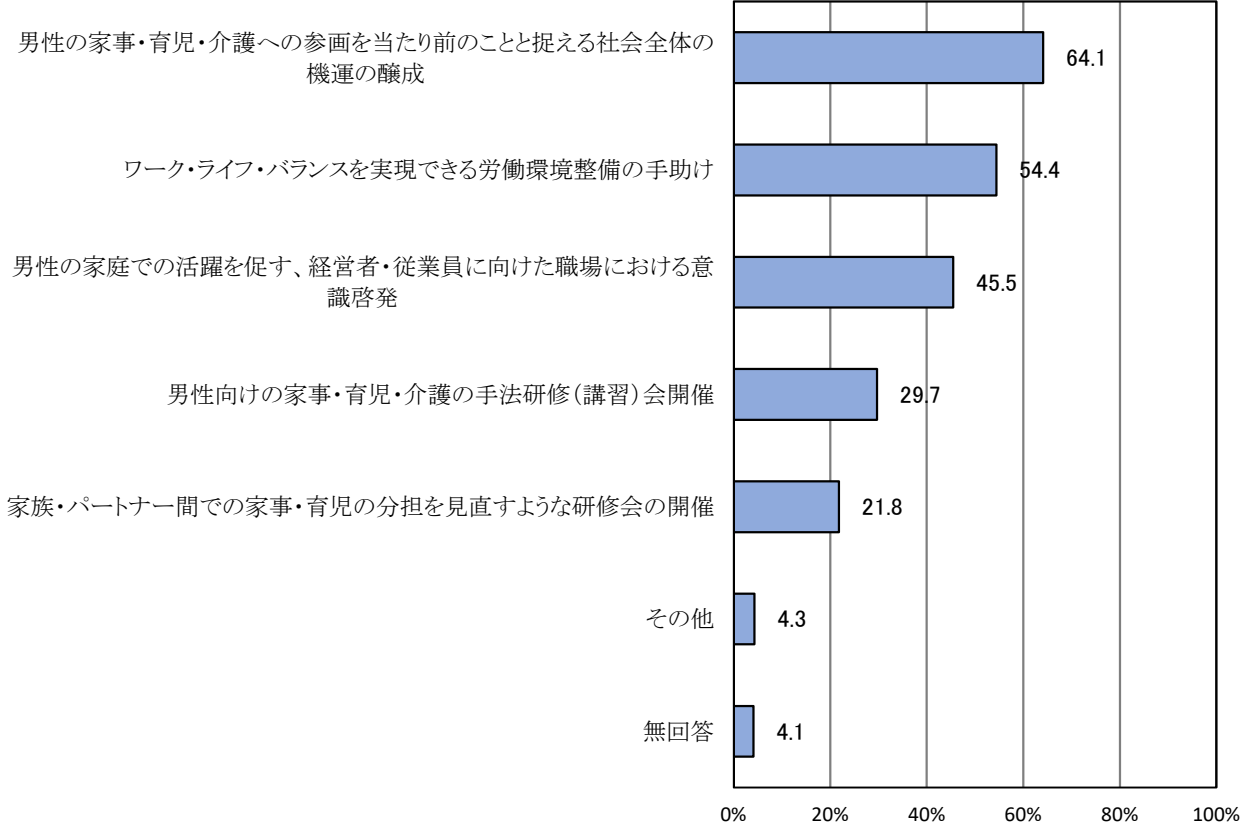
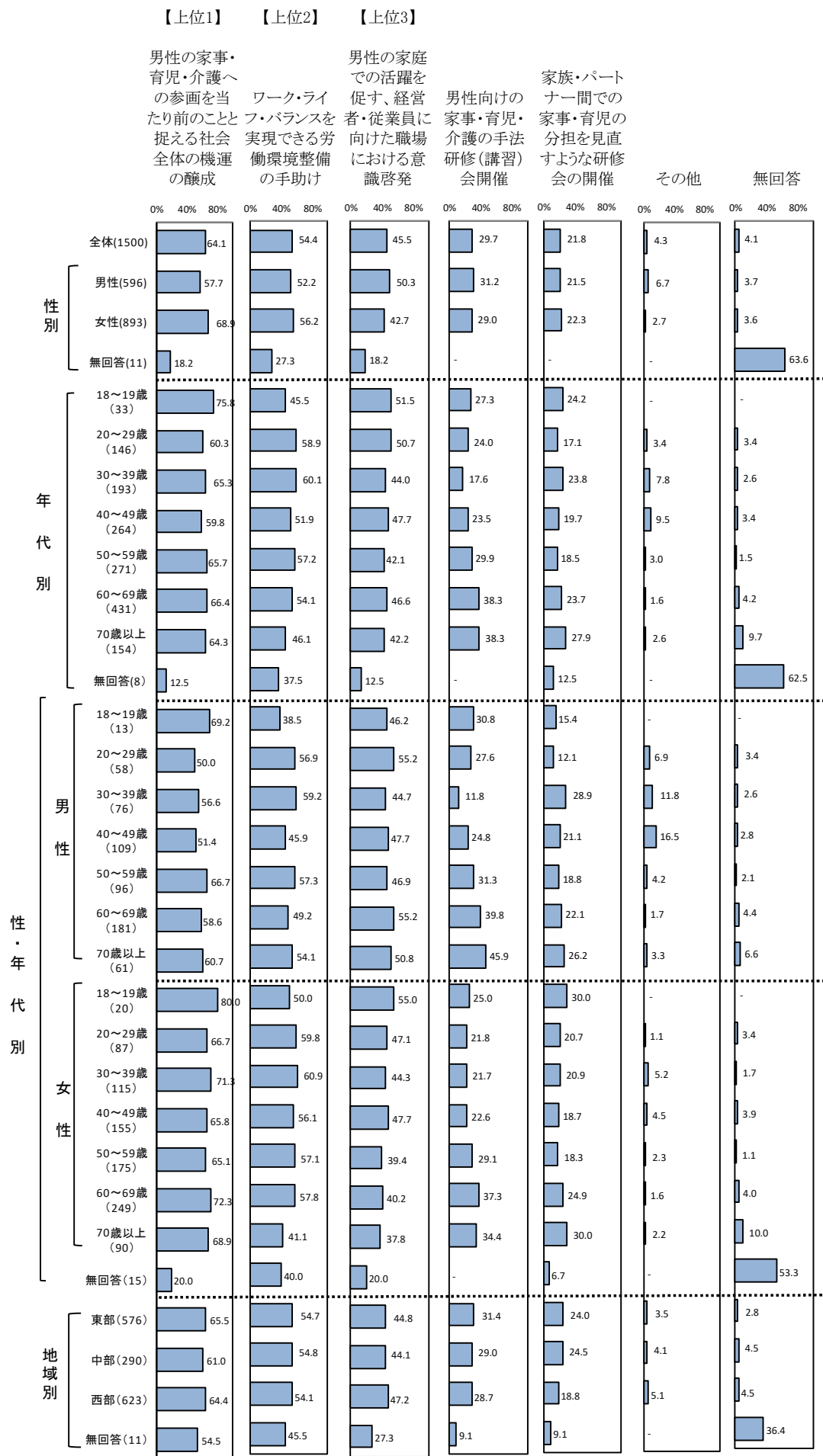


図 36 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき必要な施策



<鳥取県の現状と目指す姿について>

問 11 鳥取県に暮らしていて、あなたは今の程度「幸せ」ですか。

～5「普通」から10「とても幸せ」が約8割～

幸福度について10点満点で質問したところ、5「普通」が27.8%と最も高く、「7」が18.8%、「8」が16.4%、「6」が12.7%と続き、「5普通」以上と回答した割合は84.5%となっている。

図37 鳥取県に暮らしていて、「幸せ」ですか(n=1,500)

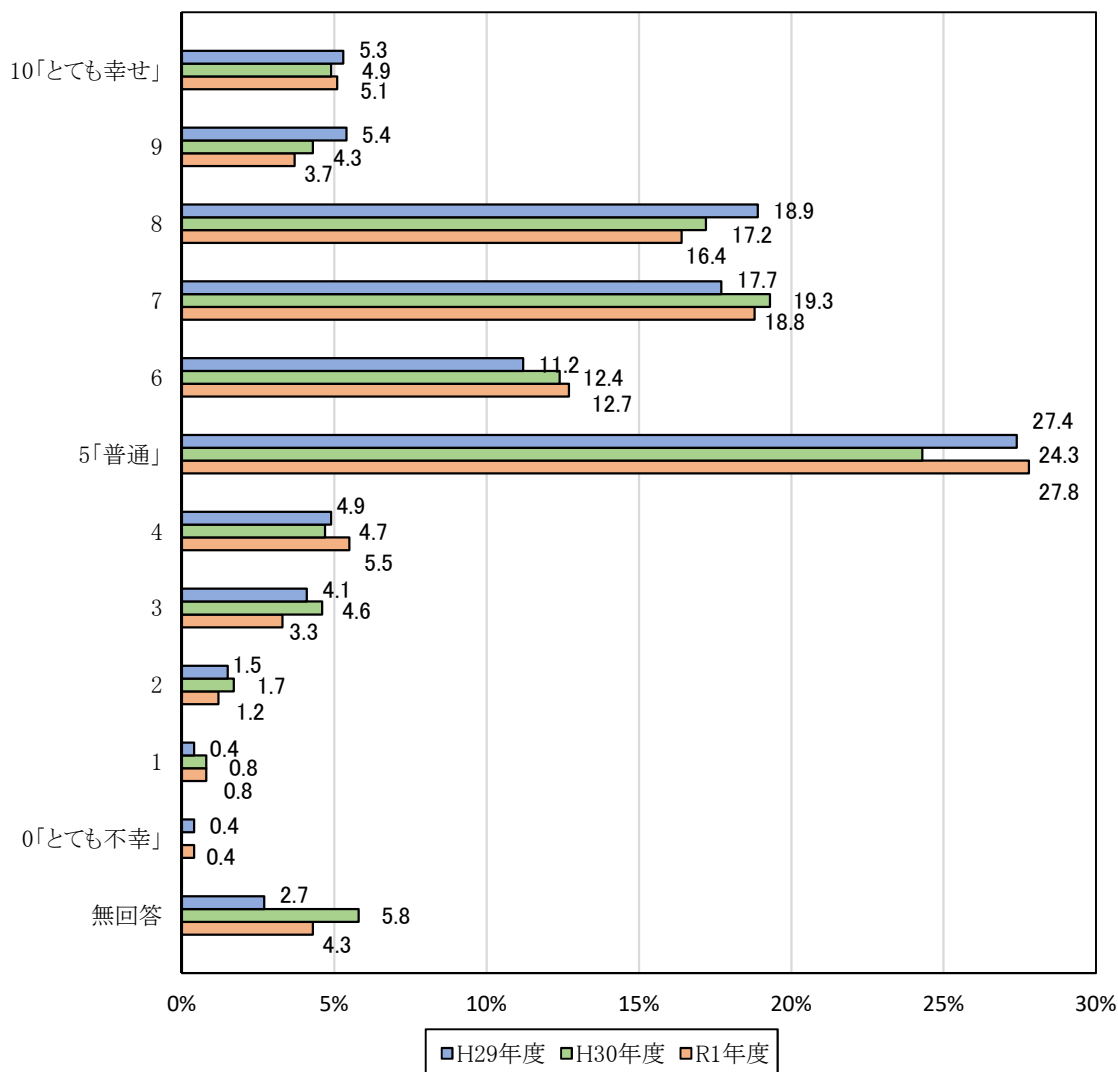
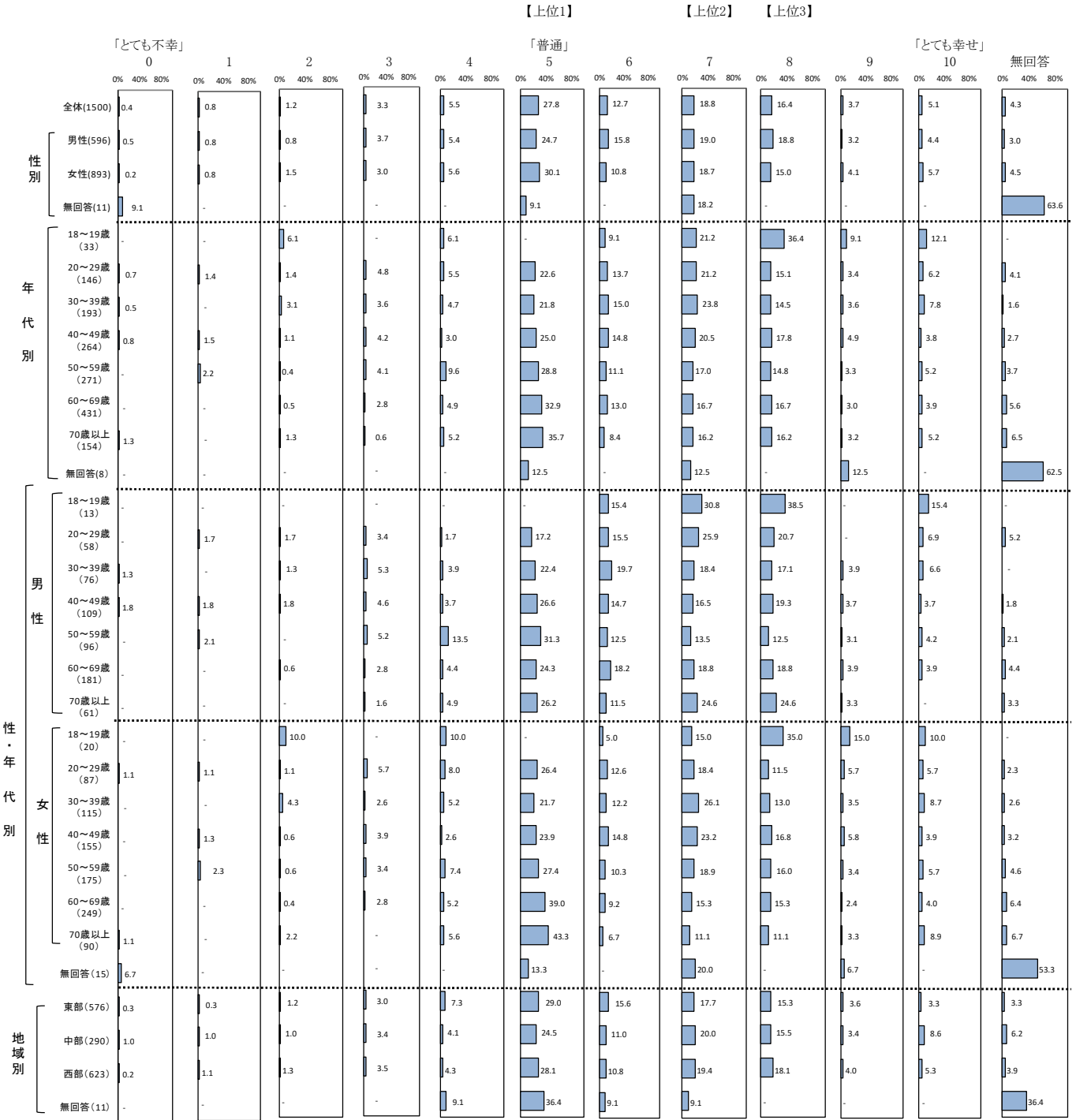


図 38 鳥取県に暮らして、「幸せ」ですか



問12 あなたの「幸福度」を判断するとき、あなたが重視することはなんですか。

(〇はいくつでも)

～「家計の状況」「自身の健康の状況」が6割以上～

幸福度を判断するとき重視することは、「家計の状況」が68.3%と最も多く、次いで「自身の健康の状況」が66.5%、「家族関係」が53.6%となっている。

同じ問いを調査した平成29年度-令和元年度を比較してみると、上位3項は常に「家計の状況」「自身の健康の状況」「家族関係」となっている。また、「家計の状況」「自然環境(住みやすさ)」「自由な時間(充実した余暇)」「職場(学校)の人間関係」は年度毎に増加している。

年代別でみると、「家計の状況」「家族関係」は30～50歳代で割合が高く、「自身の健康の状況」は40歳代から70歳以上にかけて割合が高くなっている。「自由な時間(充実した余暇)」「仕事(学校)の充実度」「精神的なゆとり」「職場(学校)の人間関係」は20～30歳代で割合が高くなっている。

図39 「幸福度」の判断で重視することは(n=1,500)

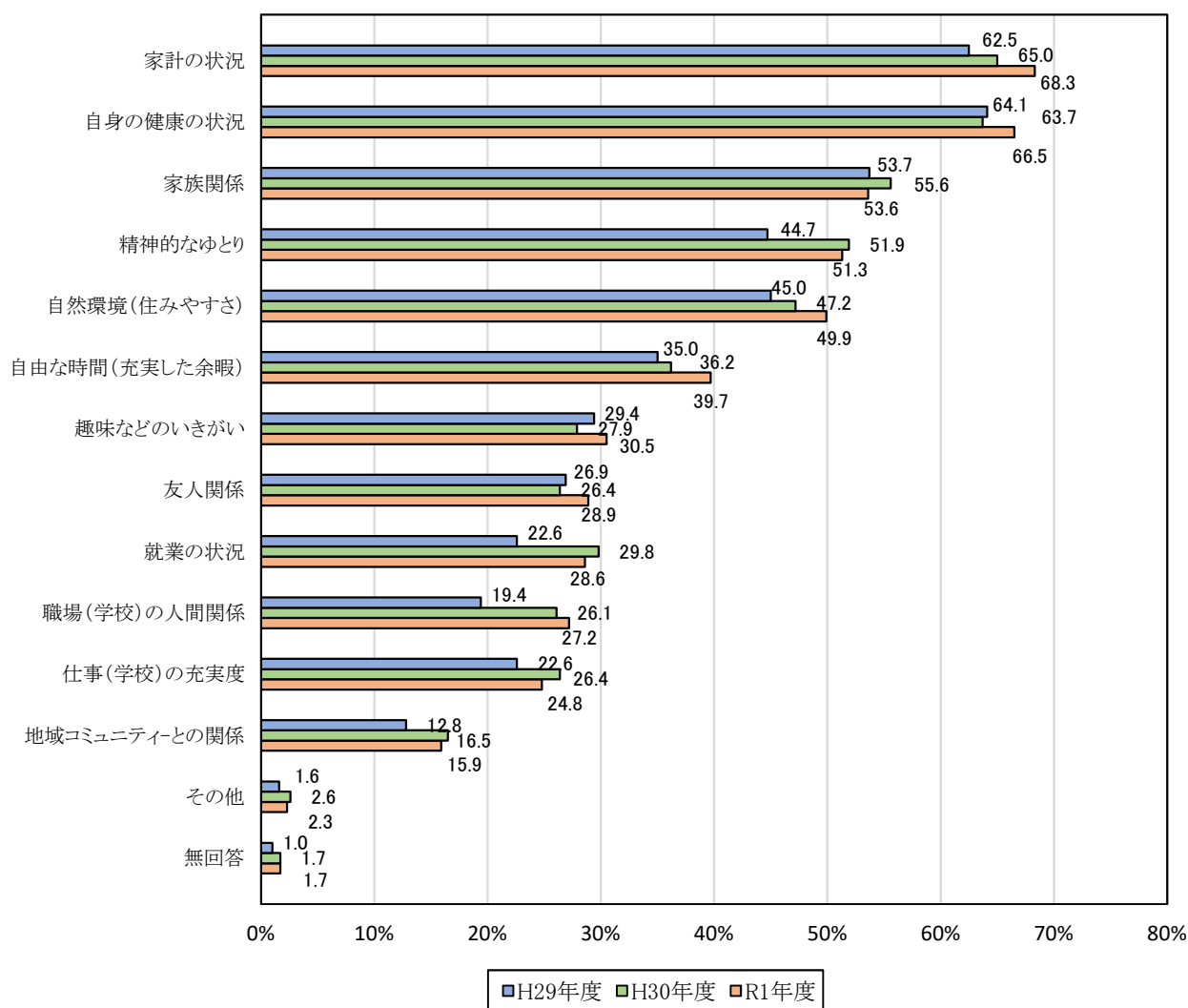
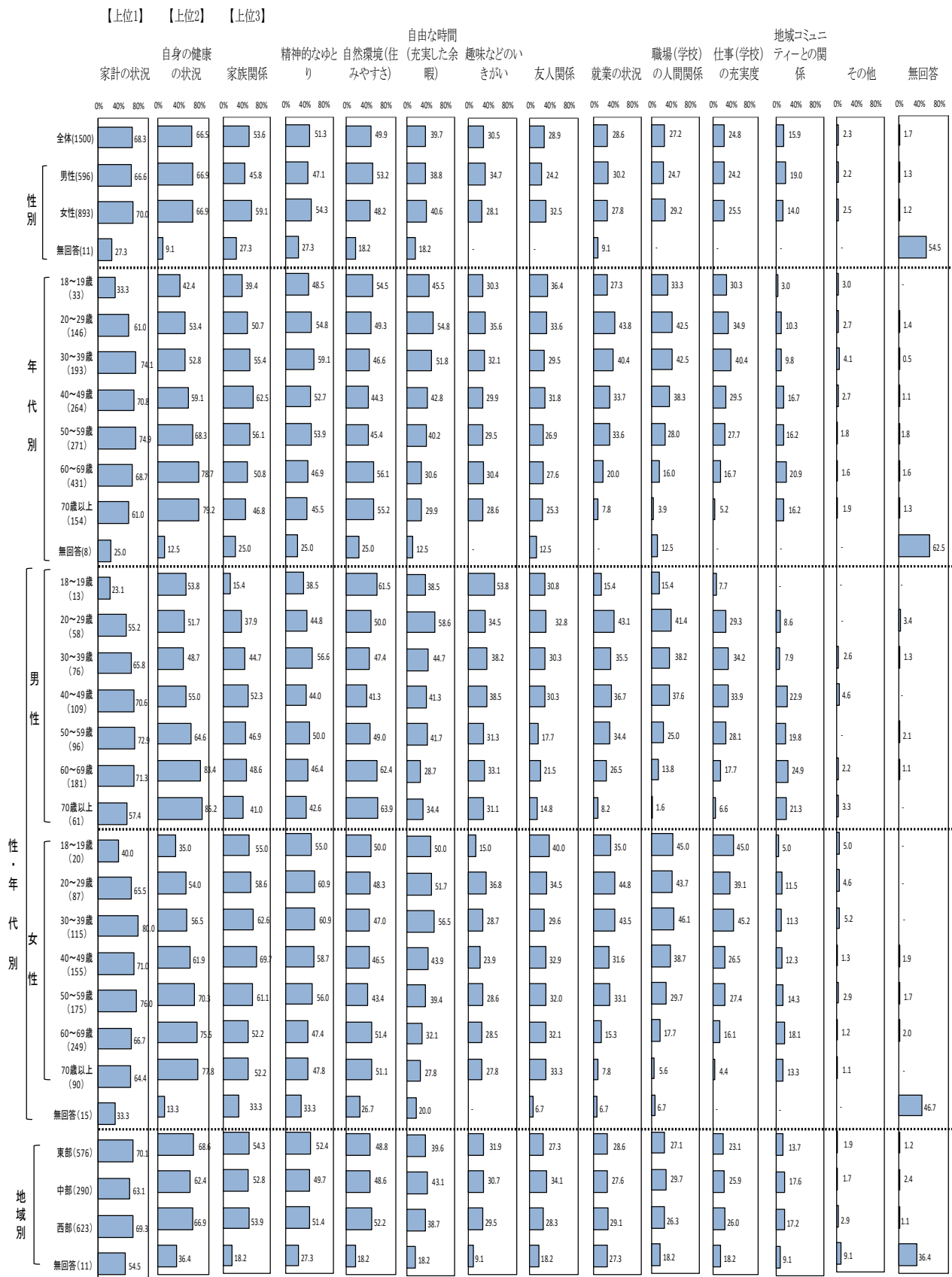


図 40 「幸福度」の判断で重視すること



問 13 他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さは何だと思えますか。(○は1つ)

～「自然環境に恵まれている」が約5割～

他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さについて、「自然環境に恵まれている」が50.9%と突出しており、次いで「人との絆・地域の結びつきが強い」が6.3%、「防災・治安への安心感」が5.3%となっている。

一方、「他の都道府県と比べて鳥取の強みや良さがあるとは感じていない」は10.8%となっている。

図41 他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さ(n=1,500)

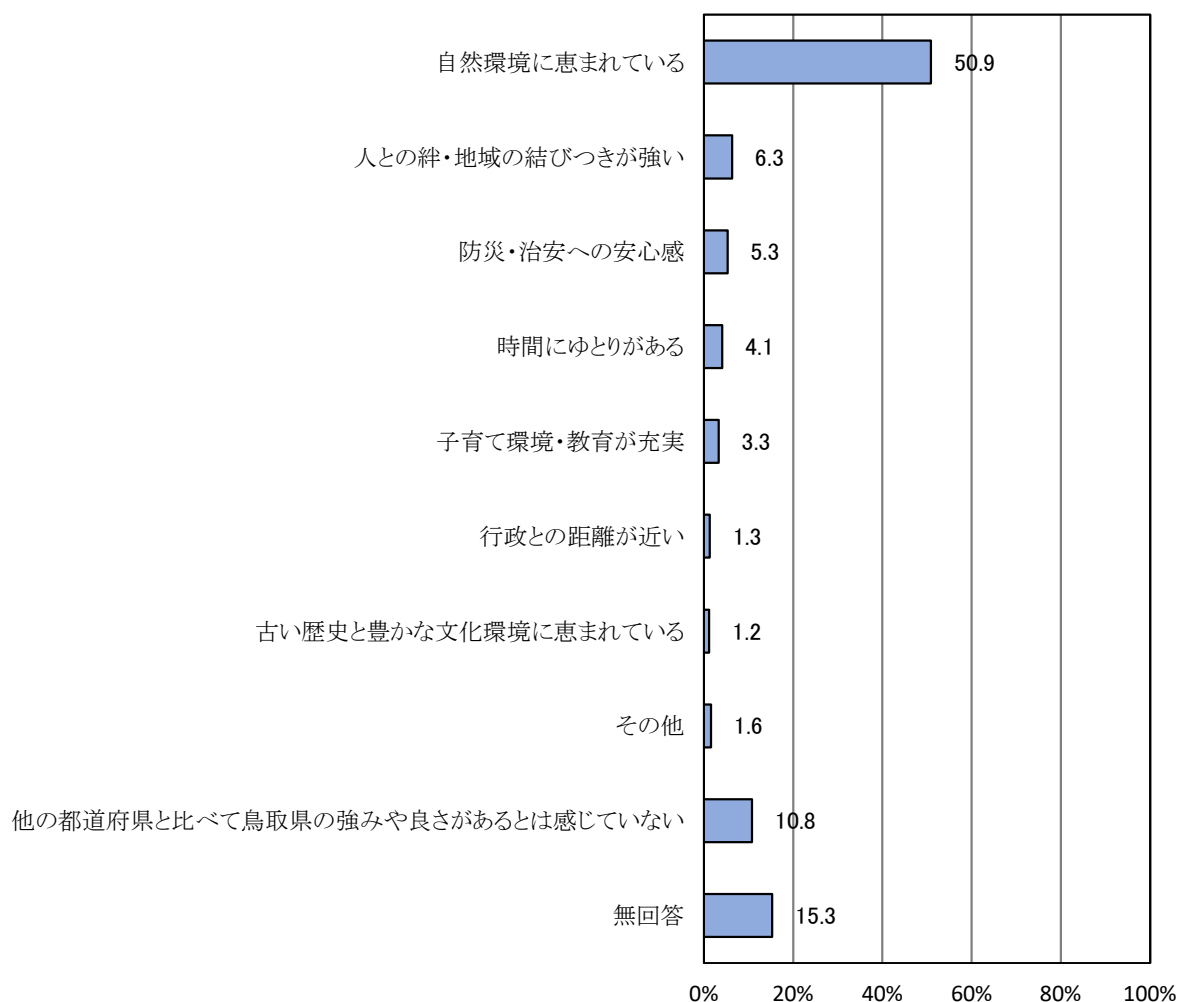
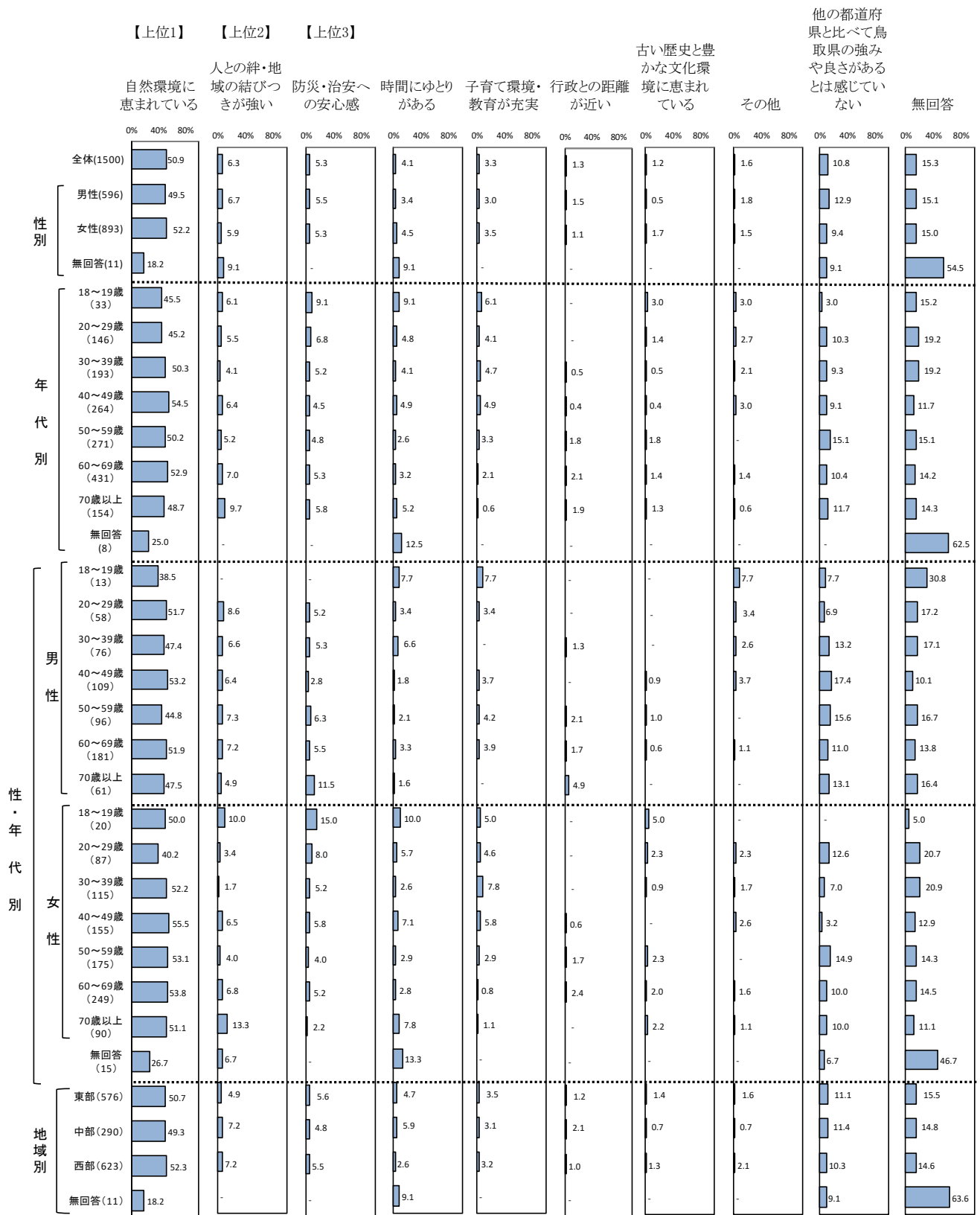


図 42 他の都道府県と比べて鳥取県の強みや良さ



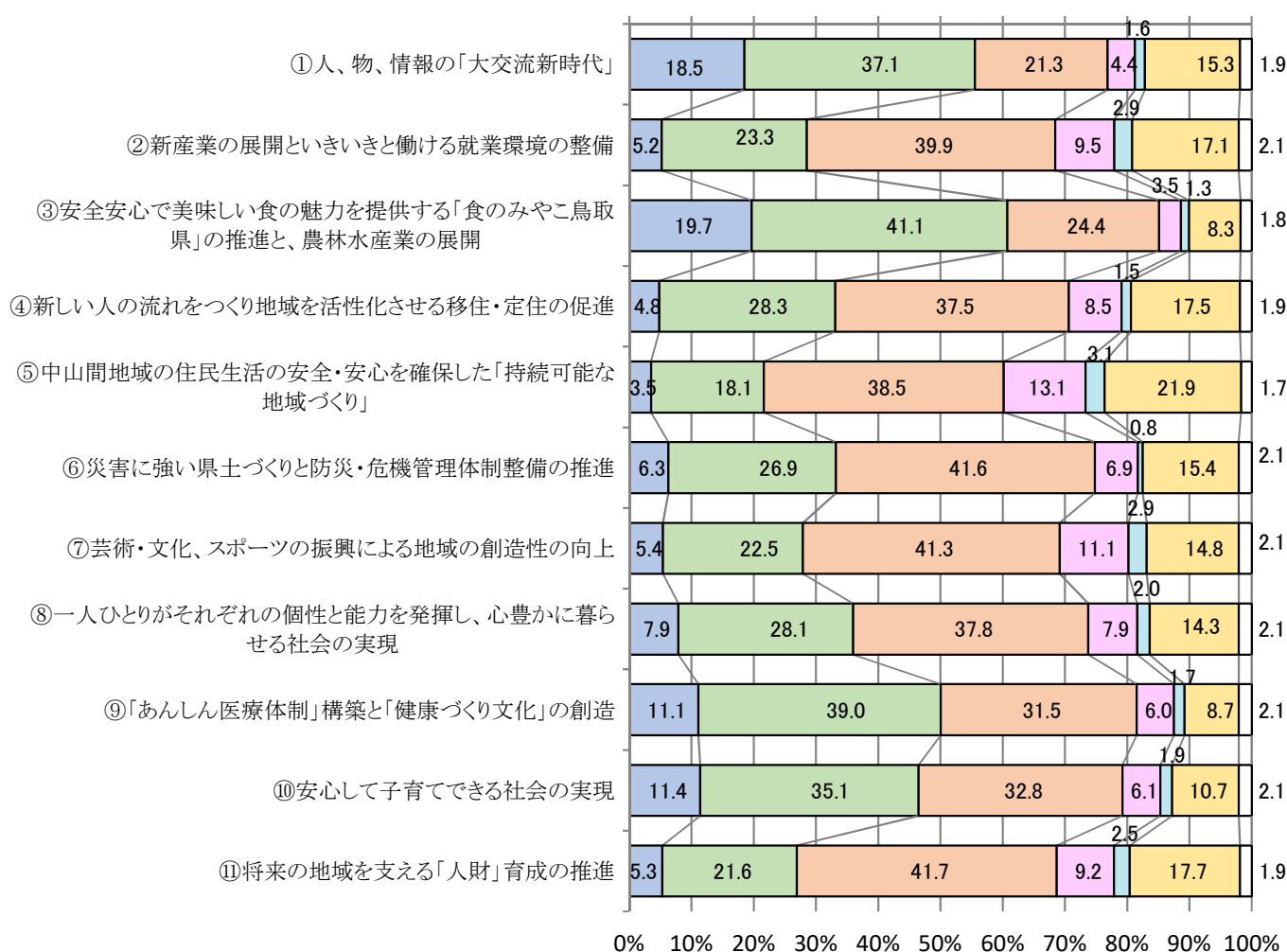
問 14 県が概ね 10 年の間に取り組んできた次の事項(施策の柱)について、あなたはどうか評価しますか。
それぞれ5段階で回答をお願いします。

～「安全安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ鳥取県」の推進と、農林水産業の展開」「人、物、情報の「大交流新時代」」「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造」が上位～

県が概ね 10 年の間に取り組んできた事項(施策の柱)の評価について、「評価する」と「やや評価する」を合わせた割合は、「安全安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ鳥取県」の推進と、農林水産業の展開」が 60.8%、「人、物、情報の「大交流新時代」」が 55.6%、「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造」が 50.1%と 5 割を上回っている。

一方、「評価する」と「やや評価する」を合わせた割合が低いのは、「中山間地域の住民生活の安全・安心を確保した「持続可能な地域づくり」」が 21.6%、「将来の地域を支える「人財」育成の推進」が 26.9%、「芸術・文化、スポーツの振興による地域の創造性の向上」が 27.9%と 3 割を下回っている。

図43 県の取組への評価(n=1,500)



評価する(取組は十分である、よくやっている) やや評価する
 普通(どちらともいえない) やや評価しない
 評価しない(取組は不十分である、努力する必要がある) よくわからない
 無回答

問 15 概ね10年後(2030年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思いますか。
(○は1つ)

～「わからない」が最も多い～

概ね10年後(2030年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思うかについて、「わからない」が45.3%と最も割合が高く、次いで「どちらかといえば暗い」が23.6%、「どちらかといえば明るい」が18.7%となっている。

年代別で見ると、「明るい」、「どちらかといえば明るい」を合わせた割合は、概ね年代が若い程高くなっている。20歳代では「明るい」「どちらかといえば明るい」が「暗い」「どちらかといえば暗い」を上回るが、30歳代以上では「暗い」「どちらかといえば暗い」が上回る。

性別で見ると、男性は「暗い」「どちらかといえば暗い」を合わせた割合が概ね3～4割と高いのに対して、女性は概ね2割台と低い。

地域別で見ると、「明るい」、「どちらかといえば明るい」を合わせた割合は、西部地区が他の地域と比べ高くなっている。

図44 10年後(2030年頃)の鳥取県の将来 (n=1,500)

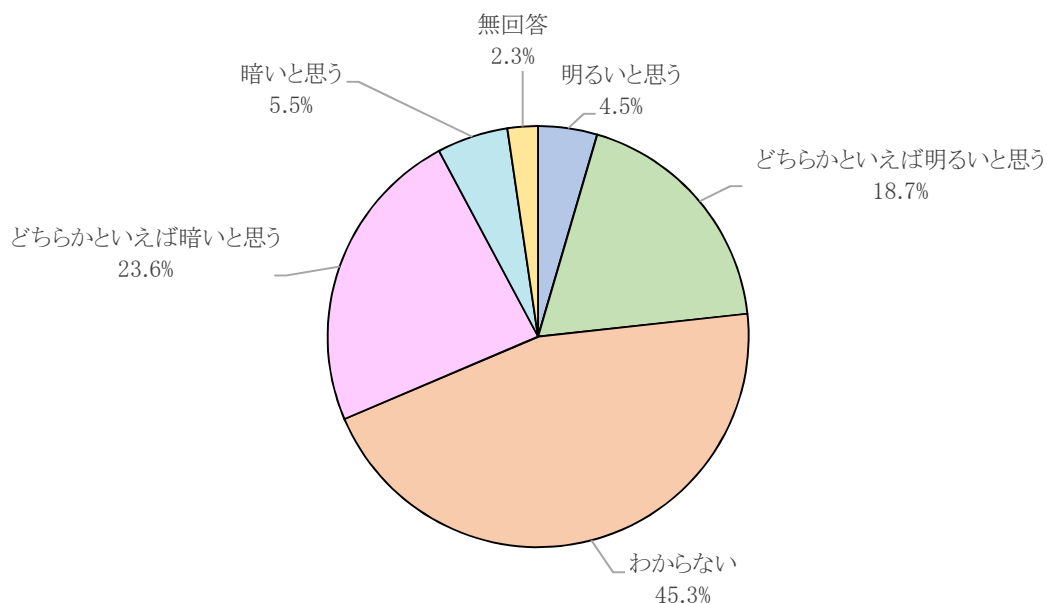
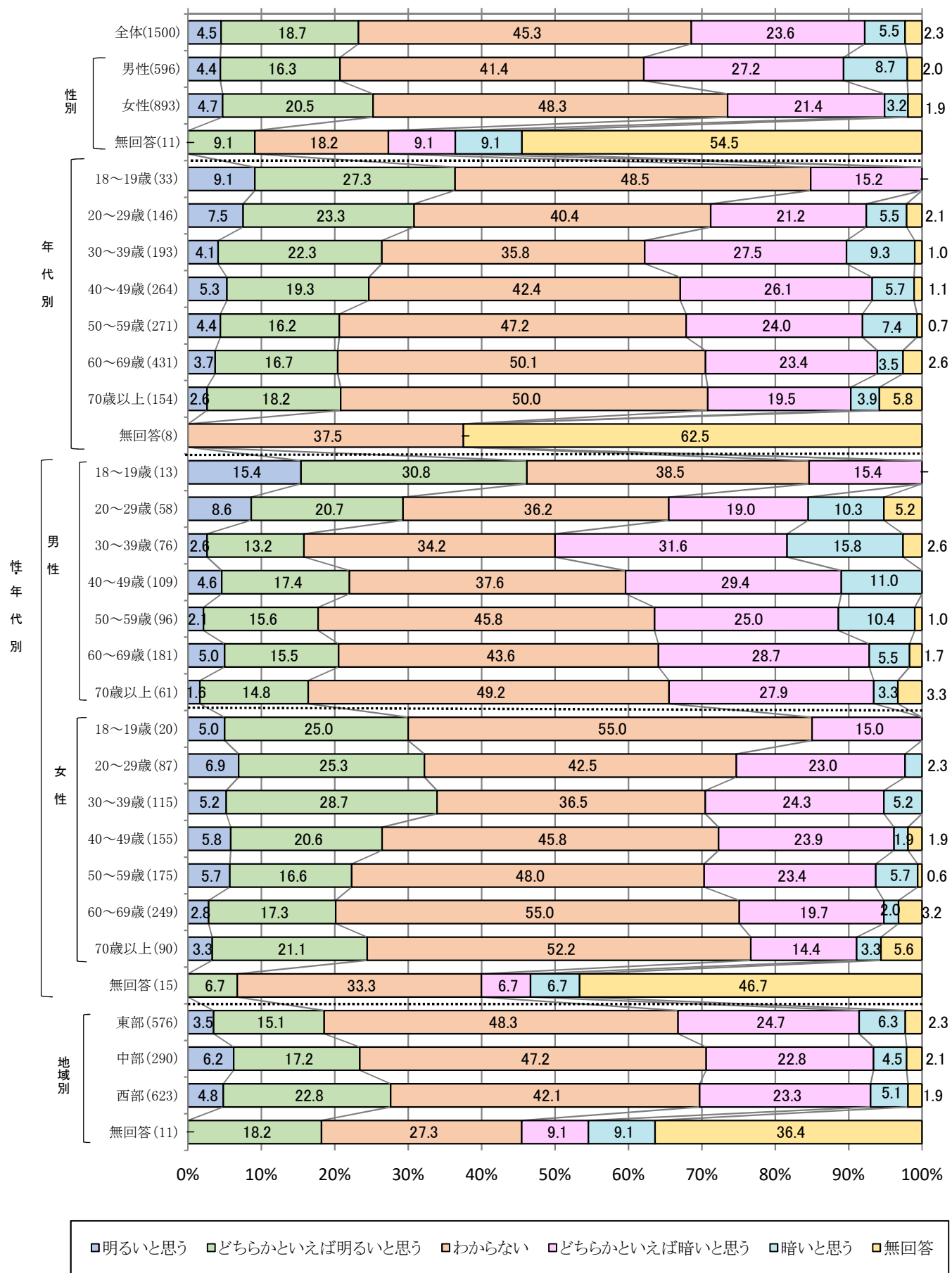


図45 概ね10年度(2030年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思うか



問 16 問 15 で、その選択肢を選んだ理由について教えてください。【巻末「自由意見」に掲載】

問 17 概ね 10 年後(2030 年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいと思いますか。(○は1つ)

～「希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上」

「豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進」が上位～

概ね 10 年後(2030 年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいかについては、「希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上」が 34.3%、次いで「豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進」が 21.5%、「災害に強い県土づくりと防災・危機管理体制整備の推進」が 9.1%となっている。

性別で見ると、「豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進」「AI や IoT、ロボットなどの技術革新等による経済的成長・発展」は男性の割合が高くなっている。一方で、「希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上」「災害に強い県土づくりと防災・危機管理体制整備の推進」は女性の割合が高くなっている。

図46 10年後、鳥取県の目指す姿 (n=1,500)

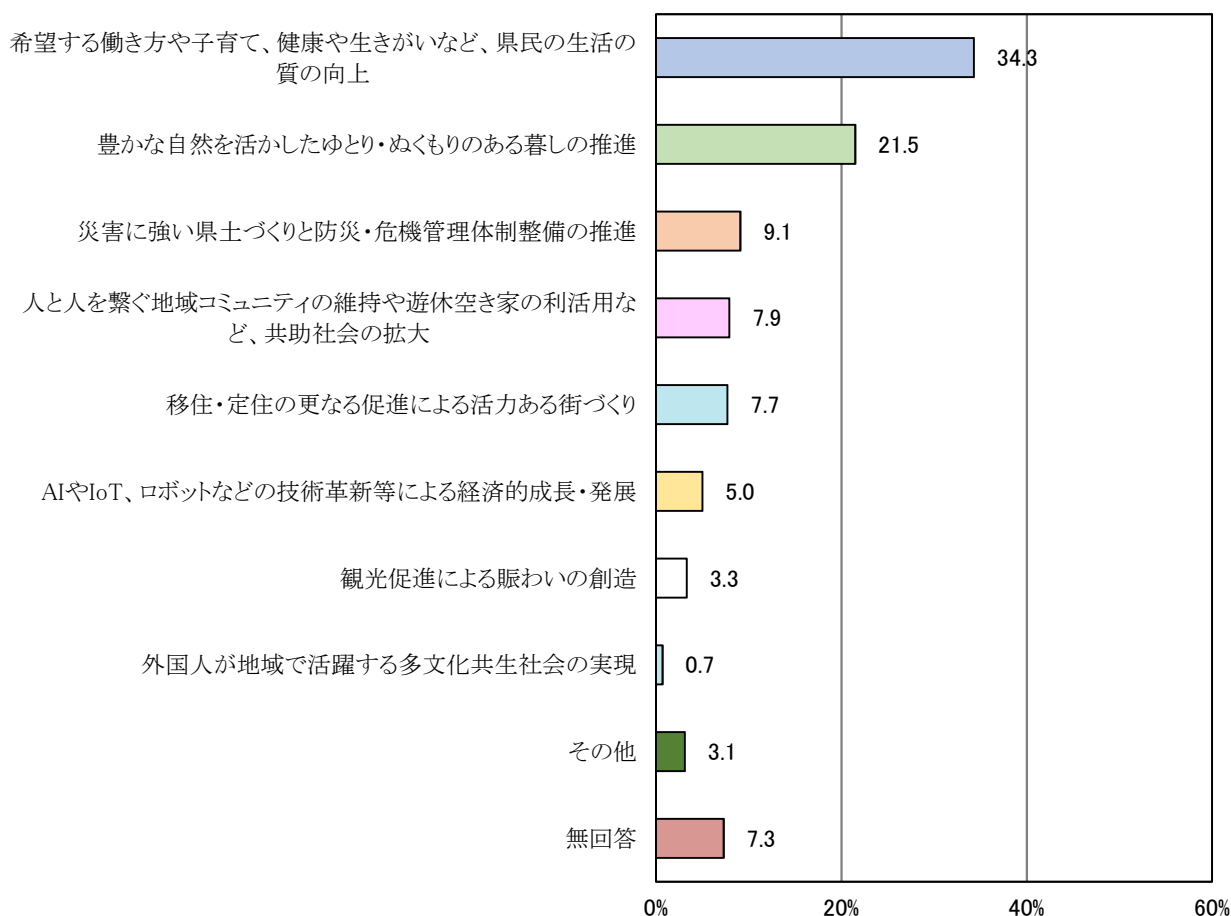
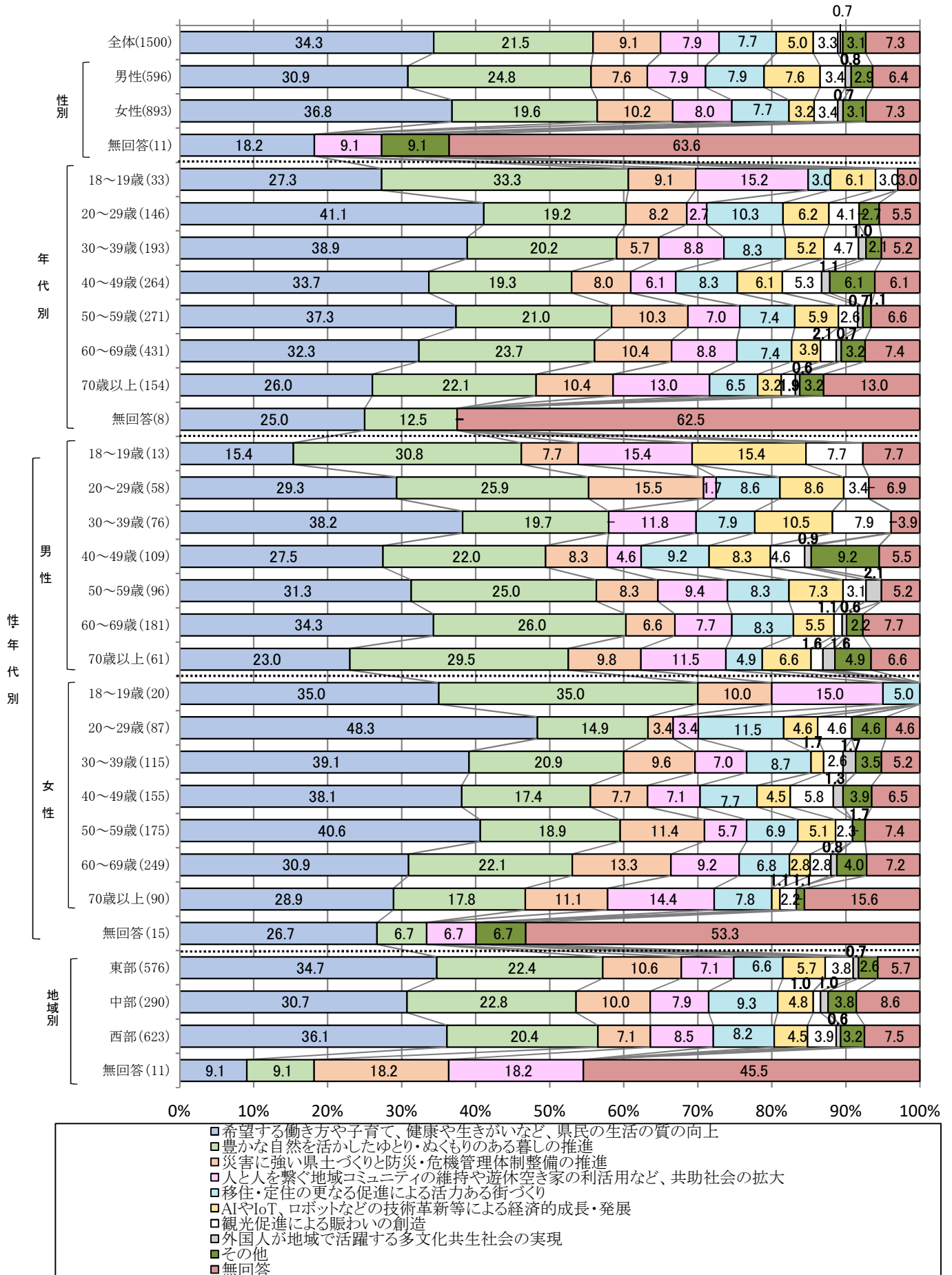


図47 概ね10年後(2030年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していきことが望ましいと思うか



問 18 鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、どれが最も効果的と思われますか。(○は1つ)

～「社会減対策(転出の抑制:県内就職の促進等、若者の県内定着など)」

「自然減対策(出生数の増加:出会い・結婚～妊娠・出産～子育ての切れ目ない支援など)」が上位
～

鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、最も効果的と思われるものについて、「社会減対策(転出の抑制:県内就職の促進等、若者の県内定着など)」が43.9%、次いで「自然減対策(出生数の増加:出会い・結婚～妊娠・出産～子育ての切れ目ない支援など)」が31.8%となっている。

年代別で見ると、「社会減対策(転入の増加:IJU ターンの推進、関係人口の増加など)」は20～50歳代で割合が高くなっている。

性・年代別で見ると、「自然減対策(出生数の増加:出会い・結婚～妊娠・出産～子育ての切れ目ない支援など)」は男性の40歳以上、女性の30歳代、70歳以上で割合が高くなっている。「社会減対策(転入の増加:IJU ターンの推進、関係人口の増加など)」は男性は年齢が下がるにつれ、割合が高くなり、女性は50歳代の割合が高くなっている。

図48 人口減少に係る対策 (n=1,500)

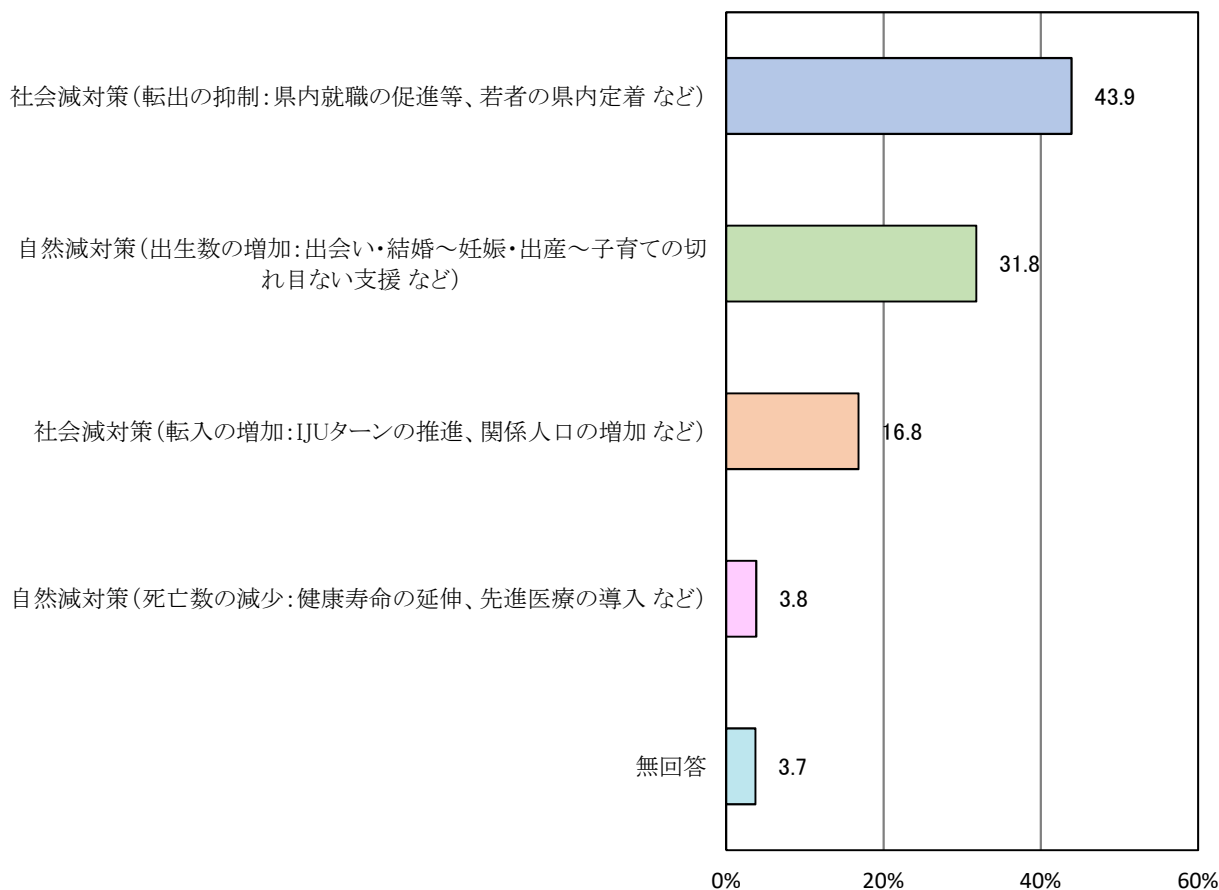
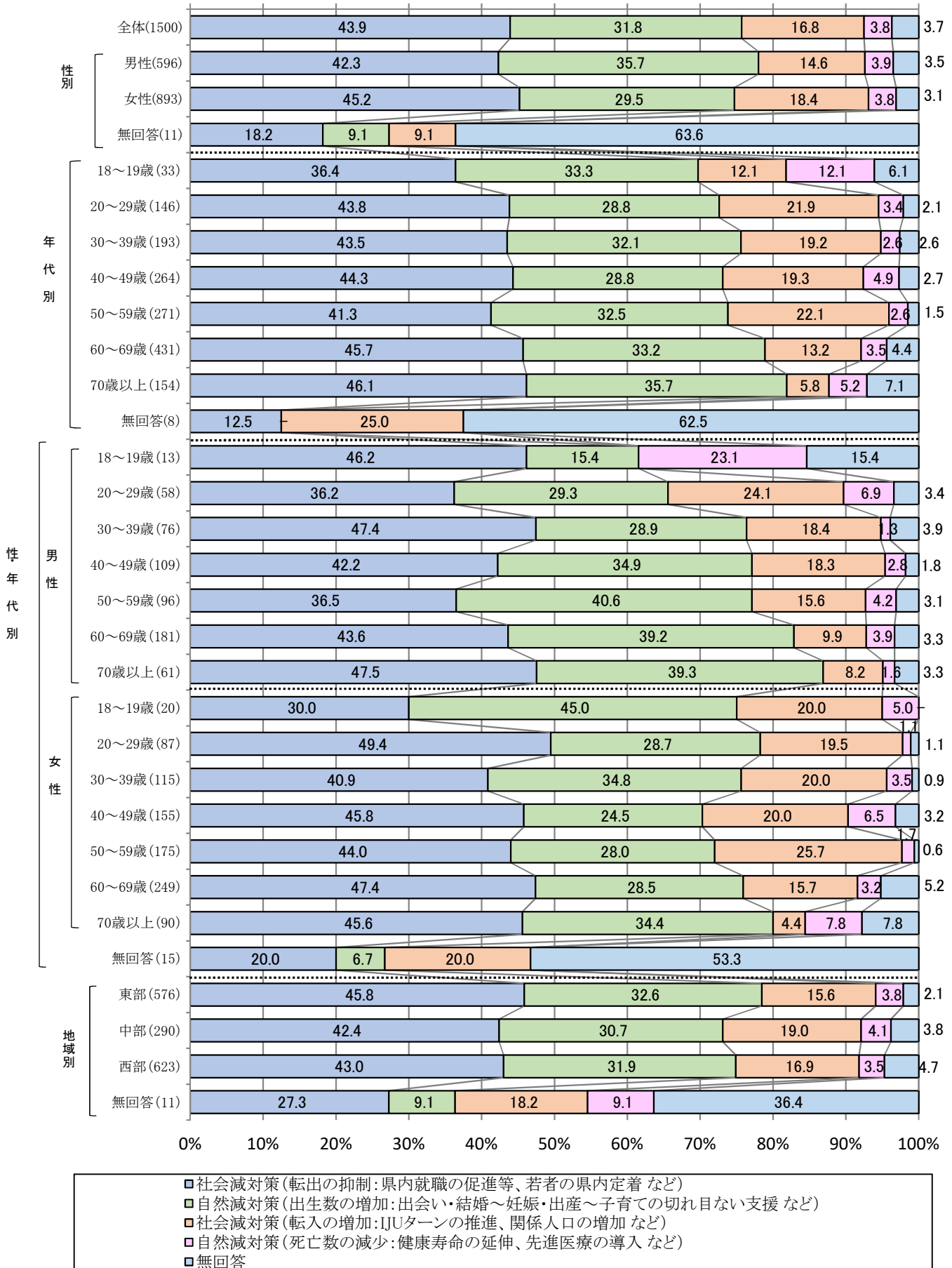


図49 鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、
どれが最も効果的と思われるか



問 19 問 18 で回答いただいた項目で、具体的な施策案があれば教えてください。【巻末「自由意見」に掲載】

問 20 人口減少による懸念事項として、あてはまる項目はどれですか。(○は2つまで)

～「若者が減少して活気がなくなる(若者が減少しまちの賑わいが減少)」

「高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足」

「空き家・空き地の増加(相続人や後継ぎの不在等)」が上位～

人口減少による懸念事項について、「若者が減少して活気がなくなる(若者が減少しまちの賑わいが減少)」が 39.1%、次いで「高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足」が 26.6%、「空き家・空き地の増加(相続人や後継ぎの不在等)」が 22.5%となっている。

年代別でみると、「若者が減少して活気がなくなる(若者が減少しまちの賑わいが減少)」は全ての年代で割合が高く、「高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足」は 20 歳代、50 歳代で割合が高く、「空き家・空き地の増加(相続人や後継ぎの不在等)」は老年層に向かって割合が高くなっており、「現役世代への社会保障負担の増加」は 20～40 歳代で割合が高い。

性・年代別でみると、「高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足」は男性の 30～40 歳代に比べ、女性の 30～40 歳代の割合が高くなっている。

図50 人口減少による懸念事項 (n=1,500)

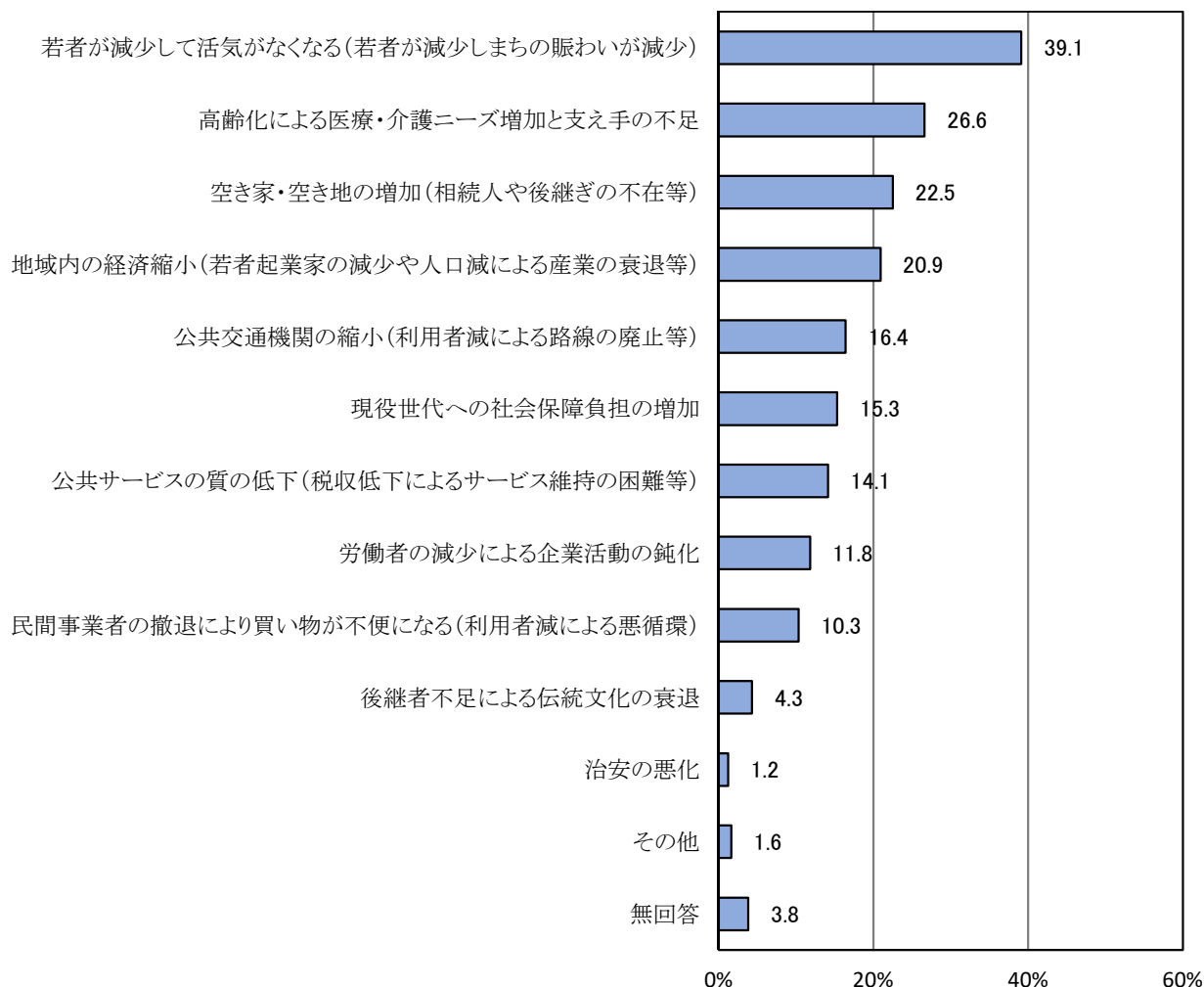
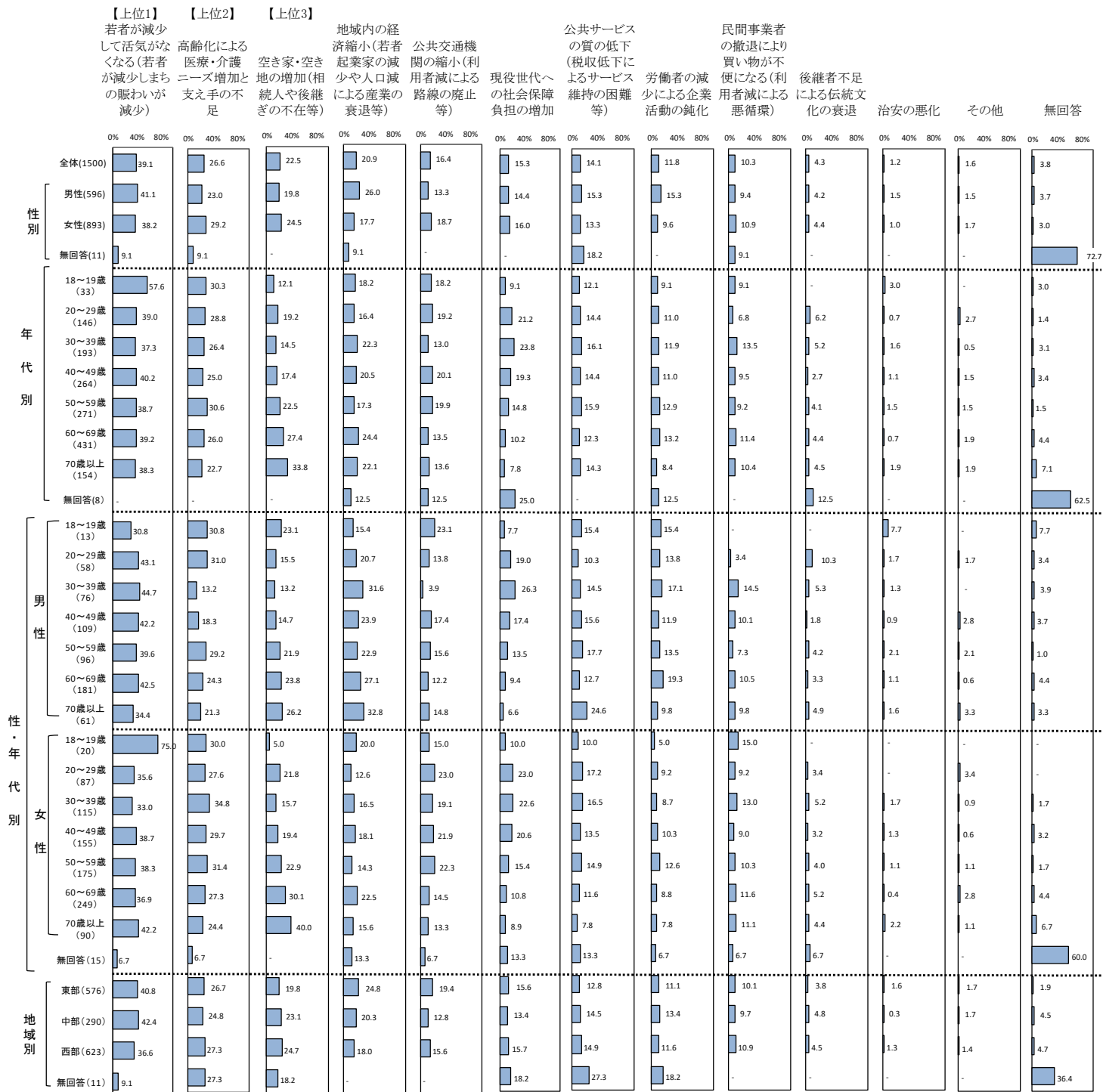


図 51 人口減少による懸念事項として、あてはまる項目はどれですか



【自由記載】

県民の多くの方々からたくさんのご意見をいただきましたので、一部を紹介いたします。

問7 女性が出産後も離職することなく、子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。

○病児保育の設備、費用等の環境整備(子供は病気をしやすく診てもらえる人がいない場合、仕事を休まざるを得ない。米子しか受け入れ施設がない。 ◆(30～39歳 女性 伯耆町)
○在宅ワーク。(の推進) ◆(30～39歳 - 伯耆町)
○男女差のない(少ない)就労環境を作る事。全体的な就労環境の向上。結婚して仕事を辞めたい!と思う人を減らしたら。 ◆(20～29歳 男性 米子市)

問8 介護と仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。

○介護者の精神的・金銭的サポート。不安なく介護に専念できるように。また、介護で心をすりへらさないように。 ◆(20～29歳 女性 倉吉市)
○介護期間は育児期間と異なり見通しが立たないので、それぞれの段階で相談をする窓口の充実。 ◆(60～69歳 女性 大山町)

問9 男女ともにワーク・ライフ・バランスの実践を促す労働環境をつくるために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。

○各地域の幼・小・中・高の学校行事(特に保護者の関わりが必要とするもの)を直接的に各仕事場に、行政が知らせることで、親の子育てについての企業としての配慮が進むのでは。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○次世代リーダー候補にワークライフバランス実現の必要性、重要性をきちんと理解し、実行してもらえるように育成する。 ◆(30～39歳 女性 境港市)
○イクボス、ファミボスが育休などをとっても、行政が支援すべき。部下だけではなく上司も。上司がどうどうとそういう事をすれば部下もできるはず! ◆(30～39歳 女性 南部町)
○テレワーク導入支援(テレワーク勤怠管理システムの導入等への補助)。行政、自治体におけるテレワーク比率を上げる。 ◆(30～39歳 男性 八頭町)
○家庭、学校、職場の連携。 ◆(60～69歳 女性 鳥取市)
○休みにくい雰囲気のある会社が多いので、そういう後ろめたさを払拭できる雰囲気を作る。会社の利益より個人の生活スタイルを大切にするといい働きやすい企業が増えるといい。 ◆(30～39歳 男性 境港市)
○中、高生時代に学べる機会や教育があれば。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○企業(特に上層部)への意識改革。 ◆(40～49歳 女性 米子市)

問10 男性の家事、育児、介護への積極的な参画を促進するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。

○若い世代の人々が安心して働く為には、親の手助けが必要かと思う。親、祖父母世代の方の意識を変える啓発活動をしてはと思う。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)
○育児休暇、介護休暇、時間年休を取りやすい環境整備。 ◆(60～69歳 男性 倉吉市)

○性別を問わず幼児期、義務教育で人を人として大切にすることを、もっとなければならないと思います。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○家事・育児・介護をしても辛くならない社会環境。働いていても辛い仕事ではなく、楽しさ・未来があるような職場環境。賃金の問題。 ◆(40～49歳 女性 米子市)

問12 あなたの「幸福度」を判断するとき、あなたが重視することは何ですか。

○仕事とプライベートとのバランス。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○交通の便。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○お店(服屋、食べ物屋) ◆(18～19歳 女性 米子市)
○災害の少なさ。 ◆(40～49歳 女性 大山町)
○子供を安心、安全に育てられる環境。 ◆(30～39歳 女性 米子市)
○上下水道、除雪事業などインフラ整備状況。 ◆(30～39歳 男性 八頭町)
○治安の良さ、公共交通機関の充実。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○子どもの教育に関する選択肢の多様性。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)

問13 他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さは何だと思いますか？

○治安が良い、事件、事故が少ない。 ◆(60～69歳 男性 智頭町)
○人口が少ない。 ◆(20～29歳 男性 八頭町)
○平井知事の発言力。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○小さな県ゆえにネットワーク(人との)、フットワークが良く、それを力にしていることが評価できる。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○医療機関が充実している。 ◆(70歳以上 女性 米子市)
○街がコンパクトで買い物がしやすい。 ◆(40～49歳 女性 米子市)
○災害が少ない。 ◆(40～49歳 女性 米子市)
○程よく都会、程よく自然がある所。 ◆(30～39歳 男性 米子市)

問16 問15(概ね10年後(2030年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思いますか)で、その選択肢を選んだ理由についてお教えてください。

《明るいと思う、どちらかといえば明るいと思う》

○将来の地域を支える人材育成に力を入れられていると見えるので、今よりは、はるかに明るいと思えます。 ◆(30～39歳 女性 鳥取市)
○ワークライフバランスなど当たり前の世の中になっていけば、地域や家庭が活性化すると思うから。 ◆(30～39歳 男性 鳥取市)
○先進県に負けない前向きな取組みが感じられる。 ◆(20～29歳 男性 鳥取市)
○移住者が増えているし、外国人にも観光地として人気だから。 ◆(40～49歳 女性 鳥取市)
○交通の面が発展して、観光も自然豊かで魅力がいっぱいある。食べ物も美味しい。 ◆(40～49歳 女性 鳥取市)

○県の人口は確実に減っていると思われるが、人口が多いだけが幸せな県の条件ではないと思う。県民の幸せが実現できる環境整備によると考えるから。 ◆(60～69歳 男性 米子市)
○今後の地域力、人材力(リーダー等)にかかっていると思うから。 ◆(50～59歳 男性 鳥取市)
○現在の鳥取はそれなりに明るいと感じている。この状態で県民の声をしっかり聞いていけば、暗くはないと思う。 ◆(20～29歳 女性 八頭町)
○観光地周辺地域の活性化で、もっと良くなると思います。ただ、災害時のサポート。高齢者を支える現役世代の生活の安心感で変わってくると思います。 ◆(20～29歳 男性 倉吉市)
○技術革新により、首都圏のみが国の中心ではなくなり、都会では創出できない自然の恵みに注目が集まると思われ、比較的的自然災害が少ない鳥取県には存在価値が高く評価されると思われれます。 ◆(60～69歳 女性 米子市)

《暗いと思う、どちらかといえば暗いと思う》

○人口が減り、若者が県外に出てしまい、活力ある未来を想像することが出来ない。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○政策、取り組みの充実は感じられ、鳥取県はより良くなっていると思うが、人口流出や全国的な少子化問題の流れの影響がより大きくなっていると思われるから。 ◆(60～69歳 女性 倉吉市)
○どんどん人口が流出し減少すると思われ、山間部地域での暮らしが難しくなってくると思う。日常の買い物、交通の便など。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○今住んでいる自治会がどれだけ残っているか？梨を作っているが高齢者が多いので畑も少なくなり将来が不安。 ◆(60～69歳 女性 米子市)
○どこの県でもだが見えない不安を感じるから。 ◆(50～59歳 女性 米子市)
○国の政治に自治体が明るくなるような光明が見出せないため。 ◆(60～69歳 男性 米子市)
○活気が全く無く、シャッターが降りているお店が多くて行く所が限定されている。駅前にはイオンしかなくて、駅前にスタバが出ているくらいで、もっとお店が欲しい。 ◆(60～69歳 女性 鳥取市)
○交通の便が悪く、大きなショッピングモールが日吉津イオンしか挙がらないため。車がないと生きていくことが不可能に近い。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○人口減少、大企業の誘致が無い(来ない)。低賃金、若人の大都市流出、未婚者の増、老人の高齢化。 ◆(60～69歳 男性 鳥取市)
○鳥取県民だが、最先端で改革している人とは認識や意図に温度差がある。今の生活が精一杯で県の方向性など考える余裕がない。 ◆(30～39歳 女性 湯梨浜町)
○行政の努力、成果は理解できるが、人口減、賃金、就労等の問題は加速しており、どのような将来を迎えるかイメージできない。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○このまま生産年齢人口が減り、地域のセーフネット等が機能しなければ、生活はしにくくなる。 ◆(20～29歳 女性 鳥取市)

問17 概ね 10 年後(2030 年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいと思いますか。

○医療費削減のために公共のスポーツジムを。 ◆(40～49歳 女性 米子市)
○米子、松江、境港、安来、出雲が力を結集し、“アジアの中核地区”を実現する。各市がこれを支える施策を整備する。 ◆(70歳以上 男性 米子市)

○高齢者の方が生きがいを持っていること。安心して暮らせる地域コミュニティーが有ること。 ◆(20～29歳 女性 米子市)
○安心して(経済的、保育)子供を産み育てられる事。 ◆(20～29歳 女性 米子市)

問19 問18(鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、どれが最も効果的と思われますか)で回答いただいた項目で、具体的な施策案があればお教えてください。

○県内出身で県外大学に在籍する学生への就職支援も必要だが、県内(新卒、転職)の若者への支援もするべき。離職率、各ハラスメントの多い企業には補助をせず、淘汰させる、その上で優良企業(ES 高い)を誘致する。 ◆(30～39歳 男性 鳥取市)
○県内企業の増加と賃金のアップだと思う。駅近くのシャッター店を何とか活用して、賑やかにしてほしい。 ◆(60～69歳 女性 鳥取市)
○優秀な人材が地元で勤めたいと思えるような企業、産業を増やす。県全体で計画的に発展させる具体的なビジョンを練る。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○徹底的に若者に投資する施策を実施し、子供の頃の過度な教育、啓蒙(何故、必要か)を地道にするしかないと思う。個々の権利ばかり気にしていたら、いくら金を使っても良い方向に行かない。 ◆(60～69歳 男性 南部町)
○企業誘致、企業における労働方法の選択肢を増やす。(在宅勤務、兼業(他企業または個人で活動も可など))(このような取組は人員の増が求められる場合も多々あるので、企業の費用負担も増す) ◆(60～69歳 女性 米子市)
○色々な子育てサークルが有るが、仕事をしていたら活用できず孤立感が強くなったので、共働きでも交流できるシステムが欲しい。 ◆(40～49歳 女性 米子市)
○他県の大学に行かなくても県内で学びたい事を学べる環境ができれば県内に留まる若者が増えると思う。 ◆(30～39歳 男性 米子市)
○鳥取では働くこと(就職先)がないとよく聞かぬが本当にはないのだろうか?企業はないが魅力を感じる企業は存在しているのではないだろうかと感じる。企業についてもっと学べる機会を子どもの頃から作ってはどうか? ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○都会と張り合わない。都会には無い不自由さをアピールし、その中で交通が不便な場所の交通の整備。 ◆(40～49歳 男性 米子市)
○例えば、遠回りかもしれませんが、インバウンドの対象国を環日本海にこだわらず欧米にする事。そうする為には、開発しすぎない豊かな自然と質の高い食材、深い歴史・文化を活かしつつ、サービスの向上やインフラ整備、AIやIOTの導入で結果的に日本人にも憧れられる、住みたい住み続けたい県になり、増加に繋がれると思います。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)
○若い頃はこんな田舎は嫌だと思って過ごすかなと思うので、やっぱり鳥取県っていいなと思える中・高校生位から地域との連携などが有ると良いかなと思う。 ◆(40～49歳 女性 大山町)
○高校卒業後の進学先が少ないので、廃校になった小学校等を活用し、公立大学の学部を移転したり、増設などしてはどうか。周辺の空き家もシェアハウスや学生寮として住んでもらい、過疎地を活性化できないでしょうか。 ◆(50～59歳 女性 鳥取市)

問20 人口減少による懸念事項として、あてはまる項目はどれですか。

○子供の教育の質が低下する。学習塾の質が低いし部活の選択肢も少ない。子供が自分の道を選べない。 ◆(40～49歳 男性 鳥取市)
○限界集落の増加。地域コミュニティーの破綻。高齢者が多く若者が少ない上に、若者の投票率が低いとなるとますます若者の為の施策が少なくなる。 ◆(20～29歳 女性 八頭町)
○学校も減り、地域の文化面で活気も無くなり、拠点もなくなっていく。 ◆(50～59歳 男性 鳥取市)
○耕作放棄地や道路わき等の未整備に起因する景観の乱れ等、手入れの行き届かない自然。 ◆(50～59歳 女性 琴浦町)

自由意見

○様々な所で「鳥取」の名を見るたび、鳥取はまだまだ捨てたものではないのだと感じた。平成という時代に出来たことが令和になっても出来るだろうか？そんな不安を打ち消すようなあらゆる取り組みを可能な限りどんどん行ってほしい。例えば、JRの各駅にその駅や周辺にちなんだ発車メロディーを導入する(例：由良駅・・・『名探偵コナン』のメインテーマ)というのもそろそろあってもいいのではないのでしょうか？出来る事なら、明るく楽しく暮らせるような事をやってみてもいいかと思います。どうか御一考を。

◆(30～39歳 男性 琴浦町)

○現在、自分が生活している環境を考えると、空き家が多くあり、生活環境としてはあまり良くない状況だと感じます。個人の所有財産ですからどうすることもできないのでしょうか。何か良い方法があればと思います。同様に、田んぼなどについても、何とかならないものでしょうか。田植え後に、水面にうつる山々や夕日の風景はとても美しいです(原風景です)。それにはやはり人の手が必要です。

◆(60～69歳 男性 倉吉市)

○私は4月より仕事の関係で鳥取県に関東より移住しました。それまでは一生行くことのない場所だと思っていたのですが、住んでみると素晴らしい環境です。ずっと住んでいきたいくらいです。県外から来た人間にとっては鳥取県のアピールが足りないように感じます。県外からの移住者を対象に何か調査をとってみるのも面白いと思います。

◆(20～29歳 男性 伯耆町)

○地理的ハンデに苦しむ中山間地では、公共交通機関の選択肢や便数も限られる。生活の全て(医療・買い物・娯楽)において制限される高齢者を支えるシステムとして財団のUDタクシーのさらなる活躍に期待します。

◆(50～59歳 女性 智頭町)

○高齢化していくので、高齢ドライバーが安心して車を手放せるよう、公共交通の便を考えていく必要があると思います。

◆(40～49歳 女性 境港市)

○県外の大学に行っていますが、鳥取県が行っている取組みが伝わって来ません。鳥取県の良さや取り組みをもっといろんな人に知ってもらい、転出の抑制、転入の増加が進むと良いと感じます。また、就職活動をする上で、学校で学んだ知識を活かせる会社、求人が少ない事、合同会社説明会を県外と比較した時に、企業外の受身の体制が気になり、県外企業の方が魅力的に感じる事も多く残念だなと思いました。

◆(20～29歳 女性 米子市)

○まずは人口減少を止めるために、より注力して頂きたいです。転出が増加するのは、魅力的な求人が少ない点や、生活の不便さからだと思います。企業支援とインフラ充実に力を入れて頂ければ幸いです。転入を更に増やすには、他県よりも魅力が無ければいけません。全国的に地方人口が減少する中、鳥取県を選ぶ理由が少ないと思います。移住者への補助や、住宅確保に向けた空き家情報の充実が必要です。中山間地には空き家がたくさんありますが、空き家バンクには載っていません。豊かな自然も、たくさん有る空き家も、まだまだ活用されていない状況です。

◆(30～39歳 男性 八頭町)

○インバウンドの対象を是非、欧米に切り替えて頂きたいです。去年フランス人の友人が3日間滞在しましたが、鳥取の自然の素晴らしさに、本当に驚いていました。砂丘、浦富はかなり歩き回り楽しんでいました。まさに穴場だったようで美しい自然(開発されすぎない、けれども整備はされている)と、美味しい食材は武器になります(地酒もかなり気に入っていました)。環日本海は失礼にならぬ程度に大事にしつつも、欧米の自然と歴史、文化を愛する人をターゲットにすることで、結果的に環日本海の富裕層も来る事になるかと思っています。流行に乗ったアピールも大切ですが、根本に愛情がないと薄っぺらで一過性のものになるかと思っています。キャッチフレーズで「王国」「みやこ」「スゴイ!市ですか」等使いがちな鳥取ですが、それよりも「ふるさと」「穴場」「歴史・文化」「真面目さ」「ほっこり」的要素を取り入れたものにした方が効果的。

◆(50～59歳 女性 鳥取市)

○子育てしやすい環境(産休・育休などあり)になってきましたが、小学生になると夕方が不安です。保育園のように長時間預かってもらえませんが、来年から孫が小学生になりますので、どちらかの親が帰宅するまで孫守りができるようにしたいと準備中です。核家族をお互いにいかに助け合うかが大切だと思います。

◆(70歳以上 女性 南部町)

○障害児達と関わる仕事をしています。公共交通機関を使いたいのですが、車イスの子達はなかなか使える環境がありません。子供たちが成人になった時に自立した生活が送れるか心配です。生活しやすい環境を作りたいです。産休、育休に入るときに、会社の人の目が気になることが多いと思います。申し訳なく思ってしまう。自分が休んでしまう時に、会社に支援してくれる制度があれば、会社からも祝ってもらえ、自分自身もゆっくと休暇を取れるのではないかと思います。

◆(20～29歳 女性 鳥取市)

○労働賃金の底上げをもっとして頂けると良いなと思います。子育てサポート等での支援はあっても、子供は大きくなるほどお金が掛かります(学校費、生活費、習い事、未来に向けての貯蓄など)パートで働いていますが、子供は小学校、保育園のためフルタイムではまだ働けず、夫と二人の給料で何とかやっています。やはり経済的な余裕がないと人は幸せとは感じられないのです。家族が居て幸せなのは確かですが、心にゆとりも欲しい。鳥取県の未来は明るいと感じております。期待しています！

◆(30～39歳 女性 鳥取市)

○子供の教育、体力に力を入れてほしい。子供がスポーツや発表会で元気よく、ハツラツと頑張っているのが老人の楽しみです。鳥取県の駅伝は下位に下がっていて、マラソンのメダリストもいるのに、もっと強く皆で底上げできるスポーツではないのかと思います。子供達に一流の人やチームや、技術にふれる機会をたくさん作ってあげてほしいです。健康な子供に育むことが大人の一番の仕事だと思います。

◆(60～69歳 女性 八頭町)

○豊かな自然環境を観光資源として活用しているとは思いますが、自然を楽しむことを目的とした滞在できる拠点が不十分に感じる。ホテルのような箱物ではなく、キャンプ場やグランピング施設といった自然体験型の観光拠点を何箇所か整備して欲しい。星取県のような取組みが、体験拠点があれば天体観測の場になったり、雨天時の代替イベントも実施できる。自然観光拠点の予約と同時に、周辺の自然アクティビティ体験を予約できるようにシステムの構築や、近隣の温泉や道の駅へ客を誘導する等、自然を保全しつつ自然と共生し、県内外の人間が楽しめる環境を作って欲しい。自然観光資源の連動性が不十分に感じられ、非常にもったいないと考えています。

◆(40～49歳 男性 鳥取市)

○「農林水産業の活力増進」の項で「作り育てる漁業」の推進が挙げられています。養殖コストの約半分はエサ代だと聞いていますが、最近になって魚粉に代わる家畜や魚のエサとして「イエバエの幼虫」を代替に用いて、魚が成長しやすく病気になりにくいなどの効果が確認されています(エサは家畜の糞尿、生ゴミ)。県の畜産試等の機関や栽培セ・水試、業界が連携して維持性のある、儲かる水産養殖業を目指した取り組みをご検討されてはいかがかと思います。廃校施設や、遊休施設を活用し、陸上養殖を絡めても良いと思います。

◆(50～59歳 男性 境港市)

鳥取県の政策に関する「県民意識調査」に ご協力をお願いします

鳥取県には、都会にはない「豊かな自然」や「人と人との絆」、心豊かな暮らしを実現できる「幸せを感じる時間」があります。県では、このような鳥取県の強みを活かし、県民の皆さんとともに様々な地方創生の取り組みを進めています。

これからも、県民の皆さんが、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けていただけるよう、現在の状況や今後の要望など、あなたの率直なご意見をお伺いし、政策に活かしていきたいと思えます。

ついては、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようよろしくお願いいたします。

令和元年6月26日

- この調査は鳥取県が行う「鳥取県政に関する県民意識調査」（今年で4回目）です。
- 県内在住の18歳以上の方から3,000人を無作為に抽出させていただきました。
- 調査票は無記名になっていますので、お名前を記入していただく必要はありません。
- ご回答いただいた内容はすべて統計上の処理のみに使用し、個々の調査票を公表することはありません。
- 調査票は、封筒のあて名の方ご本人がお答えください。ただし、病気入院中や長期出張中などによりご本人の回答が難しい場合は、ご家族の方など代わりの方（18歳以上）がお答えいただいても構いません。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信封筒に入れて**令和元年7月18日（木）まで**に郵便ポストに投函（切手不要）してください。
- この調査についてご不明な点がございましたら、問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】

鳥取県 元気づくり総本部 県民課
〒680-8570 鳥取市東町一丁目 220
電話：0857-26-7848
ファクシミリ：0857-26-8112
電子メール：kenmin@pref.tottori.lg.jp



I 鳥取県の住みやすさについて

問1) あなたは、鳥取県に対して愛着や誇りを感じていますか。(〇は1つ)

- 1 感じている 2 少し感じている 3 普通 (どちらともいえない)
4 あまり感じていない 5 感じていない

問2) あなたが、今暮らしている地域の住みやすさを教えてください。(〇は1つ)

- 1 とても住みやすい 2 どちらかというに住みやすい 3 普通 (どちらともいえない)
4 どちらかというに住みにくい 5 住みにくい

問3) あなたがいま、鳥取県内に暮らしていて、次の項目(設問)についてどう思われますか、項目ごとに表中のいずれかに〇を記入してください。

設 問	選 択		
	そう 思う	どちらとも 言えない	そう 思わない
1 豊かな自然環境に恵まれている			
2 住んでいる住民(県民)が親切である			
3 地域での人と人とのつながりがある			
4 生活するにあたり、公共交通機関が整っている			
5 地域の防災組織が整っている			
6 地域の治安が良いと感じている			
7 子育て支援が充実している			
8 医療や介護の体制が充実している			
9 子どもの教育環境が充実している			
10 ストレスなく日常生活を送ることができている			

II 鳥取県の施策の満足度と今後の優先度について

問4) 次ページより、鳥取県が実施している施策等について、政策分野別のあなたの満足度をお聞きしますので、それぞれ5段階で回答をお願いします。(1~5のいずれかの数字に〇をしてください。) また、テーマごとに今後の優先度(重要度)が高いと思われる項目について3つずつお選びください。

【評価の基準の参考】

- 5・・・満足
4・・・やや満足
3・・・普通(どちらともいえない)
2・・・やや不満
1・・・不満

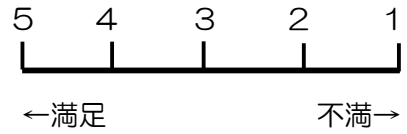
4つの分野について
お聞きします!



1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる

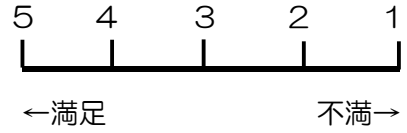
① 観光資源を活用した観光誘客の取組

鳥取を代表する観光地を周遊する観光ルートづくり、SNS等を活用した情報発信など



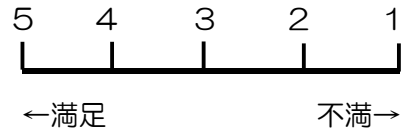
② 外国人観光客が訪れやすい観光地づくり

買い物や通信環境などの利便性向上、国際定期便や定期航路の活用など



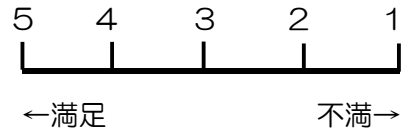
③ 鳥取県周辺地域と連携した観光誘客の推進

山陰・関西・中国地方など県域を越えて連携した情報発信や観光プロモーションの実施など



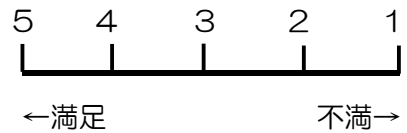
④ 県内の豊かな自然や環境を保存し活用する取組

森林保全、獣肉(ジビエ)の安定供給・販路開拓など



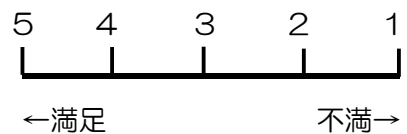
⑤ 次世代エネルギーの推進

再生可能エネルギー(太陽光・風力等)の活用、海洋資源調査等を行う専門人材の育成など



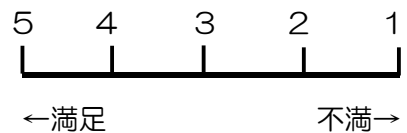
⑥ 様々な媒体を活用した県民へのわかりやすい広報、県外に向けた戦略的イメージ発信等情報発信の取組

SNS等の活用、地域等ターゲットを意識した戦略的な情報発信など



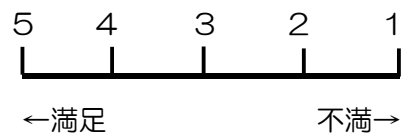
⑦ 農林水産・畜産業の若き担い手育成への取組

後継者育成、新規就業者への技術研修・定着支援、女性農業者の経営参画促進など



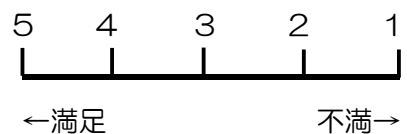
⑧ 農業の活力増進に関する取組

地産地消や県開発品種の導入の推進、農業ビジネス創出、就農者所得増大など



⑨ 農林水産物の販売戦略

農林水産品のブランド化や加工品等6次産業化、国内外への販路の拡大など



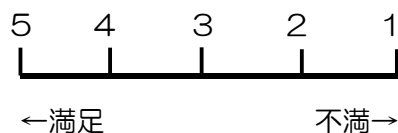
※ このうち、あなたが今後優先すべき(重要度が高い)と思う項目を3つ選んでください。

【 】【 】【 】

2 人々の絆が結ばれた鳥取のまちに住む

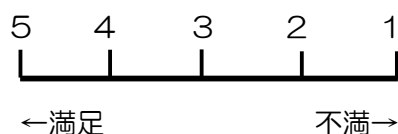
① 若者の出会い、結婚応援の取組

〔企業・団体と協働した若者の出会いの場づくり、
交流機会の拡大、マッチング支援など〕



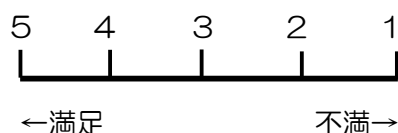
② 安心して出産や子育てができる環境づくり

〔経済的負担軽減や多様な子育て支援の充実、放課後
児童クラブの整備・充実、保育所待機児童ゼロなど〕



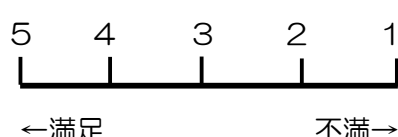
③ 地域社会で子どもを育て、世代を支える取組

〔産前・産後ママの心身サポート、子育てサークル
育成、三世同居支援など〕



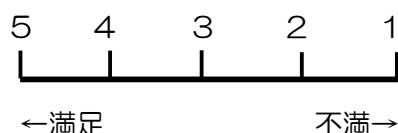
④ ふるさと鳥取に愛着と誇りをもった人材の育成に
関する取組

〔学校での郷土愛を育む教育、公民館活動など地域に
おける社会教育活動の推進など〕



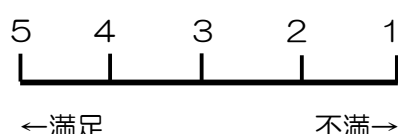
⑤ 子どもたちに多様な学びの機会を付与する取組

〔グローバル人材育成、海外留学・資格取得・貧困の
連鎖を断ち切る学習の支援など〕



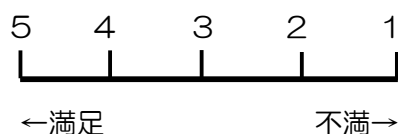
⑥ 地域でリーダーとなり活躍する人材（財）育成に
係る取組

〔高度な技能を有する人材の育成、地元企業でのイン
ターンシップの拡充など〕



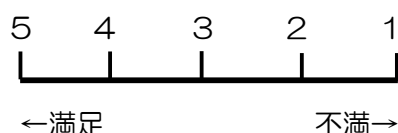
⑦ 中山間地域の安心と元気をつくり出す取組

〔医療提供体制の存続や見守り体制支援、買い物・
移動など生活支援サービスの充実など〕



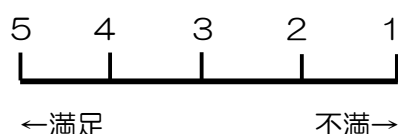
⑧ 女性が活躍できる社会に向けた取組

〔育児・介護と仕事との両立推進、地域で活躍する
女性リーダー育成など〕



⑨ 高齢者や障がい者が輝ける地域づくりを進める取組

〔高齢者が活躍できる仕組みづくり、障がい者の新た
な雇用の場の創出など〕

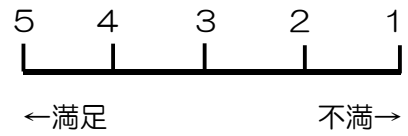


※ このうち、あなたが今後優先すべき（重要度が高い）と思う項目を3つ選んでください。

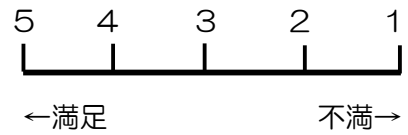
【 】【 】【 】

3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ

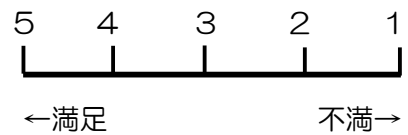
① **住み続けたい・帰りたい鳥取県を創造する取組**
 (県内外の学生への県内でのインターンシップ参加
 促進や就職情報発信など)



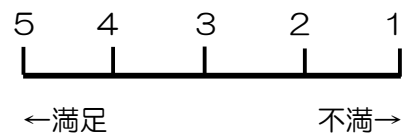
② **暮らしやすく、まちを元気にしていく取組**
 (駅前や商店街の活性化、コミュニティ拠点等賑わい
 創出、地域の安全と遊休地の活用促進など)



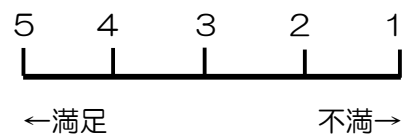
③ **文化やアートを使った地域づくりへの取組**
 (文化芸術活動を支える人材の育成、文化芸術を鑑賞
 する機会の提供など)



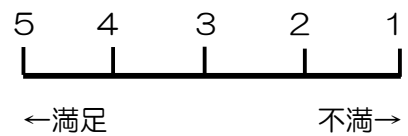
④ **働く場を確保するための取組**
 (企業誘致、新たな成長産業の立地、正規雇用拡大へ
 の取組など)



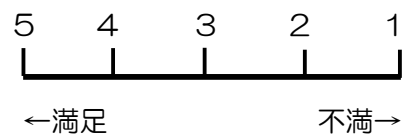
⑤ **新たな産業を生み出すための取組**
 (AIなどを活用した新商品やサービス開発支援、起業
 創業支援など)



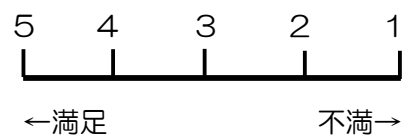
⑥ **誰もが能力を発揮できる雇用の実現**
 (在宅勤務等多様な働き方の導入支援、障がい者や
 高齢者の雇用促進など)



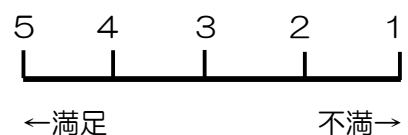
⑦ **安全・快適な通信環境の整備**
 (超高速情報通信網の整備、超高速モバイル通信電波
 (4G)のエリア拡大など)



⑧ **他地域からの移住(転入)促進の取組**
 (移住につながる情報発信、仕事や子育てニーズ等に
 対応可能な環境づくりなど)



⑨ **スポーツの盛んな地域づくりへの取組**
 (生涯スポーツ推進や競技団体の合宿誘致、競技力
 向上に向けた取組など)



※ このうち、あなたが今後優先すべき(重要度が高い)と思う項目を3つ選んでください。

【 】【 】【 】

4 県政のさまざまな取組

- | | |
|---|---------------------------------|
| <p>① 地域犯罪や交通事故等を抑制・防止するための取組
〔 防犯対策、交通安全対策など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>② 災害に強いまちづくり・防災意識啓発にかかる取組
〔 河川治山の災害防除、支え愛マップづくりの推進、
自主防災組織強化、避難所確保など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>③ 子どもの学力向上のための取組
〔 基礎学力向上、教員の指導力強化など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>④ 広聴制度を充実させるための取組
〔 行政情報の透明性や公開度、公文書開示制度、様々
な県民の意見を県政に反映させる手法の拡充など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>⑤ 健康を守り、医療体制を強化する取組
〔 地域医療の確保、介護予防、介護・医療の連携、
運動習慣の定着、検診受診促進など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>⑥ 道路網の整備や道路河川の維持管理に関する取組
〔 県道・河川整備や維持管理など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>⑦ 県内交通の高速化への取組
〔 山陰新幹線整備、高速道路等の4車線化、高速道路
ネットワークのアクセス改善など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>⑧ 人権意識を育て誰もが尊重される社会の実現
〔 学校・地域における人権学習の拡充、新たな人権
課題の啓発など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |
| <p>⑨ 県民の主体的な活動支援や行政との協働推進の取組
〔 県民活動支援、団体・NPO・企業など多様な主体
とのパートナーシップの強化など 〕</p> | <p>5 4 3 2 1</p> <p>←満足 不満→</p> |

※ このうち、あなたが今後優先すべき（重要度が高い）と思う項目を3つ選んでください。

【 】【 】【 】

あと6ページ
です！



Ⅲ 重点施策への関心・認識

鳥取県が重点的に施策を展開している事業についての認識や意識をお聞きしますので、**設問別に該当する選択肢に○をお願いします。**

<女性の活躍推進について>

問5) あなたは、次の言葉をご存じですか。それぞれひとつずつに○をしてください。

1 ワーク・ライフ・バランス	知っている	・	聞いたことがある	・	知らない
2 男女共同参画社会	知っている	・	聞いたことがある	・	知らない

※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）とは、だれもが、仕事、家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など、さまざまな活動を自分の希望するバランスで実現できる状態のことをいいます。

問6) 男女に関する役割などについてお聞きします。次の項目（設問）についてどう思われますか、項目ごとに**表中のいずれかに○を記入してください。**

設 問	選 択				
	そう 思う	どちらかと言 えばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思 わない	分ら ない
1 現実として家事が女性の役割となっていると思う					
2 現実として子育てが女性の役割となっていると思う					
3 現実として介護が女性の役割となっていると思う					
4 学校教育の場において男女差は無いと思う					
5 就職の機会に男女差は無いと思う					
6 就労環境、待遇に男女差は無いと思う					
7 社会的立場や地位は男女とも平等だと思う					
8 性別に関係なく個人が輝ける社会になっていると思う					

問7) 女性が出産後も離職することなく、子育てと仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。（○は3つまで）

- 1 企業（雇用主）対象のイクボス・ファミボス（※）研修会の開催
- 2 ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け
- 3 育児による離職者を再雇用した企業（雇用主）に対する経済的支援（補助金制度）
- 4 従業員の仕事と育児の両立に関するアドバイザーの派遣
- 5 夫婦間での家事・育児の分担を見直すような研修会の開催
- 6 男性向けの育児の手法研修（講習）会の開催
- 7 男性の育児参加休暇（育児休業）取得に関して企業（雇用主）に対する経済的支援（補助金制度）
- 8 その他（下記に具体的にお書きください）

※ファミボスとは、部下の仕事と家庭の両立を応援するイクボスを深化させ、育児はもちろん、介護しながら働き続けられる職場環境づくりを実践する家族志向のリーダーのことをいいます。

問8) 介護と仕事を両立するために、行政が行うべき必要な施策は何だと思えますか。（○は3つまで）

- 1 企業（雇用主）対象のイクボス・ファミボス研修会の開催
- 2 ワーク・ライフ・バランスを実現できる労働環境整備の手助け

（項目は次ページに続きます）

⑥ 災害に強い県土づくりと防災・危機管理体制整備の推進

《主なトピックス》

- ・防災・危機管理対策の基本方針等を定めた「鳥取県防災及び危機管理に関する基本条例」制定（H21.7月施行）
- ・支援を行う県を予め定めたカウンターパート支援の実施（鳥根県西部地震（H30.4月）、西日本豪雨（H30.7月）等）
- ・災害情報ダイヤル・あんしんトリピーメールの運用開始（H22.4月）

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

⑦ 芸術・文化、スポーツの振興による地域の創造性の向上

《主なトピックス》

- ・県立美術館整備に向けた取組の推進（美術館整備基本計画の策定（H30.7月）、県立美術館 開館予定（R6年度中））
- ・日本・中国・韓国の舞台が集まる国際演劇祭「第23回 BeSeTo 演劇祭」の開催（H28.9月～10月）
- ・ジャマイカ陸上チームのキャンプ誘致の実現、2019レーザー級世界選手権大会の開催（境港市：R元.6月～7月）

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

⑧ 一人ひとりがそれぞれの個性と能力を発揮し、心豊かに暮らせる社会の実現

《主なトピックス》

- ・全国初の「鳥取県手話言語条例」制定（H25.10月）、手話言語条例制定自治体数：26都道府県、274団体（H31.5.31時点）
- ・障がい者が暮らしやすい社会づくりに向けたあいサポート運動の展開（H21.11月～）、「あいサポート条例」制定（H29.7月）
- ・県内民間企業の障がい者雇用率：1.77%（H18年度）→2.22%（H30年度）

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

⑨ 「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造

《主なトピックス》

- ・鳥取県立中央病院の改築（H30.12月）による安心・高度な医療・介護体制の構築
- ・鳥取県ドクターヘリの導入（H30.3月）と近県ドクターヘリによる広域救急医療体制の構築
- ・総合的ながん対策の推進に向けた「鳥取県がん対策推進条例」制定（H22.6月施行）

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

⑩ 安心して子育てできる社会の実現

《主なトピックス》

- ・小児特別医療費の助成対象の拡大：H23.4月～中学生まで、H28.4月～高校生まで
- ・保育料無償化の推進：H26.4月～中山間地、H27.9月～第3子以降、H28.4月～低所得世帯の第2子
- ・安心して子供を生み育て、子供の成長を支える地域社会の実現を目指す「子育て王国とっとり条例」の制定（H26.3月）

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

⑪ 将来の地域を支える「人財」育成の推進

《主なトピックス》

- ・基本的な生活習慣の定着や学ぶ意欲の向上を図るため、公立小中学校の全学年で少人数学級を導入（H24年度～）
- ・学校支援ボランティア制度創設（H23.4月）：登録者数：7,617人・17市町（H30年度）
- ・全公立中学校へスクールカウンセラーが配置され、学校における相談体制が充実

5 4 3 2 1 0
| | | | |

←評価する 評価しない→ よく分からない

問15) 概ね10年後(2030年頃)の鳥取県の将来は、現在と比べて明るいと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|-----------------|------------------|---------|
| 1 明るいと思う | 2 どちらかといえば明るいと思う | 3 わからない |
| 4 どちらかといえば暗いと思う | 5 暗いと思う | |

問16) 問15)で、その選択肢を選んだ理由についてお教えてください。

[]

問17) 概ね10年後(2030年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 AIやIoT、ロボットなどの技術革新等による経済的成長・発展
- 2 豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進
- 3 希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上
- 4 人と人を繋ぐ地域コミュニティの維持や遊休空き家の活用など、共助社会の拡大
- 5 外国人が地域で活躍する多文化共生社会の実現
- 6 移住・定住の更なる促進による活力ある街づくり
- 7 観光促進による賑わいの創造
- 8 災害に強い県土づくりと防災・危機管理体制整備の推進
- 9 その他(下記に具体的にお書きください)



[]

問18) 鳥取県の将来を考える上で重要な人口減少に係る対策として、どれが最も効果的と思われますか。(〇は1つ)

- 1 自然減対策(出生数の増加: 出会い・結婚~妊娠・出産~子育ての切れ目ない支援 など) (〇は1つ)
- 2 自然減対策(死亡数の減少: 健康寿命の延伸、先進医療の導入 など)
- 3 社会減対策(転出の抑制: 県内就職の促進等、若者の県内定着 など)
- 4 社会減対策(転入の増加: IJUターンの推進、関係人口の増加 など)

問19) 問18)で回答いただいた項目で、具体的な施策案があればお教えてください。

[]

問20) 人口減少による懸念事項として、あてはまる項目はどれですか。(〇は2つまで)

- 1 若者が減少して活気がなくなる(若者が減少しまちの賑わいが減少)
- 2 公共サービスの質の低下(税収低下によるサービス維持の困難等)
- 3 公共交通機関の縮小(利用者減による路線の廃止等)
- 4 地域内の経済縮小(若者起業家の減少や人口減による産業の衰退等)
- 5 民間事業者の撤退により買い物が不便になる(利用者減による悪循環)
- 6 空き家・空き地の増加(相続人や後継ぎの不在等)
- 7 高齢化による医療・介護ニーズ増加と支え手の不足
- 8 労働者の減少による企業活動の鈍化
- 9 治安の悪化
- 10 現役世代への社会保障負担の増加
- 11 後継者不足による伝統文化の衰退
- 12 その他(右記に具体的にお書きください)

[]

Ⅳ 回答者の情報

あなたの年代や性別などをお答えください。該当する項目に○印をお願いします。
なお、この情報はアンケート集計以外には利用いたしません。

問21) 年代

- | | | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 18～19歳 | 2 | 20～29歳 | 3 | 30～39歳 | 4 | 40～49歳 |
| 5 | 50～59歳 | 6 | 60～69歳 | 7 | 70歳以上 | | |

問22) 性別

- | | | | |
|---|----|---|----|
| 1 | 男性 | 2 | 女性 |
|---|----|---|----|

問23) お住まいの住所

- | | | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|----|------|----|------|
| 1 | 鳥取市 | 2 | 米子市 | 3 | 倉吉市 | 4 | 境港市 | 5 | 岩美町 |
| 6 | 八頭町 | 7 | 若桜町 | 8 | 智頭町 | 9 | 湯梨浜町 | 10 | 三朝町 |
| 11 | 北栄町 | 12 | 琴浦町 | 13 | 南部町 | 14 | 伯耆町 | 15 | 日吉津村 |
| 16 | 大山町 | 17 | 日南町 | 18 | 日野町 | 19 | 江府町 | | |

問24) 職業

- | | | | | | |
|---|------------|---|--------------|---|-----------|
| 1 | 会社員(含 公務員) | 2 | 自営業(含 家族従業者) | 3 | パート・アルバイト |
| 4 | 学生 | 5 | 専業主婦・主夫 | 6 | 無職 |

Ⅴ 自由記載欄

ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました

記入もれがないか再度ご確認ください、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函(切手不要)してください。なお、本調査の結果は10月下旬に「とりネットホームページ」に掲載予定です。

性別・年代別	問1 鳥取県に対しての愛着や誇りについて		問2 今暮らしている地域の住みやすさ		問3-4 鳥取県の暮らしについて地域での人ととのつながりがある		問5-6 鳥取県の暮らしについて豊かな自然環境に恵まれている		問7-8 鳥取県の暮らしについて住んでいる住民(県民)が親切である		問9-10 鳥取県の暮らしについて生活するにあたり、公共交通機関が整っている	
	感じている	少し感じている	あまり感じない	感じていない	無回答	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	そう思う	そう思わない	無回答
全体(1500)	46.2	25.5	22.1	4.2	1.4	0.5	18.3	43.0	26.5	9.2	2.1	0.9
性別												
男性(596)	47.7	24.2	22.1	4.3	1.3	0.7	20.1	42.3	26.0	7.9	2.3	1.3
女性(893)	45.2	26.8	22.2	4.4	1.3	0.1	17.1	43.6	26.7	10.2	2.0	0.4
無回答(11)	45.5		18.2		9.1	27.3	9.1	36.4	36.4			18.2
年代別												
18~19歳(33)	57.6	27.3	9.1	3.0		3.0	21.2	46.5	24.2	3.0		3.0
20~29歳(146)	37.7	31.3	22.6	5.5	1.4		16.4	41.8	26.7	11.0	2.7	1.4
30~39歳(163)	38.9	25.4	27.5	4.7	3.6		22.3	36.8	27.5	10.4	2.6	0.5
40~49歳(264)	43.2	28.4	20.1	7.2	1.1		18.2	43.2	25.0	10.2	3.0	0.4
50~59歳(271)	44.6	22.9	25.1	5.5	1.5		16.2	39.1	26.8	11.1	3.7	1.1
60~69歳(431)	51.0	26.0	20.2	1.9	0.7		16.7	48.3	25.5	8.1	0.9	0.5
70歳以上(154)	55.2	19.5	21.4	1.9	1.3		0.6	22.7	42.9	26.6	5.8	0.6
無回答(9)	50.0		25.0					37.5	25.0			25.0
性別・年代別												
18~19歳(13)	61.5	30.8					7.7	30.8	53.8	7.7		7.7
20~29歳(58)	36.2	29.3	24.1	5.2	1.7		3.4	17.2	43.1	29.3	5.2	1.7
30~39歳(76)	42.1	25.0	25.0	2.6	5.3		23.7	30.3	28.9	10.5	5.3	1.3
40~49歳(109)	43.1	29.4	20.2	6.4	0.9		22.0	39.4	22.9	11.0	4.6	
50~59歳(96)	44.8	21.8	27.1	5.2	1.0		20.8	32.3	31.3	11.5	2.1	2.1
60~69歳(181)	51.9	23.8	19.9	3.3	0.6		17.7	49.2	26.0	6.1	0.6	0.6
70歳以上(61)	62.3	13.1	23.0	1.6			18.0	57.7	19.7	3.3	1.6	1.6
性別・年代別												
18~19歳(20)	55.0	25.0	15.0	5.0			15.0	45.0	35.0	5.0		
20~29歳(97)	37.9	33.3	21.8	5.7	1.1		16.1	40.2	25.3	14.9	3.4	
30~39歳(115)	35.7	26.1	28.6	6.1	2.6		20.9	40.9	27.0	10.4	0.9	
40~49歳(155)	43.2	27.7	20.0	7.7	1.3		15.5	45.8	26.5	9.7	1.9	0.6
50~59歳(175)	44.6	23.4	24.0	5.7	1.7		13.7	42.9	27.4	10.9	4.6	0.6
60~69歳(249)	50.2	27.7	20.5	0.8	0.8		16.1	47.4	25.3	9.6	1.2	0.4
70歳以上(90)	52.2	24.4	20.0	2.2	1.1		26.7	35.6	28.9	7.8		1.1
無回答(15)	53.3		20.0		6.7		20.0	13.3	40.0	33.3		13.3
地域別												
東部(576)	43.4	27.8	22.4	4.5	1.6		0.3	15.3	42.9	28.3	10.8	2.3
中部(280)	46.2	23.8	24.1	4.1	1.4		0.3	15.9	40.7	30.7	7.9	3.1
西部(623)	49.1	24.6	20.5	4.0	1.3		0.5	22.3	44.3	22.5	8.5	1.6
無回答(11)	27.3	9.1	45.5		18.2			36.4	45.5			18.2

性別・年代別	問1 鳥取県に対しての愛着や誇りについて		問2 今暮らしている地域の住みやすさ		問3-4 鳥取県の暮らしについて地域での人ととのつながりがある		問5-6 鳥取県の暮らしについて豊かな自然環境に恵まれている		問7-8 鳥取県の暮らしについて住んでいる住民(県民)が親切である		問9-10 鳥取県の暮らしについて生活するにあたり、公共交通機関が整っている	
	感じている	少し感じている	あまり感じない	感じていない	無回答	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	どちらかといふと住みやすい	そう思う	そう思わない	無回答
全体(1500)	91.4	7.0	1.1	0.5	58.4	36.7	4.3	0.6	6.7	11.5	28.8	59.1
性別												
男性(596)	90.9	7.2	1.7	0.2	59.6	35.4	5.0	0.9	6.0	0.5	9.9	59.6
女性(893)	92.2	6.7	0.7	0.4	57.9	37.7	3.7	0.7	7.3	0.9	12.7	58.9
無回答(11)	54.5	18.2		27.3	36.4	27.3	9.1	27.3	27.3	45.5		27.3
年代別												
18~19歳(33)	97.0	3.0			89.7	27.3		3.0	9.1	3.0	3.0	63.6
20~29歳(146)	91.8	6.2	1.4	0.7	65.1	50.1	4.8	0.5	5.7		8.9	64.4
30~39歳(163)	92.7	6.7	0.5		51.8	40.9	6.7	0.5	5.7		11.4	26.9
40~49歳(264)	93.9	4.5	1.5		54.2	41.7	4.2		5.7	0.4	7.6	25.8
50~59歳(271)	93.9	4.8	1.5		61.3	33.6	4.8	0.4	9.6	0.7	7.4	30.6
60~69歳(431)	89.1	9.7	1.2		58.7	38.3	2.8	0.2	7.9	0.7	13.7	31.8
70歳以上(154)	87.0	9.7		3.2	59.1	33.8	5.2	1.9	52.6	41.6	23.4	46.8
無回答(9)	75.0				62.5	12.5		25.0	37.5	37.5	12.5	50.0
性別・年代別												
18~19歳(19)	100.0				69.2	30.8			84.6	15.4		46.2
20~29歳(55)	91.4	6.9	1.7		67.2	24.1	8.6		6.9		13.8	53.4
30~39歳(76)	92.1	6.6	1.3		52.6	36.2	9.2		3.9		11.8	25.0
40~49歳(109)	93.6	3.7	2.8		51.4	43.1	5.5		56.9	38.5	6.4	27.3
50~59歳(155)	89.6	6.3	4.2		63.5	33.1	3.1		59.4	30.2	5.2	35.4
60~69歳(181)	89.0	10.5	0.6		60.8	35.4	3.9		60.8	30.9	1.1	8.8
70歳以上(61)	90.2	8.2		1.6	62.3	34.4	3.3		55.7	41.0	23.0	49.2
無回答(20)	95.0	5.0			70.0	25.0		5.0	15.0	15.0	5.0	70.0
性別・年代別												
18~19歳(87)	92.0	5.7	1.1		63.2	34.5	2.3		52.9	42.5	5.7	21.8
20~29歳(115)	93.9	6.1			51.3	42.6	5.2	0.9	53.0	40.0	11.3	27.8
30~39歳(155)	94.2	5.2	0.6		60.0	33.7	5.7	0.6	56.1	36.8	7.1	24.5
40~49歳(175)	96.0	4.0			57.0	40.6	2.0	0.4	55.0	36.1	8.4	17.3
50~59歳(249)	86.2	9.2	1.6		33	58.9	33.3	24.4	2.2	4.4	24.4	27.8
60~69歳(249)	86.7	10.0		3.3	20.0	53.3	5.6	2.2	41.1	41.1	2.2	45.6
70歳以上(90)	66.7	13.3			20.0	33.3	6.7	2.0	33.3	46.7	20.0	26.7
無回答(15)	86.7	13.3			20.0	53.3	5.6	2.2	41.1	41.1	2.2	45.6
地域別												
東部(576)	91.3	6.9	1.0	0.7	54.3	35.9	6.1	0.9	51.6	38.5	8.3	1.6
中部(280)	92.1	7.2	0.7		59.7	35.9	4.5		60.7	34.1	4.8	0.3
西部(623)	91.5	6.9	1.3	0.3	61.5	35.6	2.6	0.3	58.9	34.5	6.3	12.0
無回答(11)	72.7	9.1		18.2	63.6	18.2		18.2	27.3			27.3

		問3-5鳥取県の暮らしについて地域の防災組織が整っている				問3-6鳥取県の暮らしについて地域の治安が良いと感じている				問3-7鳥取県の暮らしについて子育て支援が充実している			
		そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答
全体(1500)		25.1	59.1	14.9	-	64.6	30.3	4.3	0.9	34.7	55.1	8.7	1.6
性別	男性(596)	24.2	58.2	17.1	0.5	67.6	28.2	4.0	0.2	30.5	57.2	10.9	1.3
	女性(903)	25.8	60.0	13.4	0.8	63.2	31.5	4.4	1.0	37.6	53.8	7.2	1.5
年代別	無回答(11)	27.3	36.4	9.1	27.3	18.2	45.5	9.1	27.3	18.2	45.5	9.1	27.3
	18～19歳(33)	45.5	48.5	3.0	3.0	66.7	27.3	3.0	3.0	48.5	45.5	3.0	2.1
	20～29歳(146)	21.9	62.3	15.1	0.7	67.8	28.8	3.4	-	32.2	59.6	6.2	2.1
	30～39歳(193)	23.8	60.1	16.1	-	68.4	25.9	5.7	-	37.8	51.8	9.8	0.5
	40～49歳(264)	25.0	61.4	13.3	0.4	64.0	26.8	7.2	-	37.5	51.9	9.8	0.8
	50～59歳(264)	18.8	67.9	13.3	-	64.2	32.8	3.0	-	35.1	56.5	6.6	1.8
	60～69歳(271)	26.7	55.7	16.7	0.9	64.7	32.5	2.6	0.2	30.4	58.2	10.2	1.2
	70歳以上(194)	33.1	47.4	16.9	2.8	59.1	29.2	5.8	5.8	36.4	51.9	8.4	3.2
	無回答(8)	12.5	62.5	-	25.0	37.5	37.5	-	25.0	37.5	37.5	-	25.0
	18～19歳(13)	46.2	53.8	-	69.2	23.1	7.7	-	-	46.2	53.8	-	-
性別・年代別	20～29歳(58)	24.1	62.1	12.1	1.7	65.5	32.8	1.7	-	31.0	60.3	5.2	3.4
	30～39歳(76)	21.1	57.9	21.1	-	73.7	25.0	1.3	-	26.3	57.9	15.8	-
	40～49歳(109)	22.9	65.1	11.9	-	61.5	30.3	8.3	-	33.9	53.2	12.8	-
	50～59歳(96)	16.7	66.7	16.7	-	59.4	36.5	4.2	-	31.3	58.3	7.3	3.1
	60～69歳(181)	26.0	53.6	19.9	0.6	74.6	22.7	2.2	0.6	27.1	59.1	12.7	1.1
	70歳以上(61)	32.8	42.6	23.0	1.6	63.9	29.5	6.6	-	36.1	52.5	9.8	1.6
	18～19歳(20)	45.0	45.0	5.0	5.0	65.0	30.0	4.6	5.0	50.0	40.0	5.0	5.0
	20～29歳(87)	19.5	63.2	17.2	-	69.0	26.4	4.6	-	32.2	59.8	6.9	1.1
	30～39歳(115)	26.1	60.9	13.0	-	65.2	26.1	8.7	-	46.1	47.0	6.1	0.9
	40～49歳(155)	26.5	58.7	14.2	0.6	65.8	27.7	6.5	-	40.0	51.0	7.7	1.3
地域別	50～59歳(175)	20.0	68.6	11.4	-	68.9	30.9	2.3	-	37.1	55.4	6.3	1.1
	60～69歳(249)	26.9	57.4	14.5	1.2	57.8	28.9	2.8	-	32.9	57.4	8.4	1.2
	70歳以上(90)	34.4	51.1	12.2	2.2	57.8	28.9	4.4	8.9	37.8	52.2	6.7	3.3
	無回答(15)	20.0	53.3	6.7	20.0	33.3	40.0	6.7	20.0	26.7	46.7	6.7	20.0
	東部(576)	30.0	55.9	15.1	1.4	61.8	32.1	4.7	1.4	36.8	53.1	8.9	1.2
	中部(280)	30.0	55.9	13.8	0.3	70.7	26.9	2.4	-	40.3	49.0	7.9	2.8
	西部(623)	20.9	63.4	15.4	0.3	64.5	30.2	4.8	-	30.2	59.7	9.0	1.1
	無回答(11)	9.1	72.7	-	18.2	54.5	27.3	-	18.2	27.3	54.5	-	18.2

		問3-8鳥取県の暮らしについて医療や介護の体制が充実している				問3-9鳥取県の暮らしについて子ども教育環境が充実している				問3-10鳥取県の暮らしについてストレスなく日常生活を送ることができる			
		そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	無回答
全体(1500)		32.3	52.9	14.1	0.7	25.3	59.6	13.9	1.3	33.4	48.8	17.1	0.7
性別	男性(596)	34.1	50.2	15.1	0.7	24.8	59.2	15.3	0.7	34.1	49.8	15.6	0.5
	女性(903)	31.4	54.8	13.4	0.4	23.6	60.1	12.9	1.3	33.1	48.3	18.0	0.6
年代別	無回答(11)	9.1	54.5	9.1	27.3	18.2	36.4	18.2	27.3	18.2	36.4	18.2	27.3
	18～19歳(33)	54.5	42.4	-	3.0	45.5	51.5	-	3.0	42.4	39.4	15.2	3.0
	20～29歳(146)	27.4	64.4	8.2	-	27.4	58.9	13.7	-	37.0	41.8	21.2	-
	30～39歳(193)	30.6	51.3	18.1	-	28.5	52.3	19.2	-	33.7	47.2	19.2	-
	40～49歳(264)	30.7	52.3	17.0	-	21.2	62.9	15.5	0.4	30.7	50.4	18.9	-
	50～59歳(271)	27.7	56.8	15.1	0.4	22.5	60.5	16.2	0.7	31.4	48.3	20.3	-
	60～69歳(431)	32.3	52.2	14.4	1.2	24.1	61.7	12.5	1.6	34.1	51.7	13.5	0.7
	70歳以上(154)	44.8	43.5	10.4	1.3	29.2	59.1	7.8	3.9	35.1	48.7	13.0	3.2
	無回答(9)	37.5	37.5	-	25.0	46.2	37.5	-	25.0	46.2	37.5	-	25.0
	18～19歳(13)	69.2	30.8	-	-	46.2	53.8	-	-	46.2	46.2	7.7	-
性別・年代別	20～29歳(58)	31.0	65.5	3.4	-	25.9	63.8	10.3	-	37.9	44.8	17.2	-
	30～39歳(76)	26.3	51.3	22.4	-	26.3	51.3	22.4	-	34.2	51.3	14.5	-
	40～49歳(109)	32.1	51.4	16.5	-	44.7	66.1	19.3	-	29.4	48.0	25.7	-
	50～59歳(96)	29.2	56.3	14.6	-	26.0	53.1	19.8	1.0	32.3	50.0	17.7	-
	60～69歳(181)	33.1	47.5	17.1	2.2	24.9	61.9	12.2	1.1	34.8	53.6	10.5	1.1
	70歳以上(61)	52.5	34.4	13.1	-	32.8	55.7	9.8	1.6	37.7	49.2	11.5	1.6
	18～19歳(20)	45.0	50.0	-	5.0	45.0	50.0	-	5.0	40.0	35.0	20.0	5.0
	20～29歳(87)	25.3	63.2	11.5	-	28.7	55.2	16.1	-	35.6	40.2	24.1	-
	30～39歳(115)	35.9	50.4	15.7	-	30.4	53.0	16.5	-	33.9	44.3	21.7	-
	40～49歳(155)	29.7	52.9	17.4	-	25.8	60.6	12.9	0.6	31.6	54.2	14.2	-
50～59歳(175)	26.9	57.1	15.4	0.6	20.6	64.6	14.3	0.6	30.9	47.4	21.7	-	
60～69歳(249)	31.7	55.4	12.4	0.4	23.7	61.4	12.9	2.0	33.7	50.2	15.7	0.4	
70歳以上(90)	41.1	50.0	7.8	1.1	27.8	62.2	5.6	4.4	34.4	48.9	13.3	3.3	
地域別	無回答(15)	20.0	53.3	6.7	20.0	46.7	13.3	20.0	13.3	53.3	13.3	13.3	20.0
	東部(576)	30.4	54.5	14.2	0.9	24.1	60.6	14.1	1.2	29.2	50.2	19.4	1.2
	中部(280)	30.7	51.7	17.2	0.3	25.2	58.3	15.2	1.4	31.0	50.0	18.3	0.7
	西部(623)	35.0	52.0	12.5	0.5	26.2	59.7	13.2	1.0	38.4	47.2	14.4	-
無回答(11)	18.2	54.5	9.1	18.2	36.4	36.4	9.1	18.2	36.4	36.4	9.1	18.2	

	問ト-1 女性活躍推進について「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っているか		問ト-2 女性活躍推進について「男女共同参画」という言葉を知っているか		問ト-3 女性活躍推進について「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っているか	
	知っている	聞いたことが ある	知らない	無回答	知っている	聞いたことが ある
全体(1500)	39.7	30.3	28.1	60.0	28.2	9.9
性別						
男性(596)	41.6	30.4	26.5	64.4	24.5	9.7
女性(903)	38.6	30.5	29.0	57.3	30.8	10.0
無回答(1)	18.2	9.1	36.4	36.4	18.2	9.1
年代別						
18～19歳(33)	57.6	27.3	12.1	3.0	63.6	21.2
20～29歳(146)	53.4	27.4	17.1	2.1	67.1	24.0
30～39歳(193)	46.6	28.0	24.9	0.5	57.0	15.0
40～49歳(264)	47.0	28.4	24.2	0.4	60.6	27.7
50～59歳(271)	43.2	28.0	28.0	0.7	58.3	31.7
60～69歳(431)	30.6	32.5	33.9	3.0	61.3	27.4
70歳以上(154)	22.1	37.0	37.0	3.9	57.1	31.2
無回答(8)	12.5	37.5	12.5	37.5	12.5	37.5
性・年代別						
18～19歳(13)	53.8	23.1	15.4	7.7	61.5	15.4
20～29歳(56)	51.7	27.6	17.2	3.4	69.0	19.0
30～39歳(76)	52.6	30.3	17.1	-	68.4	17.1
40～49歳(109)	52.3	23.9	22.9	0.9	62.4	22.9
50～59歳(96)	40.6	34.4	24.0	1.0	56.3	27.1
60～69歳(181)	32.0	32.6	33.7	1.7	66.9	27.1
70歳以上(61)	27.9	32.8	37.1	1.6	63.9	31.1
18～19歳(20)	60.0	30.0	10.0	-	65.0	25.0
20～29歳(87)	54.0	27.6	17.2	1.1	65.5	27.6
30～39歳(115)	43.5	27.0	28.7	0.9	50.4	33.9
40～49歳(185)	43.2	31.6	25.2	-	59.4	31.0
50～59歳(175)	44.6	24.6	30.3	0.6	58.3	34.3
60～69歳(249)	29.7	32.5	33.7	4.0	57.0	27.7
70歳以上(90)	17.8	41.1	36.7	4.4	52.2	32.2
無回答(15)	20.0	20.0	33.3	26.7	33.3	26.7
地域別						
東部(276)	40.6	30.7	26.7	1.9	59.2	29.0
中部(290)	37.9	25.1	34.8	1.7	65.2	25.2
西部(923)	39.8	32.1	26.3	1.8	58.9	28.6
無回答(11)	27.3	27.3	18.2	27.3	45.5	11.1

	問6-1 男性に関する役割・女性活躍推進について「男女に関する役割(1) 理業」として 男が女性の役割となっていると思う		問6-2 女性活躍推進について「男女に関する役割(2) 理業」として子育てが女性の役割と なっていると思う	
	そう思う	どちらかと言 えはそう思う	そう思う	どちらかと言 えはそう思う
全体(1500)	49.9	39.9	4.3	4.3
性別				
男性(596)	36.2	49.2	6.2	5.1
女性(903)	59.5	33.8	3.1	2.8
無回答(1)	9.1	36.4	-	9.1
年代別				
18～19歳(33)	30.3	60.6	3.0	2.1
20～29歳(146)	43.8	44.5	6.8	4.1
30～39歳(193)	45.6	46.1	2.6	4.7
40～49歳(264)	48.5	40.5	4.9	4.2
50～59歳(271)	51.7	38.4	4.8	4.4
60～69歳(431)	53.6	37.1	3.5	4.9
70歳以上(154)	55.2	34.4	5.2	2.6
無回答(8)	25.0	12.5	-	12.5
性・年代別				
18～19歳(13)	7.7	84.6	7.7	-
20～29歳(56)	29.3	51.7	12.1	5.2
30～39歳(76)	27.6	57.9	3.9	9.2
40～49歳(109)	32.1	52.3	5.5	6.4
50～59歳(96)	32.3	49.0	8.3	7.3
60～69歳(181)	47.5	40.9	4.4	6.6
70歳以上(61)	41.0	49.2	6.6	1.6
18～19歳(20)	45.0	45.0	-	5.0
20～29歳(87)	54.0	39.1	3.4	3.4
30～39歳(115)	58.3	38.3	1.7	1.7
40～49歳(155)	60.0	32.3	4.5	2.6
50～59歳(175)	62.3	32.6	2.9	2.3
60～69歳(249)	58.2	34.1	2.8	3.6
70歳以上(90)	65.6	25.6	4.4	2.2
無回答(15)	20.0	26.7	-	13.3
地域別				
東部(276)	47.6	42.9	4.5	3.5
中部(290)	50.3	36.9	5.2	5.9
西部(923)	52.0	39.0	3.7	4.3
無回答(11)	36.4	18.2	9.1	9.1

		問6:女性活躍推進について:男女に関する役割(3)理業として介護が女性の役割と なっていると思う				問6:女性活躍推進について:男女に関する役割(4)学校教育の場において男女差は 無いと思う					
性	年代別	そう思う	どちらかと言 えはそう思う ない	そう思わない	分からない	無回答	そう思う	どちらかと言 えはそう思う ない	そう思わない	分からない	無回答
全体(1500)		35.4	39.3	14.5	2.1	1.1	26.1	35.6	17.1	12.5	7.3
男性(996)		19.0	40.4	23.7	12.4	3.7	31.2	33.9	13.4	7.0	1.2
女性(893)		46.7	36.7	8.4	4.3	1.1	23.1	36.8	19.7	12.0	7.6
無回答(11)		9.1	27.3	9.1	9.1	45.5	23.1	27.3	18.2	9.1	45.5
18~19歳(33)		12.1	39.4	24.2	15.2	6.1	39.4	24.2	21.2	9.1	6.1
20~29歳(146)		24.0	43.2	20.5	12.3	-	25.3	36.3	21.9	9.6	6.8
30~39歳(193)		36.8	35.2	13.0	11.4	3.1	20.2	31.6	20.2	18.1	8.8
40~49歳(264)		37.1	36.6	14.4	5.7	1.5	25.4	36.0	14.0	13.3	10.6
50~59歳(271)		41.0	39.9	11.8	5.2	1.5	24.4	37.3	19.9	11.1	6.3
60~69歳(431)		36.0	39.9	14.4	7.0	1.6	26.9	36.7	15.8	13.2	6.3
70歳以上(154)		36.4	40.3	14.3	5.2	1.9	35.1	36.4	11.7	9.1	5.8
無回答(9)		12.5	25.0	-	12.5	50.0	-	25.0	25.0	-	50.0
18~19歳(13)		-	30.8	46.2	15.4	7.7	23.1	30.8	23.1	15.4	7.7
20~29歳(58)		13.8	32.8	32.8	20.7	-	41.4	31.0	13.8	8.6	5.2
30~39歳(76)		17.1	35.5	19.7	23.7	3.9	23.7	21.1	19.7	25.0	10.5
40~49歳(109)		16.5	38.5	24.8	10.1	9.2	26.4	36.7	11.0	12.8	10.1
50~59歳(96)		21.9	38.5	24.0	11.5	3.1	30.2	33.3	16.7	10.4	7.3
60~69歳(181)		21.5	45.9	21.5	7.7	2.2	30.9	38.1	11.0	13.8	4.4
70歳以上(61)		23.0	47.5	19.7	8.2	1.6	39.3	36.1	8.2	6.6	1.6
18~19歳(20)		20.0	45.0	10.0	15.0	5.0	50.0	20.0	20.0	5.0	5.0
20~29歳(87)		31.0	49.4	12.6	6.9	3.5	14.9	39.1	27.6	10.3	8.0
30~39歳(115)		50.4	34.8	8.7	3.5	2.6	18.3	39.1	20.0	13.9	7.8
40~49歳(155)		51.6	36.7	7.1	2.6	-	22.8	35.5	16.1	13.5	11.0
50~59歳(175)		51.4	40.6	5.1	1.7	0.6	21.1	39.4	21.7	11.4	5.7
60~69歳(249)		46.6	35.7	8.8	6.4	1.2	24.1	35.3	19.3	12.9	7.6
70歳以上(90)		45.6	36.7	11.1	2.2	2.2	33.3	37.8	13.3	8.9	5.6
無回答(15)		13.3	26.7	6.7	13.3	40.0	26.7	26.7	19.8	10.6	6.7
東部(576)		34.4	41.1	18.1	5.7	1.9	25.7	35.6	19.8	10.6	6.9
中部(290)		39.3	34.1	11.7	11.0	2.1	27.2	31.4	18.6	11.7	10.3
西部(623)		34.7	40.4	14.3	7.4	2.4	26.2	37.6	14.3	14.8	6.3
無回答(11)		27.3	18.2	9.1	18.2	27.3	18.2	36.4	9.1	9.1	27.3

		問6:女性活躍推進について:男女に関する役割(5)就職の機会に男女差は無いと思 う				問6:女性活躍推進について:男女に関する役割(6)就労環境、待遇に男女差は無い と思う					
性	年代別	そう思う	どちらかと言 えはそう思う ない	そう思わない	分からない	無回答	そう思う	どちらかと言 えはそう思う ない	そう思わない	分からない	無回答
全体(1500)		11.1	20.8	35.4	27.5	4.2	1.0	8.2	16.2	36.9	32.5
男性(996)		15.4	19.8	32.9	27.0	4.2	0.7	10.7	15.8	38.1	30.0
女性(893)		8.4	21.5	37.2	28.0	4.3	0.7	6.6	16.6	36.3	34.5
無回答(11)		-	18.2	27.3	9.1	-	45.5	9.1	27.3	9.1	45.5
18~19歳(33)		18.2	18.2	36.4	18.2	6.1	3.0	21.2	15.2	36.4	18.2
20~29歳(146)		14.4	20.5	34.2	26.7	4.1	11.6	17.8	33.6	31.5	5.5
30~39歳(193)		9.8	16.6	35.2	34.2	3.6	0.5	5.7	13.0	34.2	42.0
40~49歳(264)		9.5	20.8	30.3	31.4	6.8	1.1	6.1	17.8	34.8	33.0
50~59歳(271)		9.2	21.8	39.5	26.9	1.8	0.7	7.0	16.6	38.7	35.4
60~69歳(431)		11.6	19.7	37.6	26.9	3.7	0.5	8.1	13.5	40.1	32.7
70歳以上(154)		13.6	28.6	31.8	18.8	5.8	1.3	11.7	23.4	35.1	20.1
無回答(9)		12.5	37.5	-	-	50.0	-	12.5	37.5	-	50.0
18~19歳(13)		23.1	15.4	38.5	15.4	7.7	-	30.8	15.4	46.2	7.7
20~29歳(58)		27.6	17.2	22.4	27.6	5.2	19.0	24.1	29.3	24.1	3.4
30~39歳(76)		14.5	14.5	25.0	42.1	3.9	7.9	11.8	27.6	47.4	3.9
40~49歳(109)		11.9	21.1	29.4	31.2	5.5	0.9	8.3	18.3	35.8	28.4
50~59歳(96)		11.5	18.8	39.6	26.0	3.1	1.0	6.3	15.6	39.6	34.4
60~69歳(181)		14.4	20.4	38.1	23.2	3.3	0.6	9.9	13.3	45.3	28.7
70歳以上(61)		19.7	27.9	31.1	16.4	4.9	16.4	16.4	37.7	19.7	4.9
18~19歳(20)		15.0	20.0	35.0	20.0	5.0	5.0	15.0	30.0	25.0	10.0
20~29歳(87)		5.7	21.8	42.5	26.4	3.4	4.3	6.9	13.8	36.8	5.7
30~39歳(115)		7.0	18.3	41.7	29.6	3.5	4.3	13.9	38.3	39.1	4.3
40~49歳(155)		7.7	20.6	31.0	31.6	7.7	1.3	34.2	36.1	36.1	7.1
50~59歳(175)		8.0	23.4	39.4	27.4	1.1	0.6	17.1	38.3	36.0	1.1
60~69歳(249)		9.6	19.3	36.9	29.7	4.0	0.4	6.8	13.7	36.1	35.7
70歳以上(90)		10.0	30.0	32.2	20.0	6.7	1.1	8.9	28.9	33.3	20.0
無回答(15)		-	13.3	40.0	6.7	-	40.0	6.7	40.0	6.7	40.0
東部(576)		9.7	20.7	36.6	28.5	3.5	1.0	7.1	16.7	37.3	32.6
中部(290)		13.1	20.7	32.8	27.2	5.2	0.5	9.0	17.2	34.1	32.8
西部(623)		11.6	21.0	35.3	26.6	4.5	0.5	9.0	15.2	38.0	32.4
無回答(11)		9.1	18.2	18.2	27.3	-	27.3	18.2	27.3	27.3	-

	問6:女性活躍推進について、男性に関する役割(7)社会的立場や地位は男女と同等かどうかと思う			問6:女性活躍推進について、女性に関する役割(8)性別に關係なく個人が輝ける社会になっていると思う		
	そう思う	どちらかと言えはそう思う	どちらかと言えはそう思わない	無回答	そう思う	どちらかと言えはそう思わない
全体(100)	14.6	18.5	32.0	3.5	1.2	5.4
性別						
男性(59)	18.1	23.0	26.7	2.9	0.8	6.9
女性(39)	12.4	15.0	35.8	3.8	0.9	4.3
無回答(1)	-	9.1	27.3	9.1	45.5	9.1
年代別						
18~19歳(38)	24.2	18.2	30.3	12.1	6.1	9.1
20~29歳(146)	15.1	17.8	34.2	30.1	2.7	6.8
30~39歳(193)	11.9	15.5	30.6	37.3	4.1	5.2
40~49歳(284)	15.2	18.2	23.9	36.7	4.9	3.0
50~59歳(271)	12.5	17.0	29.5	37.6	2.6	0.7
60~69歳(431)	14.4	17.9	34.6	29.5	3.0	3.7
70歳以上(154)	18.8	27.9	27.3	21.4	2.6	1.9
無回答(8)	12.5	12.5	12.5	-	50.0	12.5
性別						
男性						
18~19歳(13)	38.5	15.4	46.2	-	23.1	7.7
20~29歳(58)	20.7	24.1	27.6	1.7	12.1	31.0
30~39歳(76)	13.2	22.9	30.3	35.5	3.9	6.6
40~49歳(109)	14.7	27.1	18.3	36.7	6.4	22.9
50~59歳(96)	16.7	24.0	31.3	24.0	3.1	10.3
60~69歳(181)	19.3	22.1	32.0	24.3	1.1	4.4
70歳以上(61)	21.3	32.8	27.9	16.4	1.6	6.6
女性						
18~19歳(20)	15.0	20.0	20.0	15.0	10.0	-
20~29歳(87)	11.5	13.8	39.1	33.3	2.3	3.4
30~39歳(115)	11.3	14.8	30.4	39.1	4.3	4.3
40~49歳(155)	15.5	14.8	27.7	36.8	3.9	5.2
50~59歳(175)	10.3	13.1	28.6	45.1	2.3	0.6
60~69歳(249)	10.8	14.9	36.1	33.3	4.4	3.2
70歳以上(90)	17.8	25.6	26.7	24.4	3.3	2.2
無回答(15)	6.7	6.7	26.7	13.3	6.7	40.0
地域						
札幌(576)	13.7	18.6	28.6	34.5	3.1	1.4
中継(290)	14.8	17.9	30.3	31.0	5.2	0.7
西麻(822)	15.1	18.8	32.1	30.2	0.8	5.5
無回答(11)	27.3	9.1	9.1	27.3	18.2	18.2

問7:女性活躍推進について、女性が出産後も継続することなく、子育てと仕事を両立するため、子育て支援を希望する女性(3つまで)

	問7:女性活躍推進について、女性が出産後も継続することなく、子育てと仕事を両立するため、子育て支援を希望する女性(3つまで)				問8:女性活躍推進について、介護と仕事を両立するため、介護が行うべき必要な施策は何か(3つまで)				
	企業・雇用主	ワーカライズ	育児による離職を支援する制度	育児休業制度	企業・雇用主	ワーカライズ	介護による離職を支援する制度	介護休業制度	その他
全体(100)	33.3	55.1	51.4	16.5	28.8	33.8	48.7	6.9	3.4
性別									
男性(59)	31.9	48.5	58.9	15.4	23.7	32.1	53.2	5.7	3.9
女性(39)	34.7	59.9	46.9	17.1	27.4	45.1	45.9	7.6	2.5
無回答(1)	-	18.2	9.1	18.2	9.1	54.5	-	27.3	9.1
年代別									
18~19歳(33)	30.3	69.7	69.7	18.2	18.2	45.5	-	30.3	31.6
20~29歳(146)	24.7	67.1	52.1	7.5	21.9	59.6	11.6	27.1	65.8
30~39歳(193)	30.5	59.6	52.3	20.7	16.1	56.0	11.9	27.1	65.8
40~49歳(284)	31.4	52.3	51.1	14.4	25.9	53.3	17.7	27.1	65.8
50~59歳(271)	33.9	55.4	57.2	18.1	26.2	45.0	4.8	33.1	56.3
60~69歳(431)	36.4	40.9	49.4	16.2	39.0	42.9	2.6	33.1	51.3
70歳以上(154)	12.5	25.0	12.5	-	37.5	37.5	2.6	25.0	37.5
無回答(8)	23.1	69.2	61.5	23.1	15.4	7.7	15.4	84.6	53.8
性別									
男性									
18~19歳(13)	20.7	55.2	44.8	10.3	25.9	19.0	56.9	10.3	5.2
20~29歳(58)	28.9	53.9	57.9	18.4	21.1	65.5	9.2	1.3	27.6
30~39歳(76)	26.6	47.7	56.7	11.0	23.9	44.7	57.8	10.1	22.9
40~49歳(109)	33.3	47.9	62.5	17.7	21.9	63.3	53.1	4.2	4.2
50~59歳(96)	37.0	46.4	60.8	16.6	24.3	11.0	51.9	2.2	5.0
60~69歳(181)	41.0	41.0	63.9	16.4	27.9	16.4	47.5	3.3	4.9
70歳以上(61)	35.0	70.0	75.0	15.0	20.0	25.0	55.0	-	15.0
女性									
18~19歳(20)	27.5	74.7	57.5	5.7	18.4	16.1	60.9	12.6	1.1
20~29歳(87)	32.2	64.3	48.7	21.7	13.0	33.9	56.5	13.0	1.7
30~39歳(115)	34.8	55.5	46.8	16.8	25.8	12.3	40.6	7.7	3.2
40~49歳(195)	34.3	59.4	43.4	16.3	33.1	15.4	45.1	6.9	0.8
50~59歳(175)	38.0	61.4	45.4	16.9	27.7	16.9	40.6	6.4	2.8
60~69歳(249)	34.4	56.1	41.1	13.1	47.6	18.9	40.0	6.2	4.9
70歳以上(90)	35.2	56.9	53.8	16.7	25.5	14.1	47.7	5.2	2.8
無回答(15)	34.1	55.5	47.6	17.9	30.0	18.5	53.0	5.9	4.1
地域									
札幌(576)	31.5	53.8	51.7	15.7	24.1	11.4	49.1	9.0	36.4
中継(290)	18.2	18.2	18.2	9.1	27.3	9.1	36.4	9.1	36.4
西麻(822)	18.2	18.2	18.2	9.1	27.3	9.1	36.4	9.1	36.4
無回答(11)	27.3	9.1	9.1	27.3	18.2	18.2	18.2	9.1	18.2

問8:女性活躍推進について、介護と仕事を両立するため、介護が行うべき必要な施策は何か(3つまで)

	問8:女性活躍推進について、介護と仕事を両立するため、介護が行うべき必要な施策は何か(3つまで)									
	介護による離職を支援する制度	介護休業制度	介護費用の補助	介護サービスの提供	介護職員の確保	介護施設の整備	介護サービスの充実	介護サービスの多様化	介護サービスの質の向上	その他
全体(100)	33.3	55.1	51.4	16.5	28.8	33.8	48.7	6.9	3.4	22.9
性別										
男性(59)	31.9	48.5	58.9	15.4	23.7	32.1	53.2	5.7	3.9	22.9
女性(39)	34.7	59.9	46.9	17.1	27.4	45.1	45.9	7.6	2.5	23.7
無回答(1)	-	18.2	9.1	18.2	9.1	54.5	-	27.3	9.1	9.1
年代別										
18~19歳(33)	30.3	69.7	69.7	18.2	18.2	45.5	-	30.3	31.6	7.7
20~29歳(146)	24.7	67.1	52.1	7.5	21.9	59.6	11.6	27.1	65.8	26.5
30~39歳(193)	30.5	59.6	52.3	20.7	16.1	56.0	11.9	27.1	65.8	26.5
40~49歳(284)	31.4	52.3	51.1	14.4	25.9	53.3	17.7	27.1	65.8	26.5
50~59歳(271)	33.9	55.4	57.2	18.1	26.2	45.0	4.8	33.1	56.3	26.5
60~69歳(431)	36.4	40.9	49.4	16.2	39.0	42.9	2.6	33.1	51.3	27.3
70歳以上(154)	12.5	25.0	12.5	-	37.5	37.5	2.6	25.0	37.5	26.5
無回答(8)	23.1	69.2	61.5	23.1	15.4	7.7	15.4	84.6	53.8	30.8
性別										
男性										
18~19歳(13)	20.7	55.2	44.8	10.3	25.9	19.0	56.9	10.3	5.2	20.7
20~29歳(58)	28.9	53.9	57.9	18.4	21.1	65.5	9.2	1.3	27.6	47.4
30~39歳(76)	26.6	47.7	56.7	11.0	23.9	44.7	57.8	10.1	22.9	48.6
40~49歳(109)	33.3	47.9	62.5	17.7	21.9	63.3	53.1	4.2	4.2	55.2
50~59歳(96)	37.0	46.4	60.8	16.6	24.3	11.0	51.9	2.2	5.0	32.6
60~69歳(181)	41.0	41.0	63.9	16.4	27.9	16.4	47.5	3.3	4.9	39.3
70歳以上(61)	35.0	70.0	75.0	15.0	20.0	25.0	55.0	-	15.0	80.0
女性										
18~19歳(20)	27.5	74.7	57.5	5.7	18.4	16.1	60.9	12.6	1.1	21.8
20~29歳(87)	32.2	64.3	48.7	21.7	13.0	33.9	56.5	13.0	1.7	22.6
30~39歳(115)	34.8	55.5	46.8	16.8	25.8	12.3	40.6	7.7	3.2	34.2
40~49歳(195)	34.3	59.4	43.4	16.3	33.1	15.4	45.1	6.9	0.8	25.3
50~59歳(175)	38.0	61.4	45.4	16.9	27.7	16.9	40.6	6.4	2.8	30.1
60~69歳(249)	34.4	56.1	41.1	13.1	47.6	18.9	40.0	6.2	4.9	27.9
70歳以上(90)	35.2	56.9	53.8	16.7	25.5	14.1	47.7	5.2	2.8	29.9
無回答(15)	34.1	55.5	47.6	17.9	30.0	18.5	53.0	5.9	4.1	30.7
地域										
札幌(576)	31.5	53.8	51.7	15.7	24.1	11.4	49.1	9.0	36.4	21.7
中継(290)	18.2	18.2	18.2	9.1	27.3	9.1	36.4	9.1	36.4	21.7
西麻(822)	18.2	18.2	18.2	9.1	27.3	9.1	36.4	9.1	36.4	21.7
無回答(11)	27.3	9.1	9.1	27.3	18.2	18.2	18.2	9.1	18.2	21.7

		問10.男性の家事・育児・介護への積極的な参加を促すために、行政が行うべき必要な施策												
		問11.あなたの幸福度・鳥取県に暮らして、今どの程度「幸せ」ですか												
		「とても不幸」												
		「普通」												
		「とても幸せ」												
		無回答												
性別	男性(590)	38.2	30.0	22.6	39.3	71.0	4.3	5.1	45.5	54.4	21.8	29.7	4.3	4.1
性別	女性(693)	39.3	28.4	21.8	39.8	70.5	4.9	4.0	57.7	50.3	52.2	21.5	31.2	6.7
性別	無回答(1)	38.0	31.2	23.2	39.1	72.0	4.0	5.0	68.9	42.7	56.2	22.3	29.0	2.7
年代別	18～19歳(33)	-	18.2	18.2	27.3	18.2	-	-	63.6	18.2	27.3	-	-	63.6
年代別	20～29歳(146)	41.1	34.9	22.6	28.8	71.9	5.5	4.1	60.3	50.7	58.9	17.1	24.0	3.4
年代別	30～39歳(193)	32.6	31.6	25.4	31.1	70.1	9.1	4.2	59.8	47.7	51.9	19.7	23.5	9.5
年代別	40～49歳(264)	32.0	25.8	21.4	41.7	76.0	3.0	1.8	65.7	42.1	57.2	16.5	29.9	3.0
年代別	50～59歳(271)	41.1	28.7	21.8	47.1	69.1	2.3	6.0	66.4	46.6	54.1	23.7	38.3	1.6
年代別	60～69歳(431)	48.1	28.9	24.0	45.5	61.7	1.3	12.3	64.3	42.2	46.1	27.9	38.3	2.8
年代別	70歳以上(154)	-	-	-	12.5	37.5	-	62.5	12.5	37.5	12.5	-	-	62.5
地域別	無回答(5)	46.2	23.1	38.5	23.1	76.9	-	7.7	69.2	46.2	38.5	15.4	30.8	-
地域別	18～19歳(13)	37.9	27.6	12.1	29.3	69.0	6.9	3.4	50.0	55.2	56.9	12.1	27.6	6.9
地域別	30～39歳(76)	31.2	28.9	28.9	34.2	80.3	7.9	-	56.6	44.7	59.2	28.9	11.8	2.8
地域別	40～49歳(109)	31.2	26.6	18.3	32.1	63.3	12.8	3.7	51.4	47.7	45.9	21.1	24.8	16.5
地域別	50～59歳(96)	42.7	26.0	22.9	41.7	75.0	1.0	2.1	66.7	46.9	57.3	16.8	31.3	4.2
地域別	60～69歳(181)	40.3	27.1	19.9	45.3	69.1	2.2	6.1	58.6	55.2	49.2	22.1	39.8	1.7
地域別	70歳以上(61)	60.7	41.0	29.5	55.7	69.9	-	4.9	60.7	50.6	54.1	26.2	45.9	3.3
地域別	18～19歳(20)	23.0	40.0	39.0	23.0	30.0	-	-	80.0	50.0	50.0	30.0	23.0	-
地域別	20～29歳(87)	43.7	35.1	38.7	29.7	71.6	4.6	4.6	47.1	36.8	30.7	21.8	1.1	3.4
地域別	30～39歳(119)	38.5	34.8	22.6	37.4	72.8	6.1	4.2	61.8	47.3	56.9	20.9	27.2	4.6
地域別	40～49歳(159)	36.5	34.8	20.6	41.7	76.6	4.0	4.7	69.1	39.4	57.1	18.1	26.6	2.3
地域別	50～59歳(179)	41.6	31.7	23.3	48.2	69.5	2.2	6.0	72.3	40.2	57.8	24.9	37.3	1.6
地域別	60～69歳(249)	44.1	22.2	21.1	38.9	67.8	2.2	15.6	68.9	37.6	41.1	30.0	34.4	2.2
地域別	70歳以上(60)	41.1	13.3	20.0	26.7	33.3	-	43.3	20.0	20.0	40.0	36.7	34.4	2.2
地域別	無回答(15)	42.4	30.7	21.7	40.6	72.4	4.0	4.0	65.5	44.8	54.7	24.0	31.4	3.5
地域別	中郷(290)	34.1	31.4	24.8	41.7	70.3	3.8	6.9	61.0	44.1	54.8	24.5	29.0	4.1
地域別	北郷(623)	36.6	26.7	22.8	37.2	70.6	5.0	4.2	64.4	47.2	54.1	18.8	28.7	5.1
地域別	無回答(11)	18.2	21.3	9.1	18.2	38.4	-	45.5	54.5	27.3	45.5	9.1	9.1	-

		問11.あなたの幸福度・鳥取県に暮らして、今どの程度「幸せ」ですか											
		「とても不幸」											
		「普通」											
		「とても幸せ」											
		無回答											
性別	全体(1500)	0.4	0.8	1.2	3.3	5.5	27.8	12.7	18.8	16.4	3.7	5.1	4.3
性別	男性(590)	0.5	0.8	0.8	3.7	5.4	24.7	15.8	19.0	18.8	3.2	4.4	3.0
性別	女性(693)	0.2	0.8	1.5	3.0	5.6	30.1	10.8	18.7	15.0	4.1	5.7	4.5
性別	無回答(1)	9.1	-	-	-	-	9.1	-	18.2	-	-	-	63.6
年代別	18～19歳(33)	-	-	-	-	6.1	-	9.1	21.2	36.4	9.1	12.1	-
年代別	20～29歳(146)	0.7	1.4	1.4	4.8	5.5	22.6	13.7	21.2	15.1	3.4	6.2	4.1
年代別	30～39歳(193)	0.5	-	3.1	3.6	4.7	21.8	15.0	23.8	14.5	3.6	7.8	1.6
年代別	40～49歳(264)	0.8	1.5	1.1	4.2	3.0	25.0	14.3	20.5	17.8	4.9	3.8	2.7
年代別	50～59歳(271)	-	2.2	0.4	4.1	9.6	28.8	11.1	17.0	14.8	3.3	5.2	3.7
年代別	60～69歳(431)	-	-	0.5	2.8	4.9	32.9	13.0	16.7	16.7	3.0	3.9	5.6
年代別	70歳以上(154)	1.3	-	1.3	0.6	5.2	35.7	8.4	16.2	16.2	3.2	5.2	6.5
年代別	無回答(5)	-	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	12.5	-	62.5
年代別	18～19歳(13)	-	-	-	-	-	15.4	-	30.8	38.5	-	15.4	-
年代別	20～29歳(58)	-	1.7	1.7	3.4	1.7	17.2	15.5	25.9	20.7	-	6.9	5.2
年代別	30～39歳(76)	1.3	-	1.3	5.3	3.9	22.4	19.7	18.4	17.1	3.9	6.6	-
年代別	40～49歳(109)	1.8	1.8	1.8	4.6	3.7	26.6	14.7	16.5	19.3	3.7	3.7	1.8
年代別	50～59歳(96)	-	2.1	-	5.2	13.5	31.3	12.5	13.5	12.5	3.1	4.2	2.1
年代別	60～69歳(181)	-	-	0.6	2.8	4.4	24.3	18.2	18.8	18.8	3.9	3.9	4.4
年代別	70歳以上(61)	-	-	-	1.6	4.9	26.2	11.5	24.6	24.6	3.3	4.2	3.3
年代別	18～19歳(20)	-	-	-	10.0	10.0	5.0	15.0	36.0	15.0	10.0	10.0	-
年代別	20～29歳(87)	1.1	1.1	1.1	5.7	8.0	26.4	12.6	18.4	11.5	5.7	5.7	2.3
年代別	30～39歳(119)	-	-	4.3	2.6	5.2	21.7	12.2	25.1	13.0	3.5	8.7	2.6
年代別	40～49歳(155)	-	1.3	0.6	3.9	2.6	23.9	14.8	23.2	16.8	5.8	3.9	3.2
年代別	50～59歳(175)	-	2.3	0.6	3.4	7.4	27.4	10.3	19.9	16.0	3.4	5.7	4.6
年代別	60～69歳(249)	-	-	0.4	2.8	5.2	39.0	9.2	15.3	15.3	2.4	4.0	6.4
年代別	70歳以上(90)	1.1	-	2.2	-	5.6	43.3	6.7	11.1	11.1	3.3	8.9	6.7
年代別	無回答(15)	6.7	-	-	-	-	13.3	-	20.0	-	6.7	-	53.3
地域別	中郷(290)	0.3	0.3	1.2	3.0	7.3	29.0	15.6	17.7	15.3	3.6	3.3	3.3
地域別	北郷(623)	1.0	1.0	1.0	3.4	4.1	24.5	11.0	20.0	15.5	3.4	8.6	6.2
地域別	無回答(11)	0.2	1.1	1.3	3.5	4.3	28.1	10.8	19.4	18.1	4.0	5.3	3.9

問12. あなたの幸福度(幸福度)の判断で重なること													
要約の状況	就業の状況	自身の健康 の状況	自由な時間 (充実した系 の)	仕事(学校) の充実度	精神的なゆ とり	趣味などの いきがい	家族関係	友人関係	職場(学校) の人間関係	地域コミュニ ティとの関 係	自然環境(住 みやすさ)	その他	無回答
全体(500)	68.3	28.6	39.7	24.8	51.3	30.5	53.6	28.9	27.2	15.9	49.9	2.3	1.7
性別													
男性(98)	66.6	30.2	38.8	24.2	47.1	34.7	45.8	24.2	24.7	19.0	53.2	2.2	1.3
女性(93)	70.0	27.8	66.9	40.6	55.3	28.1	59.1	32.5	29.2	14.0	48.2	2.5	1.2
無回答(11)	27.3	9.1	18.2	-	27.3	-	27.3	-	-	-	18.2	-	54.5
年代別													
18～19歳(33)	33.3	27.3	42.1	45.5	30.3	48.5	30.3	39.4	33.3	3.0	54.5	3.0	-
20～29歳(146)	61.0	43.8	53.4	54.8	34.9	35.6	50.7	33.6	42.5	10.3	49.3	2.7	1.4
30～39歳(193)	74.1	40.4	52.8	51.8	40.4	59.1	32.1	55.4	29.5	42.5	9.8	46.6	4.1
40～49歳(284)	70.8	33.7	59.1	42.8	29.5	52.7	29.9	62.5	31.8	38.3	16.7	44.3	2.7
50～59歳(271)	74.9	33.6	68.3	40.2	27.7	53.9	29.5	56.1	26.9	28.0	16.2	45.4	1.8
60～69歳(431)	68.7	20.0	78.7	30.6	16.7	46.9	30.4	50.8	27.6	16.0	20.9	56.1	1.6
70歳以上(184)	61.0	7.8	79.2	29.9	5.2	45.5	28.6	46.8	25.3	3.9	16.2	55.2	1.3
無回答(9)	25.0	-	12.5	12.5	-	25.0	-	25.0	12.5	-	25.0	-	62.5
性別													
男性													
18～19歳(13)	23.1	15.4	38.5	7.7	38.5	53.8	15.4	30.8	15.4	-	61.5	-	-
20～29歳(58)	65.2	43.1	51.7	58.6	29.3	44.8	34.5	37.9	32.8	41.4	8.6	50.0	3.4
30～39歳(78)	55.8	35.5	48.7	44.7	34.2	58.6	38.2	44.7	30.3	38.2	7.9	47.4	2.6
40～49歳(109)	70.6	36.7	55.0	41.3	33.9	44.0	38.5	52.3	30.3	37.6	22.9	41.3	4.6
50～59歳(96)	72.9	34.4	64.6	41.7	26.1	50.0	31.3	46.9	17.7	25.0	19.8	49.0	2.1
60～69歳(181)	71.3	28.5	83.4	28.7	17.7	48.4	33.1	48.6	17.5	13.8	24.9	62.4	2.2
70歳以上(61)	57.4	8.2	85.2	34.4	6.6	42.6	31.1	41.0	14.8	1.6	21.3	63.9	3.3
無回答(15)	33.3	6.7	13.3	20.0	-	33.3	-	33.3	6.7	-	26.7	-	46.7
女性													
18～19歳(20)	40.0	35.0	50.0	50.0	45.0	55.0	40.0	55.0	40.0	45.0	50.0	50.0	5.0
20～29歳(87)	65.5	44.8	54.0	51.7	39.1	60.9	36.8	58.6	34.5	43.7	11.5	48.3	4.6
30～39歳(115)	80.0	43.5	56.5	45.2	60.9	28.7	62.6	29.6	46.1	11.3	47.0	5.2	-
40～49歳(155)	71.0	31.6	61.9	43.9	26.5	58.7	23.9	69.7	32.9	38.7	12.3	46.5	1.3
50～59歳(249)	66.7	15.3	32.1	16.1	47.4	28.5	28.6	61.1	32.0	29.7	14.3	43.4	2.9
60～69歳(249)	66.7	15.3	32.1	16.1	47.4	28.5	28.6	61.1	32.0	29.7	14.3	43.4	2.9
70歳以上(90)	64.4	7.8	77.8	27.8	4.4	47.8	27.8	52.2	33.3	5.6	13.3	51.1	1.1
無回答(15)	33.3	6.7	13.3	20.0	-	33.3	-	33.3	6.7	-	26.7	-	46.7
地域別													
東部(576)	70.1	28.6	68.6	39.6	23.1	52.4	31.9	54.3	27.3	27.1	13.7	48.8	1.9
中部(290)	63.1	27.6	62.4	43.1	25.9	49.7	30.7	52.8	34.1	29.7	17.6	48.6	1.7
西部(623)	69.3	29.1	66.9	38.7	26.0	51.4	29.5	53.9	28.3	26.3	17.2	52.2	2.9
無回答(11)	54.5	27.3	36.4	18.2	18.2	27.3	9.1	18.2	18.2	18.2	18.2	9.1	36.4

問13. 他の都道府県と比べて鳥取県の強みや良さ												
時間にとり がある	自然環境に 恵まれている	人との絆・地 域の結びつ きが強い	子育て環境・ 教育が充実	古い歴史と 豊かな文化 環境に恵ま れている	防災・治安・ 行政との距 離が近い	その他	他の都道府 県と比べて 鳥取県の強 みや良さが あると感じ ている	無回答				
全体(500)	4.1	50.9	6.3	3.3	1.2	5.3	1.3	15.3				
性別												
男性(98)	3.4	49.5	6.7	3.0	0.5	5.5	1.5	15.1				
女性(93)	4.5	52.2	5.9	3.5	1.7	5.3	1.1	15.0				
無回答(11)	9.1	18.2	9.1	-	-	-	-	54.5				
年代別												
18～19歳(33)	9.1	45.5	6.1	6.1	3.0	9.1	-	15.2				
20～29歳(146)	4.8	45.2	5.5	4.1	1.4	6.8	-	19.2				
30～39歳(193)	4.1	50.3	4.1	4.7	0.5	5.2	0.5	19.2				
40～49歳(284)	4.9	54.5	6.4	4.9	0.4	4.5	0.4	11.7				
50～59歳(271)	2.6	50.2	5.2	3.3	1.8	4.8	1.8	15.1				
60～69歳(431)	3.2	52.9	7.0	2.1	1.4	5.3	2.1	14.2				
70歳以上(184)	5.2	48.7	9.7	0.6	1.3	5.8	1.9	14.3				
無回答(8)	12.5	25.0	-	-	-	-	-	62.5				
性別												
男性												
18～19歳(13)	7.7	38.5	-	7.7	-	7.7	7.7	30.8				
20～29歳(58)	3.4	51.7	8.6	3.4	-	5.2	3.4	17.2				
30～39歳(78)	6.6	47.4	6.6	-	5.3	1.3	2.6	13.2				
40～49歳(109)	1.8	53.2	6.4	3.7	0.9	2.8	3.7	17.4				
50～59歳(96)	2.1	44.8	7.3	4.2	1.0	6.3	2.1	16.7				
60～69歳(181)	3.3	51.9	7.2	3.9	0.6	5.5	1.1	13.8				
70歳以上(61)	1.6	47.5	4.9	-	11.5	4.9	-	16.4				
無回答(20)	10.0	50.0	10.0	5.0	5.0	15.0	-	50.0				
女性												
18～19歳(20)	5.7	40.2	3.4	4.6	2.3	8.0	-	20.7				
20～29歳(87)	2.6	52.2	1.7	7.8	0.9	5.2	2.3	12.9				
30～39歳(115)	7.1	55.5	6.5	5.8	-	5.8	0.6	3.2				
40～49歳(155)	2.9	53.1	4.0	2.9	2.3	4.0	1.7	14.3				
50～59歳(249)	2.8	53.8	6.8	0.8	2.0	5.2	2.4	10.0				
60～69歳(249)	7.8	51.1	13.3	1.1	2.2	2.2	1.1	11.1				
70歳以上(90)	13.3	26.7	6.7	-	-	-	-	46.7				
無回答(15)	4.7	50.7	4.9	3.5	1.4	5.6	1.2	15.5				
地域別												
東部(576)	5.9	49.3	7.2	3.1	0.7	4.8	2.1	14.8				
中部(290)	2.6	52.3	7.2	3.2	1.3	5.5	1.0	14.6				
西部(623)	9.1	18.2	-	-	-	-	-	63.6				
無回答(11)	9.1	18.2	-	-	-	-	-	63.6				

問14-⑦芸術・文化、スポーツの振興による地域の創造性の向上			問14-⑧一人ひとりがそれぞれの個性と能力を發揮し、心豊かに暮らせる社会の実現			問14-⑨「あんしん」医療体制・構築づくり文化の創造											
評価する(取組は十分に ある、よく やっている)	やや評価す る	普通(どちら ともいえない)	やや評価し ない	取組は不十分 である、努 めを必要 とする(ある)	評価する(取 組は十分に ある、よく やっている)	やや評価す る	普通(どちら ともいえない)	やや評価し ない	取組は不十分 である、努 めを必要 とする(ある)								
全体(1000)	5.4	22.5	41.3	11.1	2.9	14.8	2.1	43.3	2.1	11.1	39.0	31.5	6.0	1.7	8.7	2.1	
性別																	
男性(598)	5.2	22.1	45.0	13.1	3.7	9.9	1.3	49.3	10.1	2.3	11.4	18.5	2.2	7.4	2.2	7.4	
女性(402)	5.6	22.7	39.2	9.1	2.2	18.5		39.4	6.5	1.7	16.3	31.6	5.2	1.3	9.4	2.0	
無回答(1)																	
年代別																	
18～19歳(33)	21.2	38.4	19.2	3.0	3.0	18.2		18.2			9.1	54.5			18.2	54.5	
20～29歳(146)	9.9	21.2	39.0	11.0	1.7	17.1	0.7	35.6	8.9	2.7	13.1	15.2	2.7	2.1	13.0	0.7	
30～39歳(193)	9.7	24.8	40.0	14.1	3.4	12.4	1.5	32.9	9.4	3.1	12.5	21.9	2.7	5.1	17.4	1.6	
40～49歳(294)	5.6	24.9	42.9	15.2	2.7	14.3	1.6	33.6	10.3	2.1	12.5	21.9	2.7	2.3	11.4	1.5	
50～59歳(271)	3.8	23.2	45.3	12.2	5.7	13.7	0.7	32.3	10.3	1.6	12.2	21.9	2.7	2.6	6.8	0.7	
60～69歳(431)	3.8	20.4	43.9	10.6	3.5	23.3	2.3	38.3	10.3	1.6	12.2	21.9	2.7	2.6	6.8	0.7	
70歳以上(194)	3.2	20.4	43.2	10.0	3.5	23.3	2.3	38.3	10.3	1.6	12.2	21.9	2.7	2.6	6.8	0.7	
無回答(15)	13.6	13.1	42.1	6.3													
性別																	
男性																	
18～19歳(13)	15.0	30.8	29.1		7.7	25.0		25.0			23.1	62.5			12.5	62.5	
20～29歳(38)	12.1	27.6	34.5	17.2	3.2	27.4	3.5	34.5	15.5	3.4	8.6	17.1	3.4	1.7	13.8	1.7	
30～39歳(78)	5.9	22.4	52.9	9.2	3.9	32.9	2.6	39.4	11.9	3.9	7.0	3.9	11.3	3.4	1.7	13.8	
40～49歳(109)	3.7	23.9	44.0	17.4	4.6	24.8	1.0	32.4	11.9	3.7	11.9	3.7	11.3	3.4	1.7	13.8	
50～59歳(36)	4.2	24.0	38.5	14.6	5.2	12.2	1.0	32.4	11.9	3.7	11.9	3.7	11.3	3.4	1.7	13.8	
60～69歳(161)	5.5	20.4	46.4	12.2	3.9	10.2	1.1	32.4	11.9	3.7	11.9	3.7	11.3	3.4	1.7	13.8	
70歳以上(61)	1.6	16.4	57.4	9.6	1.6	11.2	1.6	32.4	11.9	3.7	11.9	3.7	11.3	3.4	1.7	13.8	
無回答(2)	26.0	40.0	15.0	5.0													
性別																	
女性																	
18～19歳(11)	8.9	16.1	42.5	8.0	2.3	24.0		24.0			23.1	62.5			12.5	62.5	
20～29歳(37)	8.7	24.3	32.2	13.0	2.6	18.3	0.9	32.3	9.6	2.6	13.5	0.9	11.3	4.0	3.2	3.5	
30～39歳(118)	5.7	25.8	41.3	13.5	1.3	10.3	2.6	32.3	9.4	1.7	8.4	2.6	12.3	3.6	3.0	3.5	
40～49歳(175)	6.3	22.9	42.9	10.9	2.9	14.3		32.3	9.4	1.7	12.0	0.6	10.9	3.8	3.6	3.5	
50～59歳(246)	2.0	20.5	41.8	8.4	3.2	20.9	3.2	28.9	5.2	0.8	20.5	2.4	10.4	4.0	3.7	4.0	
60～69歳(126)	4.4	23.3	33.3	4.4		30.0	4.4	28.9	5.6	2.2	28.9	4.4	15.6	3.2	2.9	2.2	
70歳以上(69)	6.7	20.0	33.3	3.3	6.7	6.7	46.7	46.7	6.7	6.7	6.7	46.7	6.7	6.7	20.0	46.7	
無回答(3)	5.9	21.7	40.1	12.2	4.0	14.6	1.6	32.3	3.7	6.8	2.1	16.5	1.4	11.5	39.6	30.2	
地域別																	
東部(290)	8.2	24.8	41.7	8.3	2.4	13.8	2.8	32.3	7.6	2.8	11.2	2.1	11.0	39.0	31.7	4.1	
中部(62)	4.7	22.2	42.4	11.6	2.1	15.6	1.6	32.3	9.0	1.6	13.6	2.1	11.1	38.8	32.6	6.1	
西部地区(1)																	
無回答(1)	18.2	36.4	18.2								9.1	36.4		9.1	27.3	36.4	

問14-⑩安心して子育てできる社会の実現			問14-⑪将来の地域を支える人材育成の推進													
評価する(取組は十分に ある、よく やっている)	やや評価す る	普通(どちら ともいえない)	やや評価し ない	取組は不十分 である、努 めを必要 とする(ある)	評価する(取組は十分に ある、よく やっている)	やや評価す る	普通(どちら ともいえない)	やや評価し ない	取組は不十分 である、努 めを必要 とする(ある)							
全体(500)	11.4	35.1	32.8	6.1	2.1	10.7	2.1	41.7	9.2	2.5	17.7	1.9				
性別																
男性(286)	9.9	34.2	33.9	7.6	2.7	10.2	1.5	37.1	19.8	4.3	15.1	1.2				
女性(214)	12.4	35.8	32.5	5.0	1.8	11.0	1.8	43.5	13.3	3.5	15.1	1.8				
無回答(1)																
年代別																
18～19歳(33)	33.3	30.3	12.1	3.0		21.2		33.3	21.2		27.3					
20～29歳(146)	11.6	34.9	34.2	6.2	0.7	11.6	0.7	22.6	44.5	7.5	2.7	15.8	0.7			
30～39歳(193)	15.0	33.7	30.6	8.8	3.1	7.3	1.6	5.7	20.2	42.0	10.9	4.7	15.5	1.0		
40～49歳(294)	13.6	36.0	30.7	7.2	3.4	7.2	1.9	6.8	23.1	40.9	10.6	3.4	13.3	1.9		
50～59歳(271)	13.3	35.8	29.9	8.1	1.5	11.4		5.9	22.1	41.3	12.2	2.6	15.9			
60～69歳(431)	8.1	36.0	37.8	3.9	1.6	10.4	2.1	2.8	20.6	46.4	7.2	1.6	19.3	2.1		
70歳以上(154)	3.9	33.8	35.1	3.9	1.3	16.9	5.2	3.9	20.1	33.8	9.1	1.3	27.3	4.5		
無回答(8)	12.5	12.5				12.5	62.5	62.5		12.5			12.5	62.5		
性別																
男性																
18～19歳(13)	23.1	23.1	23.1	7.7		23.1		30.8	23.1	15.4		30.8				
20～29歳(58)	6.9	29.3	37.9	6.9	1.7	15.5	1.7	3.4	20.7	43.1	15.5	1.7	13.8	1.7		
30～39歳(76)	13.2	28.9	34.2	10.5	5.3	8.3	2.6	3.9	22.4	39.5	11.8	7.9	11.8	2.6		
40～49歳(109)	11.0	35.8	33.9	6.4	4.6	5.3		4.6	20.2	46.8	11.0	6.4	11.0			
50～59歳(96)	10.4	36.5	28.1	12.5	2.1	10.4		3.1	18.8	43.8	17.7	3.1	13.5			
60～69歳(181)	11.0	35.9	34.3	5.0	1.7	9.9	2.2	2.8	18.3	45.9	12.2	1.7	17.7	1.1		
70歳以上(61)		36.1	41.0	6.6	1.6	13.1	1.6		19.7	42.6	16.4	1.6	18.0	1.6		
無回答(20)	40.0	35.0	5.0			20.0		10.0	40.0	25.0		25.0				
年代別																
18～19歳(20)	14.9	37.9	32.2	5.7		8.2		8.0	23.0	46.0	2.3		17.2			
20～29歳(97)	15.7	36.5	28.7	7.8	1.7	8.7	0.9	7.0	19.1	43.5	10.4	2.6	17.4			
30～39歳(115)	15.5	36.1	28.4	7.7	2.6	6.5	3.2	8.4	25.2	36.8	10.3	1.3	14.8	3.2		
40～49歳(155)	14.9	35.4	30.9	5.7	1.1	12.0		7.4	24.0	40.0	9.1	2.3	17.1			
50～59歳(175)	6.0	36.1	40.6	3.2	1.6	10.4	2.0	2.8	22.1	47.0	3.6	1.6	20.1	2.8		
60～69歳(246)	6.7	33.3	32.2	1.1	1.1	20.0	5.6	6.7	21.1	28.9	3.3	1.1	34.4	4.4		
70歳以上(90)	13.3	20.0				13.3	46.7	6.7	13.3	6.7	13.3	6.7	20.0	46.7		
無回答(15)	11.5	36.8	31.1	5.4	2.4	11.3	1.6	5.4	20.5	41.1	9.0	2.8	19.8	1.4		
地域別																
東部(290)	11.0	36.9	31.0	6.2	1.7	10.7	2.4	5.2	24.8	43.4	6.9	1.7	15.5	2.4		
中部(62)	11.7	32.6	35.5	6.6	1.6	10.3	1.8	5.3	21.3	41.9	10.3	2.7	16.9	1.6		
西部地区(1)		36.4	18.2				36.4		9.1	18.2		18.2		18.2		36.4

性別	年代別	問15:概ね10年後(2030年頃)の単独車の将来は、現在と比べて明るく思われますか			問17:概ね10年後(2030年頃)の単独車の将来について、どのような姿を予想しているかと思いませんか											
		どちらかとい えは明るいと思 う	どちらかとい えは暗いと思 う	無回答	希望する動 機や生活 スタイルの 変化や生 活環境の 変化など の理由	人との関わり や生活環境 の変化など の理由	外国人が地 域で活躍す るなど、多 文化共生の 実現	災害に強い 県土づくり と防災・危機 管理の推進	無回答							
全体(1000)		4.5	18.7	45.3	23.6	5.5	2.3	34.3	7.9	0.7	7.7	3.3	9.1	3.1	7.3	
男性(596)		4.4	16.3	41.4	27.2	8.7	2.0	24.8	30.9	7.9	0.8	7.9	3.4	2.9	6.4	
女性(883)		4.7	20.5	48.3	21.4	3.2	1.9	34.6	36.8	8.0	0.7	7.7	3.2	10.2	3.1	
無回答(11)		-	9.1	18.2	9.1	9.1	64.5	-	18.2	9.1	-	-	-	9.1	63.6	
18～19歳(93)		9.1	27.3	48.5	15.2	21.2	5.5	2.1	33.3	27.3	15.2	10.3	3.0	9.1	2.7	5.5
20～29歳(146)		7.5	23.3	40.4	21.2	9.3	1.0	5.2	20.2	38.9	8.8	1.0	8.3	4.7	5.7	
30～39歳(183)		4.1	22.3	35.8	27.3	9.3	1.1	6.1	19.3	35.7	6.1	1.1	6.3	5.3	8.0	
40～49歳(264)		5.3	19.3	42.4	26.1	5.7	0.7	5.9	23.7	32.3	8.8	0.7	7.4	2.6	10.3	
50～59歳(271)		4.4	16.2	47.2	24.0	3.5	2.6	3.9	20.7	37.3	8.8	0.7	7.4	2.1	10.4	
60～69歳(431)		3.7	16.7	50.1	23.4	3.5	2.6	3.9	23.7	32.3	8.8	0.7	7.4	2.1	10.4	
70歳以上(154)		2.6	18.2	57.5	19.5	3.9	5.8	3.2	22.1	26.0	13.0	0.6	6.5	1.9	10.4	
無回答(9)		-	-	-	-	-	-	62.5	-	12.5	25.0	-	-	-	62.5	
18～19歳(13)		15.4	30.8	38.5	15.4	-	-	15.4	30.8	15.4	15.4	-	7.7	7.7	-	
20～29歳(98)		8.6	20.7	36.2	19.0	10.3	5.2	8.6	25.9	29.3	1.7	-	8.6	3.4	15.5	
30～39歳(76)		2.6	13.2	34.2	31.6	15.8	2.6	10.5	19.7	38.2	11.8	-	7.9	7.9	-	
40～49歳(109)		4.6	17.4	37.6	29.4	11.0	8.3	2.0	27.5	4.6	0.9	9.2	4.6	8.3	9.2	
50～59歳(96)		2.1	15.6	45.8	25.0	10.4	1.0	7.3	25.0	31.3	9.4	2.1	8.3	3.1	8.3	
60～69歳(181)		5.0	15.5	43.6	28.7	5.5	1.7	5.5	26.0	34.3	7.7	0.6	8.3	1.1	6.6	
70歳以上(61)		1.6	14.8	49.2	27.9	3.3	3.3	6.6	29.5	23.0	11.5	1.6	4.9	1.6	9.8	
18～19歳(20)		5.0	25.0	55.0	15.0	-	-	35.0	-	15.0	5.0	-	10.0	-	-	
20～29歳(97)		6.9	25.3	42.5	23.0	2.3	-	4.6	14.9	48.3	3.4	-	11.5	4.6	4.6	
30～39歳(115)		5.2	26.7	36.5	24.3	5.2	1.9	20.9	30.1	7.0	1.7	8.7	2.6	9.6	3.5	
40～49歳(155)		5.7	16.6	45.8	23.9	1.9	1.9	4.5	17.4	38.1	7.1	1.3	7.7	5.8	7.7	
50～59歳(175)		2.8	17.3	55.0	19.7	2.0	3.2	2.8	22.1	30.9	9.2	0.8	6.8	2.3	11.4	
60～69歳(249)		3.3	21.1	52.2	14.4	3.3	5.6	1.1	17.8	28.9	14.4	-	7.8	2.2	11.1	
70歳以上(90)		-	6.7	33.3	6.7	46.7	-	6.7	26.7	6.7	-	-	-	-	6.7	
無回答(576)		3.5	15.1	48.3	24.7	6.3	2.3	5.7	22.4	34.7	7.1	0.7	6.6	3.8	10.6	
中部(280)		6.2	17.2	47.2	22.8	4.5	2.1	4.8	22.8	30.7	7.9	1.0	9.3	1.0	10.6	
西部(623)		4.8	22.8	42.1	23.3	5.1	1.9	4.5	20.4	36.1	8.5	0.6	8.2	3.9	7.1	
無回答(11)		-	18.2	27.3	9.1	9.1	36.4	-	9.1	18.2	-	-	-	18.2	-	

性別	年代別	問18:単独車の将来を明るくする上で重要な人口減少に関する懸念事項 どれが最も効果的と思われるか		問20:人口減少による懸念事項															
		社会政策 （出生率の向上、 結婚促進、 子育て支援、 高齢者の 自立支援など）	自然政策 （国土の保全、 森林整備、 水資源の確保、 防災対策など）	公共サービス （公共交通機関、 保育施設、 高齢者施設、 障害者施設など）	労働市場 （雇用の創出、 賃上げ、 ワークライフ バランスの 実現など）	無回答													
全体(1000)		31.8	38.8	43.9	16.8	3.7	39.1	14.1	16.4	20.9	10.3	22.5	26.6	11.8	1.2	15.3	4.3	1.6	3.8
男性(596)		35.7	39.9	42.3	14.6	3.5	41.1	15.3	13.3	26.0	9.4	19.8	23.0	16.3	1.5	14.4	4.2	1.5	3.7
女性(883)		29.5	38.8	45.2	18.4	3.1	38.2	13.3	18.7	17.7	10.9	24.5	29.2	9.6	1.0	16.0	4.4	1.7	3.0
無回答(11)		9.1	-	18.2	9.1	63.6	9.1	18.2	-	9.1	-	9.1	-	-	-	-	-	-	72.7
18～19歳(93)		33.3	12.1	36.4	12.1	6.1	57.6	12.1	18.2	18.2	9.1	12.1	30.3	9.1	3.0	9.1	-	-	3.0
20～29歳(146)		28.8	3.4	43.5	21.9	2.1	39.0	14.4	19.2	16.4	6.8	19.2	28.8	11.0	0.7	21.2	6.2	2.7	1.4
30～39歳(183)		32.1	2.6	43.5	19.2	2.6	37.3	16.1	13.0	22.3	13.5	14.5	23.8	11.0	1.6	23.8	6.2	0.5	3.1
40～49歳(264)		28.8	4.9	44.3	19.3	2.7	40.2	14.4	20.1	20.9	9.5	17.4	25.0	11.0	1.1	19.3	2.7	1.5	3.4
50～59歳(271)		32.5	2.6	41.3	22.1	1.5	38.7	15.9	19.9	17.3	9.2	22.5	30.6	12.9	1.5	14.8	4.1	1.5	1.5
60～69歳(431)		33.2	3.5	45.7	13.2	4.4	39.2	12.3	13.5	24.4	11.4	27.4	26.0	13.2	0.7	10.2	4.4	1.9	4.4
70歳以上(154)		35.7	5.2	46.1	5.8	7.1	38.3	14.3	13.6	22.1	10.4	33.8	22.7	8.4	1.9	7.8	4.5	1.9	7.1
無回答(9)		-	-	-	-	-	-	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	25.0	12.5	-	62.5
18～19歳(13)		15.4	23.1	46.2	-	15.4	30.8	15.4	23.1	15.4	-	23.1	30.8	15.4	7.7	7.7	-	-	7.7
20～29歳(98)		29.3	6.9	36.2	24.1	3.4	43.1	10.3	13.8	20.7	3.4	15.5	31.0	13.8	1.7	19.0	10.3	1.7	3.4
30～39歳(76)		28.9	1.3	47.4	18.4	3.9	44.7	14.5	3.9	16.6	14.5	13.2	13.2	17.1	1.3	26.3	5.3	-	3.9
40～49歳(109)		34.9	2.8	42.2	18.3	1.8	42.2	15.6	17.4	23.9	10.1	14.7	18.3	11.9	0.9	17.4	1.8	2.8	3.7
50～59歳(96)		39.2	4.2	36.5	15.6	3.1	39.6	17.7	15.6	22.9	7.3	21.9	29.2	13.5	2.1	13.5	4.2	2.1	1.0
60～69歳(181)		39.6	3.9	43.6	9.9	3.3	42.5	12.7	12.2	27.1	10.5	23.8	24.3	19.3	1.1	9.4	3.3	0.6	4.4
70歳以上(61)		39.3	1.6	47.5	8.2	3.3	34.4	24.6	14.8	32.8	9.8	26.2	21.3	9.8	1.6	6.6	4.9	3.3	3.3
18～19歳(20)		45.0	5.0	30.0	20.0	-	75.0	10.0	15.0	15.0	5.0	5.0	30.0	5.0	-	10.0	-	-	-
20～29歳(97)		28.7	1.1	49.4	19.5	1.1	35.6	17.2	23.0	12.6	9.2	21.8	27.6	8.7	1.7	22.6	3.4	3.4	-
30～39歳(115)		34.8	3.5	40.9	20.0	0.8	33.0	16.5	19.1	16.5	13.0	15.7	34.8	8.7	1.7	23.6	5.2	0.9	1.7
40～49歳(155)		24.5	6.5	45.8	20.0	3.2	38.7	13.5	21.9	18.1	9.0	19.4	28.7	10.3	1.3	20.6	3.2	0.6	3.2
50～59歳(175)		28.0	1.7	44.0	25.7	0.6	38.3	14.9	22.3	14.3	10.3	22.9	31.9	15.4	1.1	15.4	4.0	1.1	1.7
60～69歳(249)		28.5	3.2	47.4	15.7	5.2	39.9	11.6	14.5	22.5	11.6	30.1	21.3	9.8	0.4	10.8	5.2	2.8	4.4
70歳以上(90)		34.4	7.8	45.6	4.4	4.4	42.2	7.8	13.3	13.3	11.1	40.0	24.4	6.7	2.2	8.9	4.4	6.7	6.7
無回答(15)		37.7	46.0	20.0	20.0	53.3	46.0	13.3	6.7	15.6	6.7	19.8	25.7	11.1	18.3	3.8	1.7	6.0	
中部(280)		36.7	4.1	42.0	18.0	3.8	42.4	12.8	13.8	20.3	9.7	23.1	26.8	13.4	0.3	14.8	1.6	4.9	4.9
西部(623)		31.9	3.5	43.0	16.9	4.7	36.6	14.9	15.6	16.0	10.9	24.7	27.3	11.6	1.3	15.7	4.5	1.4	4.7
無回答(11)		9.1	9.1	27.3	18.2	36.4	9.1	27.3	-	18.2	18.2	-	21.3	18.2	-	18.2	-	-	36.4

令和元年度「鳥取県の政策に関する県民意識調査」結果報告書
令和元年 10 月発行

【編集・発行】

鳥取県地域づくり推進部県民参画協働課
〒680-8570 鳥取市東町一丁目 220 番地

